

第6号様式(その1) (第6条関係)

令和6年4月5日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

令和5年度政務活動費収支報告について

鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり
令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

第6号様式（その2）（第6条関係）

令和5年度政務活動費収支報告書

会派名 市民の声

1 収 入

政務活動費 2,750,000 円

2 支 出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	355,504	多気郡明和町地域交通視察他
研 修 費	1,219,257	日本自治創造学会他
広 報 費	408,804	会派報発行新聞折り込・ホームページ作成
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	5,800	意見交換会会場費
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	32,226	タブレット通信料他
合 計	2,021,591	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 728,409 円

市民の声

令和5年度

事項別合計額	2,021,591
調査研究費	355,504
研修費	1,219,257
広報費	408,804
広聴費	0
要請・陳情活動費	0
会議費	5,800
資料作成費	0
資料購入費	0
人件費	0
事務費	32,226

政務活動費会計帳簿

No.	月日	項目	内容	収入金額	支出金額	差引残高
1	5月22日	政務活動費	政務活動費 5名分	2,750,000		2,750,000
2	5月22日	研修費	研修旅費5/24-25日デジタル庁・日本自治創造学会参加(中西・菰田・田中淳・市川昇)		158,960	2,591,040
3	5月22日	研修費	日本自治創造学会研究大会参加費(中西・菰田・田中淳・市川昇)		60,000	2,531,040
4	6月8日	調査研究費	視察旅費(6/8三重県多気郡明和町)		3,540	2,527,500
5	6月8日	調査研究費	明和町視察(6/8)手土産		1,650	2,525,850
6	6月12日	事務費	LC3119Mプリンター用インク		2,487	2,523,363
7	6月12日	事務費	A4コピー用紙		957	2,522,406
8	6月13日	研修費	全国地方議会サミット2023参加費(7/5-7/6)(振込手数料550円含む)		10,550	2,511,856
9	6月29日	研修費	研修旅費(7/5-7/6)全国地方議会サミット2023		40,592	2,471,264
10	6月29日	研修費	地域公共交通セミナー参加費(7/18-7/19)(振込手数料550円含む)		30,550	2,440,714
11	7月4日	事務費	デスクトップ用USBハブ		1,180	2,439,534
12	7月4日	事務費	プリンター用インクカートリッジ		2,960	2,436,574
13	7月4日	事務費	クリアファイル		298	2,436,276
14	7月5日	研修費	全国地方議会サミット2023(7/5-7/6)意見交換会参加費		4,000	2,432,276
15	7月18日	調査研究費	伊賀市役所・県農林研究所視察(7/19)手土産		2,300	2,429,976
16	7月18日	研修費	研修旅費(7/18-19)地域公共交通セミナー		38,640	2,391,336
17	8月4日	研修費	地方議会議員特別セミナー参加費(8/4)		15,000	2,376,336
18	8月4日	研修費	研修旅費(8/4)地方議会議員特別セミナー		27,540	2,348,796
19	8月4日	調査研究費	第2給食センター試食(7/31)		1,184	2,347,612
20	8月18日	事務費	意見交換会用付箋3冊		1,494	2,346,118
21	8月19日	会議費	意見交換会イスのサンケイホール鈴鹿会館使用料(8/19)		3,850	2,342,268
22	8月19日	会議費	意見交換会イスのサンケイホール鈴鹿会館冷暖房使用料(8/19)		1,540	2,340,728
23	8月23日	調査研究費	視察旅費(8/23-25)竹原市・小野田市・鹿嶋市		335,860	2,004,868
24	9月15日	研修費	第85回全国都市問題会議参加費(10/12-13)(振込手数料550円含む)		50,550	1,954,318
25	9月22日	研修費	研修旅費(10/11-12)第85回全国都市問題会議		385,700	1,568,618
26	9月29日	研修費	研修旅費(10/1)松戸自主中学開講40周年記念特別公開授業		28,500	1,540,118
27	10月5日	研修費	研修旅費(10/25-26)第18回全国市議長会研究フォーラムin北九州		253,975	1,286,143

28	10月16日	研修費	第18回全国市議長会研究フォーラムin北九州参加費(10/25-26)(振込手数料550円含む)	45,550	1,240,593
29	11月20日	調査研究費	視察旅費(10/18)亀山市立加太小 学校の公開授業・複式学級について	1,280	1,239,313
30	11月20日	研修費	研修旅費(11/29-12/1)令和5年度 地域公共交通の維持と確保に向け て研修	7,120	1,232,193
31	11月20日	研修費	令和5年度地域公共交通の維持と 確保に向けて研修参加費(11/29- 12/1)(振込手数料550円含む)	6,750	1,225,443
32	11月27日	広報費	市民の声ホームページ作成料(振込 手数料550円含む)	50,446	1,174,997
33	12月21日	事務費	A4コピー用紙500枚	1,675	1,173,322
34	1月10日	研修費	研修参加費(2/1)質問作成特別講 座議員活動の基本①②(振込手 数料550円含む)	30,550	1,142,772
35	1月19日	研修費	研修旅費(2/1)質問作成特別講座 議員活動の基本①②	9,180	1,133,592
36	1月19日	調査研究費	視察旅費(1/31)松阪市小中学校 の木造化と室内の木質化につい て	3,320	1,130,272
37	2月7日	研修費	研修参加費(2/13)議会における ハラスメント～パワハラ・セクハラ について(オンライン・振込手数料 550円含む)	15,550	1,114,722
38	2月26日	調査研究費	松阪市鎌田中学視察(1/31)手土 産	2,600	1,112,122
39	2月26日	会議費	意見交換会(11/12)ジェフリー会 議室使用料(10円は利息を充 当)	410	1,111,712
40	3月12日	調査研究費	視察旅費伊賀市役所・県農林研 究所視察(7/19)	3,770	1,107,942
41	3月12日	事務費	タブレット端末通信費	21,175	1,086,767
42	3月26日	広報費	会派報 印刷・新聞折込費用(振 込手数料220円含む)	358,358	728,409

支 払 調 書

2

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費 5/24 - 25日デジタル庁・日本 自治創造学会参加 (中西・薮田・田中淳・ 市川昇)
金 額	¥158,960
支 払 先	別紙旅費計算書のとおり

令和5年5月22日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年5月24日 1泊 2日
至 令和5年5月25日

行 先 東京都千代田区

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
25,640	3,000	11,100	39,740	中西 大輔	
25,640	3,000	11,100	39,740	薮田 啓介	
25,640	3,000	11,100	39,740	市川 昇	
25,640	3,000	11,100	39,740	田中 淳一	
合 計			158,960		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
5月24日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	4,920	JR東海道新幹線
5月25日(木)	東京駅	名古屋駅	6,380	4,920	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				25,640	

ユニオン観光株式会社
神田
ステーションホテル

領 収 書

市民の声 中西 大輔様

領収金額 ￥11,100

(含む 消費税)
現金にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

ご宿泊料(1泊)	¥11,000
宿泊税	¥100
請求金額	¥11,100

神田ステーションホテル
TEL:03-3256-3221 FAX:03-3256-4862

発行元
ユニオン観光株式会社
東京都千代田区鍛冶町1-4-3

取引番号:1586 /05/24 18:06

ユニオン観光株式会社
神田
ステーションホテル

領 収 書

親の声 やぶた けいすけ様

領収金額 ￥11,100

(含む 消費税)
現金にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

ご宿泊料(1泊)	¥11,000
宿泊税	¥100
請求金額	¥11,100

神田ステーションホテル
TEL:03-3256-3221 FAX:03-3256-4862

発行元
ユニオン観光株式会社
東京都千代田区鍛冶町1-4-3

取引番号:1589 2023/05/24 18:08

ユニオン観光株式会社
神田
ステーションホテル

領 収 書 田中様
しみんのこえ様

領収金額 ￥11,100

(含む 消費税)
現金にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

ご宿泊料(1泊)	¥11,000
宿泊税	¥100
請求金額	¥11,100

神田ステーションホテル
TEL:03-3256-3221 FAX:03-3256-4862

発行元
ユニオン観光株式会社
東京都千代田区鍛冶町1-4-3

取引番号:1588 2023/05/24 18:07

ユニオン観光株式会社
神田
ステーションホテル

領 収 書 市川様
しみんのこえ様

領収金額 ￥11,100

(含む 消費税)
現金にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

ご宿泊料(1泊)	¥11,000
宿泊税	¥100
請求金額	¥11,100

神田ステーションホテル
TEL:03-3256-3221 FAX:03-3256-4862

発行元
ユニオン観光株式会社
東京都千代田区鍛冶町1-4-3

取引番号:1587 2023/05/24 18:06

令和5年6月30日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声
代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年5月24日から5月25日
- 2 参加者氏名 中西大輔 藪田啓介 田中淳一 市川昇
- 3 視察先及び事項
5月24日 デジタル庁 千代田区紀尾井町1-3
デジタル庁 伊藤 伸 参与
〃 奥田 尚彦 参事
5月24日～5月25日 日本自治創造学会 明治大学アカデミーコモン

4 目的・内容

- ① DX推進が進められているデジタル庁の取り組み
- ② DX時代の地方創生～自治力を高める

5 成果・所感

- ① デジタル庁においては、政府として行政におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進している。

デジタル社会の実現に向けた重点計画として目指すべきデジタル社会の実

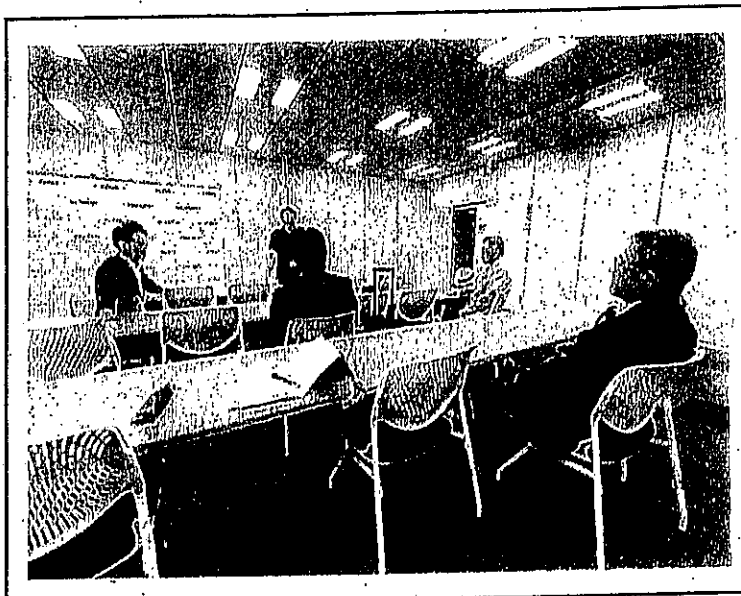


現に向けた重点計画は、目指すべきデジタル社会の実現に向けて、政府が迅速かつ重点的に実施すべき施策を明記し、デジタル庁を始めとする各府省庁が構造改革や個別の施策に取り組み、それを世界に発信・提言する際の羅針盤となるものである。

令和5年(2023年)6月9日に新しい重点計画が閣議決定され、デジタル・トランスフォーメーション社会の実現に向けて、政府が

迅速かつ重点的に実施すべき施策を明記し、デジタル庁を始めとする各府省庁が構造改革や個別の施策に取り組み、それを世界に発信・提言する際の羅針盤となるものである。

デジタル庁ホームページによる政策としては、デジタル社会に必要な共通機能の整備・普及のために下記の主要な目標説明がある。



*マイナンバー(個人番号)制度・マイナンバーカードの普及推進

行政手続等における特定の個人を識別するための制度です。行政機関の情報連携により、各種の行政手続における添付書類の省略などが可能となります。また、マイナンバーカードは、民間サービスでの本人確認等にも利用できます。

*公金受取口座登録制度マイナンバー(個人番号)関連制度

マイナンバー(個人番号)関連制度です。個人が金融機関に持つ預貯金口座を給付金等の受取のための口座として国に任意で登録すると、緊急時の給付金等の申請の際に手続や添付書類が省略できます。

*地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化

地方公共団体が、基幹業務システムについて、ガバメントクラウド上に構築された標準化基準を満たすアプリケーションの中から自らに適したものを効率的かつ効果的に選択することが可能となる環境を整備します。

*自治体窓口DX「書かないワンストップ窓口」

地方自治体との共創を通じて、地方自治体における「書かない、待たない、回らない、ワンストップ窓口」を実現することで、地方自治体窓口の「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」の実現を目指します。

*マイナポータル

子育てや介護など、行政手続のオンライン窓口です。オンライン申請のほか、行政機関等が保有するご自身の情報の確認や、行政機関等からのお知らせ通知の受信などのサービスを提供します。

*準公共分野のデジタル化

生活に密接に関連し国による関与が大きく他の民間分野への波及効果が大きい準公共分野（健康・医療・介護、教育、こども、防災、モビリティ、農業・水産業・食関連産業、港湾、インフラ）のデジタル化を進め、データの連携と活用のための整備に取り組みます。これにより、個人のニーズに応じた最適なサービスが提供される、豊かな国民生活を実現します。

*新型コロナワクチン接種証明書アプリ

新型コロナワクチン接種証明書を取得できるアプリを提供しています。

*国に納付する手数料等のキャッシュレス化

国に納付する手数料等について、キャッシュレス（インターネットバンキング、クレジットカード、電子マネー、コンビニ決済等）で納付することを可能とし、国民の利便性の向上及び業務の効率化を図ります。

*デジタル田園都市国家構想

デジタルの力で新たなサービスや共助のビジネスモデルを生み出しながら、デジタルの恩恵を地域の皆様に届けていく、デジタル田園都市国家構想を進めています。

*調達における公平性・透明性の確保/新技術を活用するための調達改革

よりよい行政サービスを提供するために、民間人材の登用を行う観点から、調達における公平性・透明性の確保に取り組みます。また、迅速な開発・提供と利用者視点での継続的な改善が実現できるよう、柔軟で適切な調達プロセスの実現や行政のシステム調達・開発能力の強化、多種多様な事業者の参加と適切な選定、

プロセスの明確化・透明性の確保等に取り組めます。

以上のようにデジタル庁においては多様な分野におけるデジタル化に取り組むべき指針が示されており、本市においても情報の収集と取り組みを推進すべきであり、現在地方自治体職員の研修を受け入れているとのことであり、本市も職員の派遣を検討すべきであると考えます。

また、DX業務の属人化（システムを組み立てた部署、担当しか最適DX化し難い状況）については本市においても注意すべき課題である。

記

1. デジタル庁への職員派遣を検討すべきである。
2. DX業務の属人化は注意すべき課題である。

以上

市民の声 視察報告書

研 修 名	第14回 日本自治創造学会 研究大会「変化への挑戦！ ～元気な地方を創り出す～」
実施日時	2023年 5月24日(水) 13:00～17:30 25日(木) 10:00～15:05
場 所	東京都 明治大学アカデミーコモン棟3階アカデミーホール
参 加 者	中西 大輔、薮田 啓介、田中 淳一、市川 昇
内 容	5月24日 ◆講演「DX時代の日本の原動力を考える」： 益 一哉（東京工業大学学長） ◆講演「社会インフラ管理の重要性と人材育成」： 石川 雄章（北海道大学客員教授） ◆《事例発表》 「新たな議会の挑戦」： 田村 琢実（埼玉県議会議員・元議長） 「埼玉県議会に問う 地方議会のあり方」： 穂坂 邦夫（日本自治創造学会理事長） ◆《自治体事例発表 ～DX時代の個性あるまちづくり～》 「教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり」： 清水 聖輔（群馬県太田市長） 「スマートシティの新たな挑戦」： 宮元 睦（石川県加賀市長） 「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち」を目指して： 中村 一郎（岩手県盛岡市副市長） 5月25日 ◆講演「地域の活性化と組織の自立・連携」： 渡部 晶（財務省大臣官房政策立案総括審議官） ◆講演「出生率2.95人口維持のまちづくり」： 奥 正親（岡山県奈義町長） ◆《パネルディスカッション》「自治力を高めるには」 パネリスト： 牛山 久仁彦（明治大学政治経済学部教授） 後 房雄（愛知大学地域政策学部教授） 金井 利之（東京大学大学院法学政治学研究科教授） 宮台 真司（東京都立大学人文社会学部教授） コーディネーター： 西出 順郎（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

講演

■「DX時代の日本の原動力を考える」：益 一哉（東京工業大学学長）

【概要】

※別紙印刷資料「DXを超えるには」参照

東京工業大学の説明が主であったが、時代の変化に合わせて大学経営自体を変化させて行こうとする動きは、自治体経営にもつながるもので、はたして鈴鹿市ではどうなのかと考える。

東海三県においても、名古屋大学と岐阜大学が東海国立大学機構となるなど変化があるだけでなく、少子化が進む中、大学自体が特色を出すだけではなく、連携や再編などの動きにつながることも想定されることを、市の運営の中でも考えに織り込む必要があるのではないかと考える。

現在、鈴鹿市では三重大学や市内大学との連携が主であるが、都市計画などの領域なども含め、東海圏の大学との連携を視野に入れながら、産学官民の連携を検討して行政経営に取り組む必要があるのではないかと考える。

また、大学卒の市職員を通じた連携や、様々な研修を通じてつながりを持つことに積極的に取り組むことが重要ではないかと考える。

【意見・提言】

1. 大学の変化、大学の考えを積極的に収集すべきである

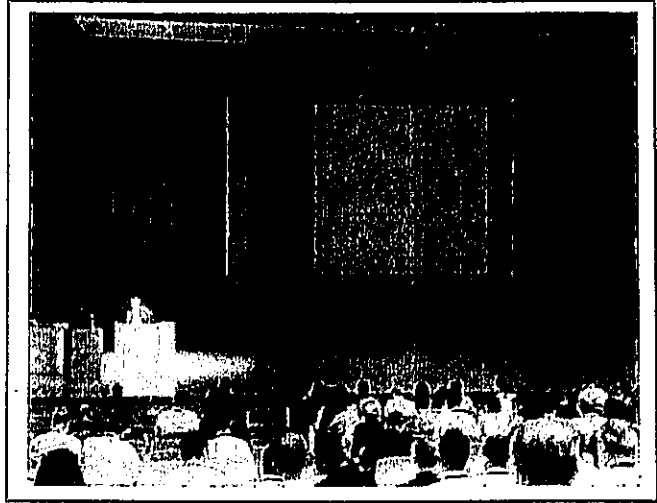
講演

■「社会インフラ管理の重要性と人材育成」：石川 雄章（北海道大学客員教授）

【概要】

インフラの管理のために ICT 技術の活用が進んでいる一方で、維持管理に携わる人材の不足の課題が出てきている。その中でどのように効率的に維持・更新をしていくかは自治体にとって大きな課題となっている。

地球温暖化に起因する気候変動の影響も、道路など社会的なインフラの維持に大きな課題となってくることは間違いない。そのような状況の中で道路などの社会資本は急速に老朽化していくことになり、地方公共団体では維持管理を行うための人員不足、予算不足による構造物の機能やサービス水準、安全性の低下が懸念される。



このようなことを考えると、鈴鹿市においてもインフラの寿命から都市のあり方を考える時期に来ているだろう。同時に、建設就業者、建設技能者の就労人数も減ってきており、また高齢化も進んでいる中、人材の確保も課題になるだろう。

そのような中でDXが地方公共団体においても、中小企業においても重要な部分となってくる。それらをどう確立し、また支援するかを考える必要がある。

取り組みとしては、ドローンなどの機器ということだけではなく、おそらく、道路などの性状調査などの領域においても有効に活用して、更新計画を策定するなどが必要になるだろう。

鈴鹿市においても、道路の維持・更新計画は約1800kmに及ぶ市道のうち、約200km程度が対象となっているだけで、ほとんどの市道については更新の見通しがわからない。DXを活用して、地方公共団体としての鈴鹿市だけではなく、市民にも透明、見える化をしていくことが、今後の人口減少と財源の減少、その中での選択にとっても重要になるのではないだろうか。

そのような時に作る方向性ばかりの土木部署ではなく、このようなDXの動きや国の動向を受けた形で取り組む人材も必要で、DXの推進部門だけではなく、技術系部門においてもデジタル人材が必要になることは間違いない。

また話を聞いていて、このようなインフラに関する維持・更新について、補完性の原則から、鈴鹿市内にある県道について、鈴鹿市で優先順位を選択して維持や更新の事業に取り組めるよう、権限と予算を三重県から鈴鹿市に委譲を求める必要があると考える。

【意見・提
言】

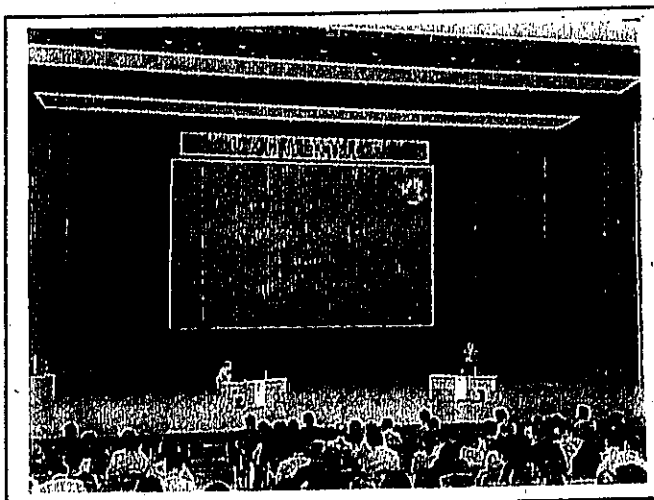
1. インフラの維持・更新の課題の見える化を進めるべき
2. インフラの維持・更新でのDXの推進を
3. 土木部署へのデジタル人材の配置と育成をすべき

《事例発表》

■「新たな議会の挑戦」：田村 琢実（埼玉県議会議員・元議長）

【概 要】

埼玉県議会議員の田村氏の埼玉県議会における議員政策条例への取り組みの説明であった。確かに政策議会として、条例を立案することは意義のあることと考えるが、条例をつくることが目的化したり、その過程で強引さがあるとすれば、それは議会としての課題にもなるだろう。



田村氏の話では、埼玉県議会は自民党主体の構成であり、それをもとにして条例を策定しているという。しかしその取り組み内容を聞くと、自民会派だけで条例案を策定し、行政側とのやりとりも行う形で、パブリックコメント等を行わず、また議会内での議論についても提案する条例案に対しての通常の審議のみのようで、それ以外の会派を交えた議論を行っていない形のようにあり、その部分について非常に疑問を感じるものだった。

実際に会場内の質疑において、その点について問う質問があり、「会派だけの調整のように聞こえるが、特別委員会ですべてで考えることをしないのか」、「会派をなくす

という考えはないのか」というような質問が出ていた。それに対しては 会派は一定の方向性がある。今は過半数でというような説明がされ、また、そのやり取りの中では、「議員は選挙で選ばれているため、パブリックコメントは必要ない。」という考えも示されていた。

このやりとりを聞いていて、果たしてそれで良いのか、熟考が必要ではないかと考えた。実際、現在の低投票率の中では、議員は全ての意見を代表しているとはいえない状況と考えられ、議員は選挙で選ばれることをもってして、全てを決める権利があると考えすることは、ある意味で市民軽視になってしまうのではないかという懸念がある。

このような点についてであるが、田村氏は3期目ということであり、また会派がほとんど多数派を占める議会内において、少数意見の尊重ということについてどのような議論が行われているのか、田村氏自身も議長の際にどのような議会運営をしていたのか考えざるを得なかった。

条例策定という形で議会が取り組むことについては評価をできる一方で、その背景の中に少数意見を軽視するようなものが入っていたり、特権的な意識が入っている場合、果たして自治体議会として、大正大学の江藤教授が使う「チーム議会」として市民と向かい合うことになるのか議論が必要と考える。

■「埼玉県議会に問う 地方議会のあり方」

： 穂坂 邦夫（日本自治創造学会理事長）

【概 要】

穂坂氏からの「予算を伴う政策条例について行政とのやり取りはあるのか」という部分について、「執行部が予算を付け」をしていると言う話であった。自民県議団の与党化については「是々非々でしているため、政策提案をしなくなることはない。」と言う話であり、「政策条例が少ないこと」については、「意識の課題ではないか、執行部に条例を求めるのはどうか」という話であった。「会派の知恵」という部分については、「一定の方向を向いた議員で作ってはどうか」という話であった。「予算策定と執行が首長ということが緊張をなくしているのではないか、二代表についてどのような考えであるのか」という点については、「予算編成権が議会にあるべきでは」ということで返答をしていた

予算編成についての議論は 10 年以上前、大阪府で三重県議会が行った議会改革のシンポジウムの際、当時の橋下市長に対して当時の三谷哲夫三重県議会議長が、予算編成を議会に渡してくれと言った際、橋下市長が「予算編成は非常に大変なものであ

る。それを議会が受けるのであれば、議会で受けてもらって結構。」というやり取りがあった。

この部分について、事業を要望してプラスの予算要望だけに取り組んでいる議会では、総体としての自治体予算の編成が、果たし うまくできるのかどうか、取捨選択、優先順位をつけて議論することが果たしてできるのか、そのことを真剣に問わなければいけないだろうと考える。

それが、多数派を占める議員が、自分たちの利益を優先して予算編成をしてしまうことになれば、それが果たして自治にとってプラスなのかどうか非常に疑わしいことになるだろう。目先の利益、選挙の利益で誘導されるそれになってしまい、次世代のマイナスとなってしまうとすれば、将来に対する責任が問われることになる。

また赤字国債の発行できる国と違い、公債発行について制限のかかる地方公共団体において、財源確保の難しさが一層増す可能性も高いことが考えられる。

前段の話と合わせ、多数派が自分たちの利益優先で考えを進めることが常態化することは、地方議会のあり方にとって果たして良いのかどうか、内側の論理だけでなく、市民に開かれた形で議論する必要、主権者としての市民の方々にも考えてもらう機会をつくるのが議会にも必要になると考える。

【意見・提
言】

※田村氏と穂坂氏の話を総合して

1. 少数意見を尊重する意志がない議会は危機である。
2. 結果だけではなく、取り組み過程の価値も重要ではないか。

《自治体事例発表 ～DX時代の個性あるまちづくり～》

■「教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり」

： 清水 聖義（群馬県太田市長）

■「スマートシティの新たな挑戦」： 宮元 睦（石川県加賀市長）

■「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち」を目指して

： 中村 一郎（岩手県盛岡市副市長）

【概 要】

■群馬県太田市長

おもしろおかしく太田市の取り組みを発表する中で、要所ではふるさと納税に対する疑問点、意義を主張され、ふるさと納税をいくら頑張っても、そのうちの相当割合が仲介サイト等に入ることを、そのコマーシャルに使われているタレント名を持ち出しながら、強く主張されていた。

また話の中、取り組みとして注目した点は、太田市では学校給食の公費負担を行うにあたり、その財源について、公立保育所をなくし、全てを私立にしていることで、一般財源からの持ち出しをなくしたことと、社債購入での運用益として利息収入などもあるということ話を話されていた。

このような考え方が、鈴鹿市における学校給食のあり方の議論の際にも重要だろう。また太田市の活性化のために、都市計画上の市街化調整区域について、工業用地として利活用できるよう色を変えたなど、市長の経営判断で積極的に行っていることが聞き取れた。このような点について、市長はキャリアもあるということはもちろんであるが、同時に相応の責任をもって語っていることが、結果として繋がっているだろうと考えた。

■石川県加賀市長

発表にあたって、加賀市長は平均的な予算範囲分では自治体は成り立たないと考え、選択と集中を行うこととし、その中で選択したものが教育を重視するということであり、創造性を大切にした教育ということであった。そしてその中で選択されたものが、デジタルの先端に行くという自治体戦略だった。加賀市長は加賀市の成長戦略として「先進テクノロジーの導入」と「人材の育成」におき、加賀市を実証フィールドとして産業集積が狙えるようにしているという。

2023年度の加賀市の成長戦略は、「未来への夢と希望の投資戦略」として、人への投資という視点から、教育と人材育成に力を入れるということであった。その取り組

みの一つとして「レッジョ・エミリア・アプローチ」という世界でも先進的な幼児教育の実践に取り入れているとのことだった。

そして市内での初等中等教育の革新、加賀仕切りスキリングの推進に取り組んでいるという。

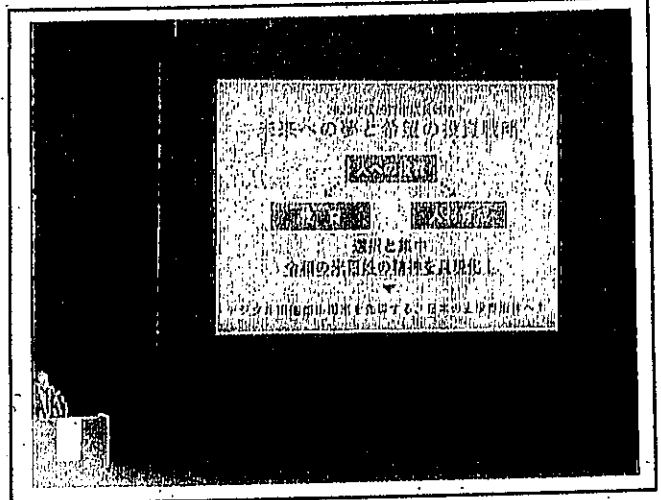
製作 選択の際に首長の見識
また 情報収集 判断ということの重要性 重さ ということが非常にわかる公園であった。

翻って 鈴鹿市ではどうかと考えると そのような選択の厳しき 重さが 実際あるのか考えざるを得なかった。これは首長一人の責任ではなく全体 行政 全体としての力はもちろん 議会 も含めた力がどのようなものであるかが問われているということだと考える。

■岩手県盛岡市長

盛岡市の歴史的景観的な資源について、クレイグ モード氏が発信したことにより2023 年に行くべきに 52 箇所に盛岡市が選出されたことで、対外的な発信も強化され観光にプラスになっている。その背景には歴史的建造物が多い 街並み また自然環境との調和 その他の祭りなど色々なものがあるということであった。

また話の中で地域公共交通に関し、滋賀県の「地域公共交通を支える税制」の検討に注目していることを取り上げられていたが、このような点に着目することも首長には必要と感じた。



【意見・提言】

1. 首長の経営感覚、政策構想力が問われる時代である

講演

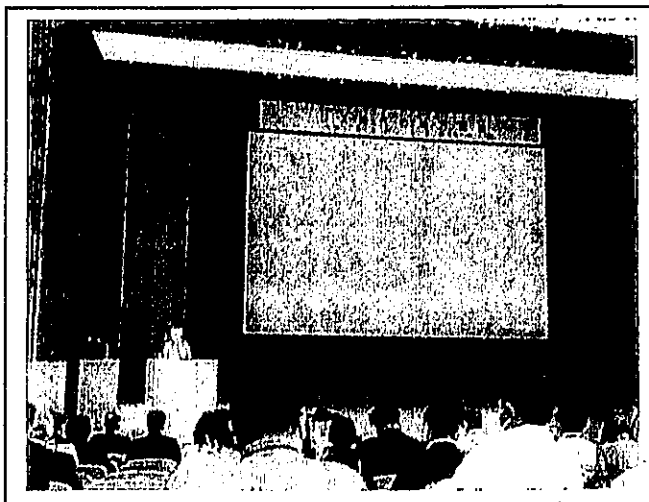
■「地域の活性化と組織の自立・連携」

： 渡部 晶（財務省大臣官房政策立案総括審議官）

【概要】

地域を活性化していくためには、公務員と市民だけでなく、中間団体も活性化しないとうまういかない。エクセレントNPOを紹介する。金融面から話して紹介する。

スポーツによるまちづくり、住民参加型のイメージ。スポーツで大切なのはプレジャー、遊びの部分。教育委員会でしているとプレ



ジャーが入りにくい。デジタル田園都市の中でも入っている。スポーツ推進部会で議論されているのは、スポーツ庁が事務局をしているが、インナー施策とアウトター施策で推進したいとある。インナーが大切、インナーとアウトターをあわせたところでまちづくりをしていく。誰もが身体を動かし楽しむまちづくり。

一般社団法人日本スポーツコミッションは、「スポーツ」をまちづくりや地域活性化のひとつの手法ととらえ、スポーツの持つ多様な機能を活用したまちづくりなどの調査・研究することや、関連活動を行うことに設立されたものである。中間団体やNPOの活動の場。

地域を活性化していくには中間団体、NPO。行政は公平性が重要で、そのような場に入る余地がある。エクセレントNPOのエッセンスは、市民性、社会変革性、組織安定性。

鈴鹿市ではNPOの中間支援を行うNPOがなくなるなど、市民活動をつなぐなど、NPOセクションが弱いのではないかという懸念がある。この部分は、中間団体の弱さをしている部分と重なるだろう。

現実としては女性も減っているため人口減少は止まらない。人口増と全国の自治体の政策を合算すると今の人口の1.5倍という話が。人口減少では警察官のなり手がなくなる。地域間格差を縮小することは難しいだろう。地域経済をどう把握するか、モデルをどうするのか。地域経済を分析する重要性がある。

この部分からは、鈴鹿市の政策立案などにREASASが活用されているかなど、

改めて考える必要がある。「1, 2, 3の産業バランスの取れたまち」という表現が使われたりするが、何を根拠にしたものなのか、そのようなことを明確にする嵯岐氏が大切だろう。

まとめの部分で、人口減少を直視して「戦略的に縮む」という成長モデルを目指すこと、成長のエンジンとしてアジアの成長力の取り込み、スポーツによるまちづくりからシビックプライドの醸成、ナショナルトラスト的な発想、地域活性化「ファンド」の発想を挙げられていた。

「戦略的に縮む」という部分について、現場レベルではそのような考えを持つ職員もいるが、公共個通や空き家問題など、目先の課題解決をことさらに取り上げる風潮と、まだまだ政治の部分でバブル崩壊以前の世代が存在を示す中では、その発想を提起すること自体、鈴鹿市では難しいと考える。

スポーツによるまちづくりとシビックプライドの醸成について、ハンドボールとラグビーなどは鈴鹿がついていたものの三重に置き換わり、サッカーチームに関してもまちとしての一体感が感じにくい状況、また、市内関係企業などへの就労者の多いモータースポーツは、鈴鹿市においてスポーツとの位置づけがされていないなど、これまでの鈴鹿市のスポーツに対する視点や考えは貧弱としか言えない。また、関連してスポーツのトップアスリートについても「著名人」的な扱いに留まり、シビックプライドの情勢には程遠いと感じる状況である。

「行政が補助金（税金）を出してくれる、出すべき」という発想から、自ら出資する意識への転換を行えるかは、鈴鹿市の課題でもあると考える。

【意見・提言】

1. 「戦略的に縮む」ということを行政だけでなく、市民と共有して議論できるようにすべき
2. 中間団体（NPO）の育成が必要である

講 演

■「出生率2.95 人口維持のまちづくり」：奥 正親（岡山県奈義町長）

【概 要】

近年、出生率2.95ということで話題になった岡山県奈義町の取り組みを、奥町長が紹介されていた。話を聞いていて、子育て世代に対する支援の充実などの要因も大きかったが、自衛隊があることによって財源だけでなく人口構成も若めになるなど、複数のプラス要因が考えられるため、政策全体をそのまま鈴鹿市にあてはめることは難しいだろう。出生率についても、自衛隊に着任する世代が若いことも影響している部分があり、そのまま受け取るには難しい。

しかし、政策の方向性として市内全域を見通して子育て支援施設を配置し、多様な支援も行うなどにはあり得るだろう。一方で、補助金配布型に関しては、現在の市財政状況を考えると難しく、サービス提供型で行うなど検討が必要と考える。

【意見・提言】

1. 鈴鹿としての出生支援策を検討する必要がある

■＜パネルディスカッション＞「自治力を高めるには」

パネリスト：牛山 久仁彦（明治大学政治経済学部教授）

後 房雄（愛知大学地域政策学部教授）

金井 利之（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

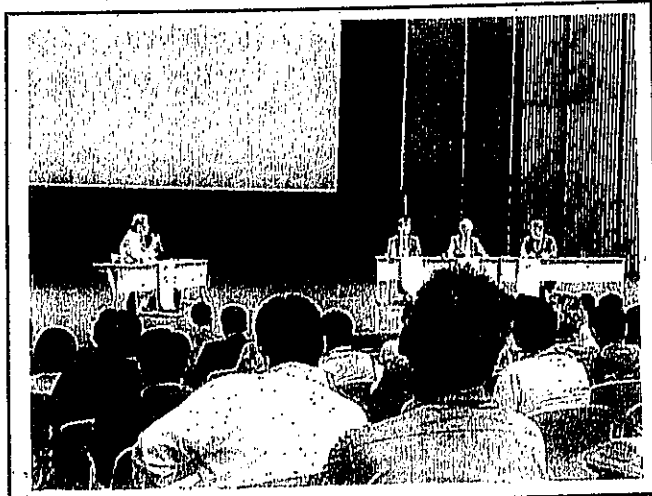
宮台 真司（東京都立大学人文社会学部教授）

コーディネーター：西出 順郎（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

パネルディスカッション

西出氏の冒頭の話で、“自治力”は自分から社会に主体的に関わる力かという問いかけがあった。現代は、主権者である市民が、消費者であり視聴者の立場を強くしてしまい、おねだり民主主義になっている懸念を考える必要もあると考えた。

はたして、鈴鹿市において“自治力”はどれだけ深く考えられているのか、そのことを考えずにはいられない。



牛山氏の話では、自治という言葉が初めからあったかのように錯覚しているが、過去には自治という概念はなく、昔は「自ずと治まる」という考えが、現在は「自ら治める」となっているという提起があった。その流れは、江戸末期にアメリカやヨーロッパから入ってきたもので、自治はデモクラシーと密接に関係しているが、国の下請けになってしまっていないかという話が合った。また※VUCA（ブーカ）の時代、自治には、自治体のマネジメント力、政策立案力が問われると提起された。

平成に入って以降の30年以上の停滞、特に最近10年近くの停滞は、VUCAの時代に入っているにも関わらず、そのことを本当には考慮に入れず、それ以前の時代の価値基準で政策を考えているからではないかと考える。それは政策面だけではなく、自治における人事面でもいえることで、前例踏襲や組織風土を下地にした考えが、いろいろな停滞と関連している意識を持たなければいけないのではないかと考える。

※VUCA（ブーカ）：「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」を意味する。

後氏は、地方自治に対して「生徒会に毛が生えたようなもの、そのくらいの意識で取り組んだほうが良いのではないかと切り出した。名古屋市での経験などからそのような考えを持っているのかと考えるところだった。

それに対する突破口は、首長のリーダーシップと、政治家としての側面を出す首長が出てくる必要性があると発言。議会については、二元代表性を問い直す議論の必要性を挙げ、政党が過半数を占めているところは矛盾を抱えていることを挙げていた。

しかし、後氏の話聞いてみると、政党などに所属しない議員に対する考え、少数排除の論理がないかと疑問を持った。多様性が求められている社会の中、多数派の論理だけを是とすることはどうなのだろうか。

宮台氏は、自治力の核は集合知であると話し、日本はここに問題があると発言。

GDPもOECD最低で、2018年に韓国にも抜かれている。なぜこうなったのかを集合知で考えるとそれぞれの優れた知を取り込んで考えられていないこと、知識を持つものが参加したりエンゲージしていないからではないか、クリックドアナキズムや※Web3.0などから、民主主義はボリュームに限界があると提起。

※Web3.0:『ブロックチェーン上で、暗号資産等のトークンを媒体として「価値の共創・保有・交換」を行う経済』

ある決定について、自分以外の人について想像することは、代議制を否定することではないか。日本に、自分は良くても他の人はどうかという創造性はあるか、それがなくては、民主主義は成り立たないのではないか、その背景に、人々に仲間意識がなくなったこと、ソーシャルキャピタルが薄くなり、他罰化が進行、ポピュリズムとあいまって人民主義でなくなるのではないかと提起。

日本は集団主義ではなく個人主義である。所属集団でのポジション取りが重要で、パブリックを意識しない、知識の合理性ではなく所属する集団でのポジション取りが重要であるという発言があった。その部分は、行政の管理職や、議会の役職などに当てはまる部分が多いと考える。このことは、牛山氏の話について記述したが、停滞の原因になっているのではないかと自問自答することが求められるところと考える。

みんなを幸せにするための知識に※ナッジすることを考えるとWeb3.0、人々がみんなを幸せにする知識を持って行動しているのか、人々がそれに向かうナッジが必要で、共同体に重要なのは知識社会化であると話した。

また、宮台氏は「民度が議会、議会が民度」とも話され、低投票率との関係を話した。

※ナッジ:行動科学の知見から、望ましい行動をとれるよう人を後押しするアプローチのこと

宮台氏の話から、自治力と集合知の関係について、個人主義からくる所属集団でのポジション取りへの価値の偏重が、集合知に対する考えを軽んじる流れになっている

	のではないかと考える。その象徴が「民度が議会、議会が民度」の部分であり、国政での動きを見ても、現在はそうに考えることが妥当かもしれない。 政治において、根回しは手法のひとつであるが、その重さが増す片方で、本来議論が行われるべきところで議論が行われないとすれば、その手法を過度に評価するべきではないと考える。
【意見・提言】	1. 鈴鹿市における“自治力”を内部視点ではなく、外部視点で評価することが必要。 2. これまでの前例踏襲や組織風土からの脱却が必要。

第3号様式

支 払 調 書

3

科 目	研修費
品名又は用件	日本自治創造学会研究大会参加費（中西・ 藪田・田中淳・市川昇）
金 額	¥60,000
支 払 先	日本自治創造学会

令和5年5月22日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収証

市民の声

中西 大輔 様

No. 110

金額

¥ 15000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費
2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 総坂 邦

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301



コクヨ ウケ-695

領収証

市民の声

藪田 啓介 様

No. 173

金額

¥ 15000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費
2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 総坂 邦

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301



コクヨ ウケ-695

領収証

市民の声

田中 淳一 様

No. 96

金額

¥ 15000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費
2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 総坂 邦

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301



コクヨ ウケ-695

領 収 証

市民の声

市川 昇

様

No.

12

金額

715000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-895

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦 夫

東京都千代田区神田直久間町



支 払 調 書

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費(6/8三重県多気郡明和町)
金 額	¥3,540
支 払 先	別紙旅費計算書のとおり

令和5年6月8日

経理責任者 薮田 啓介

支払確認(会派代表者) 中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年6月8日
至 令和5年6月8日

0泊1日

行 先 三重県明和町

(円)

車賃	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
3,540			3,540	中西 大輔	
				藪田 啓介	
				市川 昇	
				田中 淳一	
				藤井 栄治	
合 計			3,540		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃等 (円)	使用路線(特別料金)等
6月8日(木)	鈴鹿市役所	明和町役場	3,540	私有車1台 1台あたり
	明和町役場	鈴鹿市役所		
合 計			3,540	

※私有車で同乗して移動するほうが、公共交通機関で移動する費用よりも安価であるため私有車を使用する。

※運賃は、鈴鹿市旅費支給マニュアルに準じる。

第2号様式

令和5年9月21日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年6月8日から 6月8日
- 2 参加者氏名 中西大輔 藪田啓介 田中淳一 市川昇 藤井栄治

3 視察先及び事項

明和町役場 オンデマンド交通について（生活環境課）

防災タワーについて（総務防災課）

4 目的・内容

- ① 明和町において、昨年から2形態のAIを活用したオンデマンド交通を実証実験中でありその状況を調査する。
- ② 明和町では、平成27年から5年間に6基の防災タワーを建設している。その経緯と利用方法を調査する。



5 成果・所感

① オンデマンド交通について

明和町の人口は、22,834人であり、人口は鈴鹿市の12%である。また、面積は鈴鹿市の20%と人口密度は鈴鹿市の半分であるとともに、高齢化率は4割を超えており鈴鹿市の倍である。

高齢者の移動手段が町政の大きな課題となっている。

町民バスは、4路線27系統で運行しながら、オンデマンドタクシーを昨年夏以降、2形態（社）により実証実験運行している。

町としては、当初（株）アイシンの「チョイソコ」を導入する方向で進めていたが、導入過程でKDDIが出資している（株）Community Mobility社から、町負担なしで同社の「mobi（モビ）」による実証運行をしたいと町に申し出があった。町としては町民の利便性向上につながるとともに、違う形態のオンデマンドタクシーを実証することにより貴重なデータが得られると判断し、受けることとした。

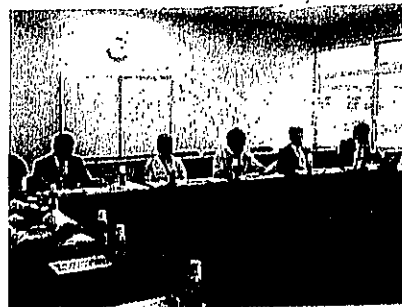
当初「mobi（モビ）」は、駅から2km以内に限定した運行を申し出てきたが、町から町内一円の運行をお願いしたところ、一円の運行となった。

町として「チョイソコ」は65歳以上の高齢者・障がい者手帳所持者・運転免許証返納者に限定し、登録制で1乗車300円（割引有り）平日の9時から16時運行としている。

一方、「mobi（モビ）」は、平日8時から19時まで、定額乗り放題、回数券、1乗車300円など、手軽に使いやすさを打ち出しており、こちらも登録制で学生やサラリーマン等を中心に利用されており、町としては上手くすみ分けできていると評価している。

「チョイソコ」は、昨年10月から実証実験を始め、本年5月までに延948人の利用があった。（実利用人数は255人）

「mobi（モビ）」は、昨年9月から実証実験を始めており、本年4月までに延



7, 159人の利用があった。(実利用人数は180人)

町の財政負担は、「チョイソコ」のみ令和5年度予算で2,700万円であるが、実証実験期間中は、国からの交付金補助が二分の一ある。(地方推進創生交付金)ただし、この交付金は、本格運行するとなくなる。

町としては、本年10月以降本格運行を行う予定であったが、既存路線バスとの調整(廃線および路線縮小)を検討することから、本格運行は少し後ろにずれる模様である。

【考察】

- ⚬ 町としては、町内に2社のタクシー会社があり、2社とも、2形態のオンデマンドタクシーに関わっていることから運送業者との調整は、上手くできている。
- ⚬ 既存町民バスの利用者数は、オンデマンドタクシーの導入前後で減少していないことから、町民バスとオンデマンドタクシーとの利用者形態が違うように感じた。今後、町として町民バスの見直し(路線廃止も含め)を行う際の課題となるであろう。
- ⚬ 「mobi (モビ)」は、高校生が良く利用すると聞く。特に降雨時など学校までの利用に使われている。「チョイソコ」は、町内に停留所を明示しているが、「mobi (モビ)」は停留所が表示されておらず、スマホの画面上に停留所が明示されているだけである。スマホ利用が前提の移動システムである。また、「mobi (モビ)」は、スマホ地図上に同社タクシーの位置が明示されることから、利用者がタクシーの現在地を認識して利用できるため利用時間を把握しやすくなっている。
- ⚬ 町としては、「mobi (モビ)」と「チョイソコ」を今後も併用したいと考えているが、民間ベースで採算が合わない場合、「mobi (モビ)」は直ちに撤退することもあり得るため、「チョイソコ」中心に考えている。
- ⚬ 町としてオンデマンドタクシーの福祉車両として利用は考えておらず、あくまでも高齢者のお出かけ推進と健康寿命を延ばしていくことが第一目標としている。
- ⚬ 鈴鹿市が主眼としている交通空白区域に固執せず、広く町民の利用に立った町内一円の運行に取り組んだところを高く評価する。

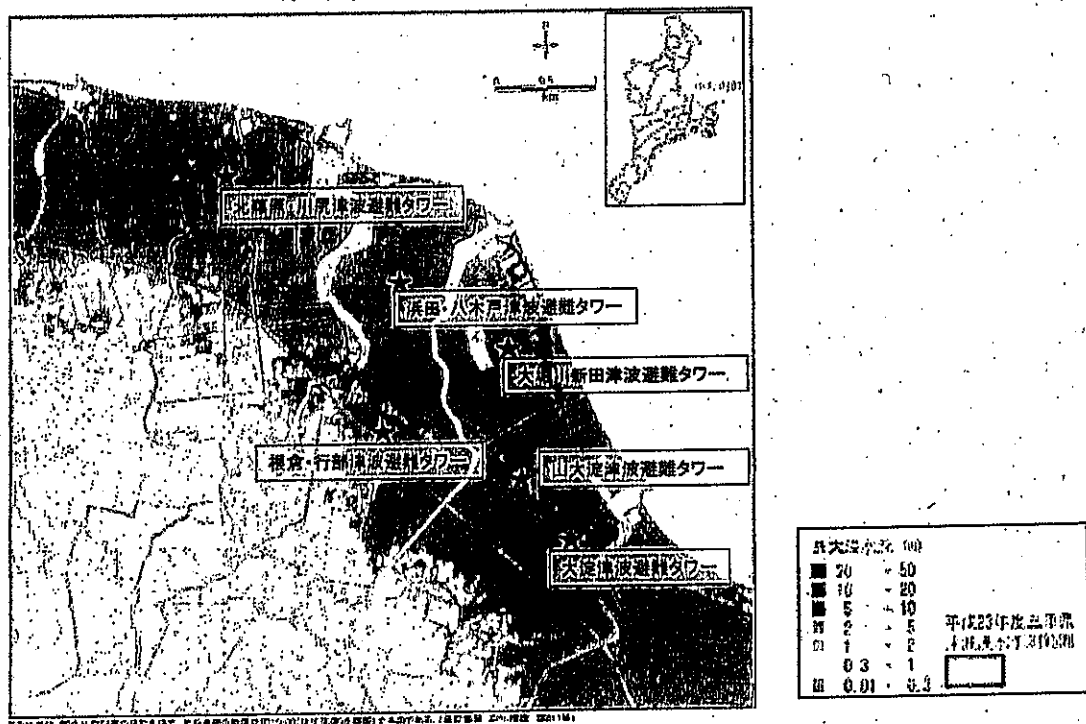
② 防災タワーについて

明和町は、町の地域防災計画及び明和町津波避難計画に基づき、明和町へ50cmの津波初動一波が来る37分の時間内に移動できる距離を850mと試算し、地域集落から小学校屋上・イオンモール明和店屋上など含め、検討した結果、それ以外に6基の津波避難タワーが必要と判断し、平成27年度から5年間に6基の津波タワーを整備した。

津波避難タワーを建設することになったのは、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域^{※1}の指定町に入ったことが要因である。

緊急津波避難施設計画位置図

【図5】



※1：南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域は、①津波により30cm以上の浸水が地震発生から30分以内に生じる地域②特別強化地域の候補市町村に挟まれた沿岸市町村③同一府県内の津波避難対策の一体性の確保により地域指定されており、鈴鹿市も指定されている。

明和町津波避難計画では約5,000人の町民避難が必要と判断し、上記距離に避難するビルが無い地域を中心として、6基の津波避難タワー（収容人員3,485人）を建設した。

事業費は、6基で約15億円であり、国の都市防災総合推進事業の防災交

付金を活用した。補助率は三分の二であった。

○大淀地区

自治会名	避難対象者数	緊急時津波避難確保の対策	避難計画人数(人)	緊急時津波避難施設避難計画人数(合計)
東区	403	大淀小学校	403	大淀小学校
北区1	142	大淀小学校	110	595人
		大淀小学校	32	
北区2	137	大淀小学校	137	大淀小学校
中区1	159	大淀小学校	159	1,085人
中区2	213	大淀小学校	213	
西区1	196	大淀小学校	196	山本小学校
		大淀小学校	68	645人
西区2	150	大淀小学校	82	大淀小学校
西区3	171	大淀小学校	171	-
西区4	168	大淀小学校	168	396人
西区5	136	大淀小学校	136	
しんせい	20	大淀小学校	20	避難対策等別添検討
南区	180	大淀小学校	180	180人
山大淀	645	大淀小学校	645	
大堀川新田	72	大淀小学校	72	
大堀川	109	大淀小学校	109	
計	2,901			

○下御糸地区及び上御糸地区の一部

自治会名	避難対象者数	緊急時津波避難確保の対策	避難計画人数(人)	緊急時津波避難施設避難計画人数(合計)
南原	150	下御糸小学校	124	下御糸小学校
		イオン明和	26	200人
北原	237	下御糸小学校	166	イオン明和
		下御糸小学校	71	547人
川尻	133	下御糸小学校	128	
		下御糸小学校	5	381人
中村	255	イオン明和	255	イオン明和
ルミエール	62	イオン明和	62	381人
グローリア	86	イオン明和	86	
飯川	162	イオン明和	162	684人
内座	83	イオン明和	83	
カギル	35	イオン明和	35	
荻田	200	イオン明和	200	294人
八木戸	181	イオン明和	181	
横倉	228	イオン明和	228	
西行部	112	イオン明和	112	避難対策等別添検討
東行部	197	イオン明和	197	162人
谷津原	147	イオン明和	147	
計	2,268			

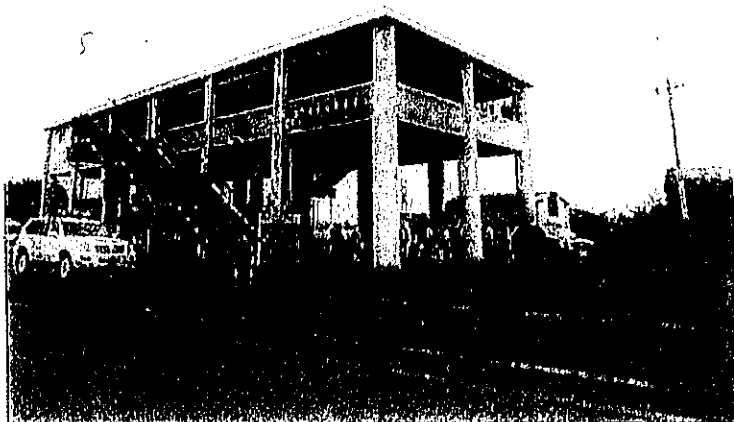
出典：明和町津波避難計画（平成27年1月策定）より

現地視察した津波避難タワーは、「浜田・八木戸津波避難タワー」であり、避難想定人数は381人、避難スペースまでの高さは7m有り、想定する最大津波高5mよりも余裕をもって造っている。

一人当たりの占有面積は1m²を確保している。

構造は、ピロティ構造であり、壁を造らず柱だけで波のエネルギーを逃がす構造である。津波以外に船や自動車の衝突を考えられることから建築基準法の1.25倍の強度で造っている。

また、地下14mの支持層へパイル基礎を打ち込んでおり、この施設は、直径1mの柱26本で支える構造である。



補助の条件として、壁を造れないため、避難フロアは吹き抜けである。そのため、冬季用としてビニールカーテンを常備している。備蓄倉庫も設けており、簡易トイレや飲料水・保温シートなどを備蓄している。

屋根へ避難することは想定しておらず、ソーラーパネルを設置しており、停電時でも6日間の照明用電源として活用できる。

また、屋根部分は、ヘリポートとしての利用は強度的にも構造的にも考えていない。



【考察】

- ⚡ どうしても逃げ遅れる住民は存在するため、このような施設が身近にあると安心につながる。町民からもそのような意見があると聞いた。
- ⚡ 明和町は、海岸線に高いビルが、ほとんど無いことから津波避難タワーは、必要であると感じた。
- ⚡ ただし、平時は、津波避難タワーがほとんど利用されておらず、階段入口の侵入防止扉も風雨で破れて破損しており、都市部では、防犯上危険が高まると感じた。
- ⚡ 鈴鹿市においても、明和町で検討したような津波が来襲する40分から50分の間に、高齢者が徒歩でどのくらいの距離避難できるのか？明示すべき。
- ⚡ そして、例えば1km避難できる判断したなら、津波避難ビルから同心円で避難可能人数（収容人数も把握）を把握すべきである。
- ⚡ そして、それでも避難できない避難空白地域へは、公的施設を中心に、津波避難を兼用できる、タワー型の駐車場建設が望ましいと感じた。



第3号様式

支 払 調 書

5

科 目	調査研究費
品名又は用件	明和町視察（6/8）手土産
金 額	¥1,650.
支 払 先	久住屋菓舗

令和5年6月8日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

久住屋茶舗

鈴鹿市江島本町 3
電話：059-386-0142
クスミヤ カホ

2023年 6月 7日(水)No0

大はら木	¥1,650
小 計	¥1,650
合 計	¥1,650
(うち消費税等	¥122)
お預り	¥2,000
お釣り	¥350

7401 17時29分

0000-7401
鈴鹿市議会議事堂
市民の声

領 収 証
様

2023年 6月 7日水曜日

(消費税等 ¥122)

¥1,650-

但し、(有)久住屋茶舗
鈴鹿市江島本町 7-13
電話：059-386-0142
クスミヤ カホ
*保管上のお断り
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者
領収証No 1469

第3号様式

支 払 調 書

6

科 目	事務費
品名又は用件	LC3119Mプリンター用インク
金 額	¥2,487
支 払 先	(株)ヤマダデンキ

令和5年6月12日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

発行日:2023年06月12日

領収書

本表

管理No. 0360-403-0007553
伝票No. 0360-403-258074

¥2,487- (内消費税 ¥226)

但し

イン

代として。

支払内訳
カード

¥2,487

10%対象

¥2,487(内消費税

¥226)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:12070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



B0360403258074B

4195334018 LC3119M

BRシムレイ 1:持帰 外10

会費値引対象(5%)

9006108017 カイン社 持帰

シムレイ 1:持帰 外10

311

¥2,380

119

ZZZ

¥0

テックランド鈴鹿店

第3号様式

支 払 調 書

7

科 目	事務費
品名又は用件	A4コピー用紙
金 額	¥957
支 払 先	ホームセンターバロー

令和5年6月12日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領 収 証
様

¥957-

2023年06月12日 (月)

上記正に領収しました(消費税等
但し、御品代) 8.7円を含みます)
明細部分の*印は軽減税率(8%)適用商品です。
※重要事項として
※三重県鈴鹿市東旭が丘2丁目1-31
※保証書上の記載は、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-4637-0524

電子マネー ¥957
(消費税等 ¥87)

※: 令頁以又言正日月糸田 ※:
2023年06月12日(月)09:03 レシ*0001

発No00721302
4515152001677JAN
日本製紙オフィスパーホワ
2コX単435 ¥870
小計 ¥870
(外10% タシヨウ ¥870)
外10% ¥87
外税計 ¥87
合計 ¥957
お買上点数 2点

ポイント対象金額 ¥0
獲得ポイント明細
お買上ポイント 0P
合計加算ポイント 0P
前回ポイント 415P
ポイント残高 415P

会員番号 *****8161
端末識別番号 6311220430001

レシトNo0524 店No02043

支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	全国地方議会サミット2023参加費(7/5～7/6) (振込手数料550円含む)
金 額	¥10,550
支 払 先	一社マニフェスト研究会

令和5年6月13日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	振 番	取引通番
5- 6-13 I	301	67	1524
銀行番号	支店番号	口座番号	振替
0155	0301		
お取引内容		お取引金額	
振 込		10,000	
お取扱できないとき		お 取 引 後 残 高	
		円	
お取引時刻			ご利用手数料
15:56			550
三菱UFJ銀行 振替またはご案内			
日本橋中央支店			
普通			
イツハ・ンシャタ・ンボウシ・ン マニフエストケン			
キユウカイ 様			
ス・カシキ・カイ シミンノコエナカニシタ・イス			
お電話		0593827600	
照会番号		000-10093	
		C	

印紙税申告納

付につき津

税務受承認済

百五銀行

全国地方議会サミット 2023 請求書の送付について

日頃より、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動にご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

この度は、全国地方議会サミット 2023 への参加お申し込み誠にありがとうございます。ご請求書を送付致しますので、内容をご確認のうえ発行日から1ヶ月以内を目途にご入金くださいますよう、よろしくお願いします。

ご多用のところお手数をおかけしまして恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

請求書

請求 No : S20230537D

請求日 : 2023年5月25日

鈴鹿市議会 市民の声 中西大輔 様

一般社団法人マニフェスト研究会

代表理事 中村 優

〒162-0041

東京都新宿区早稲田鶴巻町 517-1

ドラード早稲田 402

電話 : 03-6709-6739

メール : mani@maniken.jp

下記の通りご請求申し上げます。

¥ 10000 -

内容	金額	備考
全国地方議会サミット2023 (7月5日・6日開催) 参加費として	¥ 10000 -	議員 1名様 (@¥10000)
全国地方議会サミット2023 (7月5日・6日開催) の加算として	¥ 0 -	議員以外 0名様 (@¥5000)
—余白—	—余白—	—余白—
合計	¥ 10000 -	税込

[お振込み期限] 請求書発行日から1か月以内を目途にお願いします。

[お振込み先]

三菱UFJ銀行 日本橋中央支店 普通

一般社団法人マニフェスト研究会

※ 誠に恐縮ですが、お振込み手数料はご負担願います。

支 払 調 書

9

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費 (7/5-7/6) 全国地方議会サミット 2023
金 額	¥40,592
支 払 先	別紙旅費計算書のとおり

令和5年6月29日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年7月5日 1泊 2日
至 令和5年7月6日

行 先 東京都新宿区

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
25,240	3,000	12,352	40,592	中西 大輔	
合 計			40,592		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
7月5日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	4,720	JR東海道新幹線
7月6日(木)	東京駅	名古屋駅	6,380	4,720	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				25,240	

明細書
RECEIPT



トーセイ ホテル ココネ 神田
TOSEI HOTEL COCONE KANDA
101-0047 東京都千代田区内神田3-2-10
03-5209-5541 03-5209-5545

お部屋番号
ROOM No

お名前
NAME

TOSEI HOTEL
COCONE

912

鈴鹿市議会市民の声 様

到着日 ARRIVAL		出発日 DEPARTURE		人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS	
2023/07/05		2023/07/06		1	2023/07/05		
日付 DATE	お部屋 ROOM	摘要 DESCRIPTION			料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
07/05	912	ご宿泊代 12,375x 1			12,375		
	912	宿泊税(100)			100		
	912	一休ポイント				123	
	912	前受金				12,352	
総合計 TOTAL		料金 CHARGES	お預り金 CREDITS		ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND	
		¥12,475 (内消費税 ¥1,125)	¥12,475		¥0	¥0	

なお、お勘定には消費税が加算されております。
Tax are added to your bill.

(消費税 10% 対象額 12,375 税額 1,125)

ご署名
SIGNATURE

ご住所
ADDRESS

会社名
ADDRESS

T 020189901 060
601 000000000

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

領収書
RECEIPT

中西大輔

発行日
2023/07/05 23:48

T 020189901 060
601 000000000

鈴鹿市議会市民の声 様

¥12,352 (内消費税 ¥1,125)

収入
印紙

トーセイ ホテル ココネ 神田
TOSEI HOTEL COCONE KANDA
101-0047 東京都千代田区内神田3-2-10
03-5209-5541 03-5209-5545

TOSEI HOTEL
COCONE

令和5年7月18日

鈴鹿市議会議長

山中 智博

様

会派名 市民の声

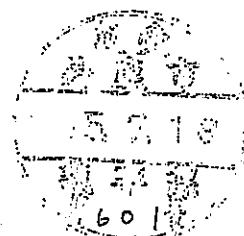
代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年7月5日(水)～令和5年7月6日(木)
- 2 参加者氏名 中西 大輔
- 3 視察先及び事項
場所：早稲田大学大隈記念講堂(大講堂)
(東京都新宿区戸塚町1-104)
事項：変わる社会・デジタル・あたらしい民主主義
～激変する時代に対応する社会基盤としての議会を実装する～
主催：ローカル・マニフェスト推進連盟マニフェスト大賞実行委員会
- 4 目的・内容
別添のとおり
- 5 成果・所感
別添のとおり



市民の声 研修報告書

研 修 名	全国地方議会サミット2023 変わる社会・デジタル・新しい民主主義
実施日時	2023年 7月5日(水) 13:00~18:00 6日(木) 10:00~16:00
場 所	東京都 早稲田大学 大隈講堂
参 加 者	中西 大輔
内 容	7月5日 ◆基調講演「激変する時代に対応する議会を実装せよ」：北川 正恭（早稲田大学名誉教授） ◆特別講演「デジタルで変わる社会 地方と議会への期待」：河野 太郎（デジタル大臣） ◆【デジタルで変わる自治体・政策】 ○「マイナンバーカード交付率9割超え 都城市のデジタル戦略」：佐藤 泰格（都城市 総合政策部デジタル統括課） ○「ChatGPT の自治体活用実証 横須賀市のデジタル戦略」：寒川 孝之（横須賀市デジタル・ガバメント推進室） ○「全国初 県内全77市町村との協働電子図書館『デジとしょ信州』」：森 いづみ（県立長野図書館長） ○「デジタル図書館とアクセシブルライブラリー」：林 剛史（株式会社メディアドゥ） ◆【オンラインとデジタルを活かす】 ○「議会デジタル化の必要性 ChatGPT などの生成系 AI とどう向き合うか」：河村 和徳（東北大学大学院 准教授） ○「デジタル・オンライン活用最前線 AI 活用による議会の視覚化と市民参画」：金澤 克仁（取手市議会） ○「デジタルで変わる市民と議会 まちだん宮崎市議会 DX 実証実験より」：財前 貴玄（Ggomホールディングス株式会社） ◆【デジタルが拓くあたらしい民主主義】 ○「Society5.0時代の新しい民主主義」：中村 健（早稲田大学マニフェスト研究所） ○「つくば市が取り組む選挙DX インターネット投票実証実験より」：五十嵐 立斎（つくば市長） ◆意見交換会

7月6日

◆鼎談

○「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」：北川 正恭、片山 善博（大正大学教授、広瀬 克哉（法政大学教授）

◆【政策議会的一般質問】

○「一般質問を議会の政策資源にするシクミ」：土山 希美枝（法政大学教授）、鷹栖町議会など

◆【自治体監査と議選監査委員を活かす】

○「政策サイクルと政策財務」：江藤 俊昭（大正大学教授）

○「監査委員との連携 自治体監査・議選監査の活かし方」：谷川 宏（鎌倉市監査委員事務局長）

○「議選監査委員を活かす」：子籠 敏人（あきるの市議会議員）

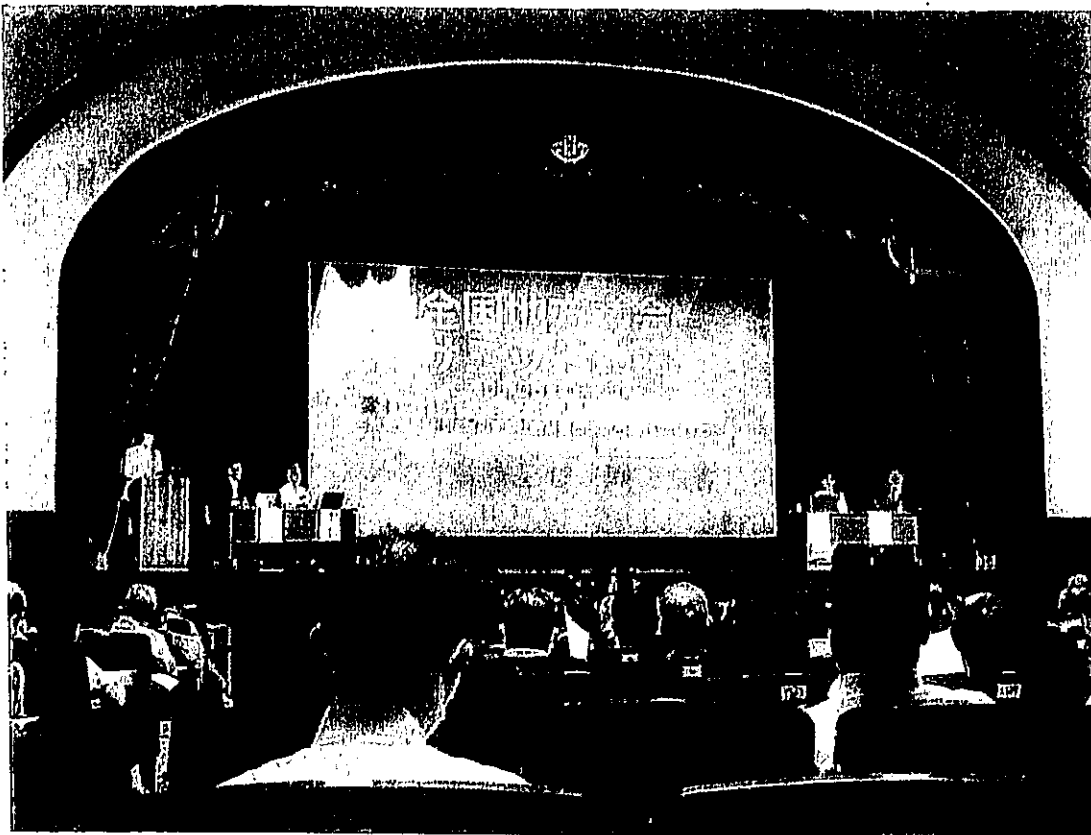
○「議選監査委員の活かし方 行政のかかりつけ医」：川上 史浩（可児市議会議員）

◆【政策に強い議会をつくる】

○「政策決議提案とガイドライン」：菅原 由和（奥州市議会副議長）

○「議会における政策づくりと政策法務」：津軽石 昭彦（関東学院大学教授）

※各内容について、添付資料を参照



■ 7月5日

【概要・
メモ】

■北川氏

持ち帰って活かしてもらいたい。

確実に変わってきている気はする。今回はデジタルの改革とは、今まで当たり前であった歳入監査の是非について、持ち帰って議論をして、自分の地域から変える。勉強をして実践してもらいたい。

現在は革命期、その中でだれが生き残るか。30年地方自治は形式的にそうになってきたが果たして実装されているか。そこに重要なのは地方議会ではないか。お互いにけん制しあって、法律に沿って進めること公平性を担保することは必要だが、ルールオリエンテッドの考えになる。議会の役割は民意の反映、だからこそ選挙で選ばれる。民意の反映は、法律や規則が古くなったり間違ったりしたらやめなければいけない。積極的な役割が議会にはある。

2006年に議会基本条例ができて以来、900の条例ができたことは進歩ではあるが、まだまだ。議会がどのような役割を担っているかを考えてもらいたい。監視機能だけでなく積極的な意味が地方議会にはある。

政策議会になることがテーマ。

■河野氏

人が人に寄り添う社会につくるためには、人間は人間ができることに集中すべきと考えている。そのためのデジタル化。ぬくもりのある社会を地域に作っていくための一つがデジタル化。

デジタル化のメリットも大きい、熊本市ではコンビニ交付について10円と大幅値下げをした。役所に行かなくても近場のコンビニで早く安く取得できるようにした。現在は7割がコンビニ交付に。結果として職員の業務が転換でき住民サービスの転換になった。下げたことで税外収入の減に。現在は交付金でやりくりしているがそこは工夫の点。※健康保険証とマイナンバーの関係について説明。

医療費助成の公費負担について、マイナンバーカードでできるように取り組んでいる」。システムの統一、書式の統一などを進めるべき。様式については統一していくことが大事と考えている。

窓口サービスを希望自治体とデジタル庁で進めている。都城でうまくいっている。ぜひ活用してもらいたい。

■都城、佐藤氏

イベント情報集約サイト、自治会なども収集。デジタル事業は課題からの解決、人材育成にも役立っている。

■横須賀市 寒川氏

シャドーIT（自宅での利用）

■長野県 森氏

→ 電子図書館導入を鈴鹿市も検討してはどうか。

■林氏

→ 電子図書館の年間コストは。モノとして残らずデータであることについて。

■パネルトーク

・予算が必要ということでどれだけかかるのか。

都城： 現所100事業、デジ田交付金は大きい。

寒川： 予算について、DXの推進経費で支払い。実証期間で約1万円。本運用でも従量制での料金となっている。

森： 約3千万円、どれくらいのコンテンツ数で変わってくる

林： 現在は普及期間、初期費用100万円からスタートできるようにしている。アクセスビリティは月1万から。

※デジタル運用に詳しい、発想を持つ職員の必要が、横須賀市からわかる。

・都城の取り組みの中で、一時預かりなどの受付システムについて。ほかの自治体でも取り組みやすいものかどうか。

→ システム自体の問題というよりも、民間企業も巻き込むとなると、現場で使う際のアプローチの部分。使ってもらうことも考えると。連携。

・横須賀市の ChatGPT 通信について、個人情報との関係、次元が異なるとは？

・森氏、ほかの自治体との取り組みの話があったが、ほかに一緒に進めている事例は？

→ 先端技術推進協議会の県の取り組みの中に、電子図書館も入れてもらった。先行事例で電子申請があった。デジタルでいえば、アナログ、紙も重要であるが保管場所の課題、デジタルアーカイブ、地域の記憶、祭りを残すことをデジタルで残すことも県内でプラットフォームを作り運用していることを考えている。

・林氏、興味を持った自治体の取り組みははじめとしては？

→ すでに導入している自治体にヒアリング。

■会場質問

○無所属・住民：12億6千万は十分なのか。予算取りは難しいと思うが、その突

破の手法や考えは。

→ 同規模自治体よりは大きいと考える。予算の額ではなく、「課題解決、市民に価値が届けられるかで査定を行っている。十分な事業数は担保できていると考える。町内の合意形成について、財政課と企画分、所管課案で定例会議を行っていて、予算を考えている。財政分だけで考えているわけではない。事業の高質化が特徴。

○千葉市議：横須賀市について市長がすぐにやれと実施できたのは職員の手と考えるがその点について

→ 市長の言葉で背中を押してもらったと考えた、昨年夏から画像生成系のものを勉強しているところだった。画像系は著作権が難しくおびえて取り組んでいなかった。ChatGPTはハードルが低かった。職員に関してDX推進が8名、ネット上にプログラム構築の情報がたくさんある。内政は歯車があったからできただけで、都城は企業との連携、企業との連携で行えるのであればそれを選択する。

○橋本市：アクセシビリティライブラリーについて

→ 電子書籍がどのような権利なのか、なので、出版社との権利関係で可能かどうかが決まる。視覚障害なども検討に入っている。それとの検討のうえで実施か。まずは自治体向けの普及から。

弱視の子供は漫画が読めていない、そのようなところも発展的に、漫画もストーリーを音声で聞けたらと考えている。

○オンライン：都城、働き方改革での成果。

→ そこを改善していきたいと考えている。超過勤務や離職などほとんどの自治体の課題、職員が働き続けられる環境づくりをこのような手法で取り組んでいきたいと考えている。

■東北大 川村氏

議会デジタル化の必要性は東日本大震災時。宿題だったものがコロナで再燃。選挙も議会も密で成立している。デジタル化は民主主義のデジタル化。第2段階は住民とつながるステージ、第3段階はオープンデータをつかってファクトに基づく情報で考える段階。便利一辺倒では失敗した時のリスクがある。失敗を公にすると日本では進まなくなる。

韓国や台湾は民主化のタイミングとデジタル化のタイミングが1990年代でほぼ同時。

■取手市 金沢氏

オンラインで議案の事前説明、配布後3日後程度で配信、オンラインで何度も視聴可能、窓口で済む質問が減ったという話。常任委員会で、視察先を分割、現地の議員と

取手市で行う議会で行った。会議録視覚化システムについて将来的には選挙公約との連動なども考えている。

■まちだん担当 財前氏

宮崎市鈴木氏：議長公約で取り組んだ。その時にまちだんを紹介された。各会派から1名でプロジェクトチームを形成。まちだん＝フェイスブックのようなもの。議会と住民がコミュニケーションをとることに特化。

アンバサダー制度、議会と市民の架け橋、中学生から高齢者まで参加、

■質疑応答

まちだんの質問に対する回答についてどのような調整があるのか

→ 川村氏：議会 DX の課題は予算確保、議員間デジタルディバイド、サポートできる職員が存在。

→ 取手市：サイドボックスで3万6千円で投票システムを導入している。

→ 議会のほうでも個人情報保護条例が必要になっている※要確認

■中村氏

■つくば市 五十嵐市長

求心力を遠心力にしたい。中心市街地から周辺地域に、旧来の街に。多言語化も届けたい人に届かない。移民を労働者ではなく住民として受け入れる。ハッシュ化で投票者情報と投票行動を分離しているため、辿れなくできる。インターネット投票のトライアルをどんどんしてほしい。

■芽室町選挙管理委員会 山本氏

選挙公報について、町の発行条例で必要ないときは発行しないというものがある。

■つくば市 川久保氏

質疑：49歳以下の件、メンバーの属性

→ 全国の構成を見て50歳以上が多いため。属性かぶらない人がいたら当選しやすい。

【感想・意見】

北川氏は20年の活動という、確かに議会は変化してきてはいるが、本質的な部分はどうなのかと考える。劣化コピーの中で、外面的な所だけ出来上がり、本質的な議員意識の変革はどこまで進んでいるのかという点が問われるべきで、特に市民との関

係からの評価が必要ではないだろうか。直近の選挙の結果、投票率の低下を考えても問われている部分だろう。

また、今回のような研修への参加について、自主的に参加する意識も重要であるが、何かのきっかけで聞くこと、場に集まる他市町議員との交流が、意識変革に重要ではないだろうか。

北川氏の話聞いていて、議員の「仕事」が要望の実現に重きがあると、自治のための機関としての意識が薄くなるのではないだろうかと考えた。

河野氏の話から、他市町事例はもちろん、国の情報を収集考えるためにも、デジタル庁への出向を積極的に鈴鹿市は検討、実行すべき。また、窓口 SaaS は進めるべきだろう。

都城市について、以前に市長マニフェストに対するマネジメントに視察に行ったことがあるが、市長意識で職員意識が変革しているところが大きいと考える。職員判断が前でなくそのようなことがあって意識が変わることが必要ではないか。

デジタル政策を進めるにあたり、土木技術職からも入っていることは参考になる。リモート窓口は早急にできるのではないか。

横須賀市の取組から、将来の課題について人口減少からの職員数の課題など、鈴鹿市もこのようなことを抽出して分析する考えが必要だろう。

また、ChatGPT を使って総合計画以下、各種計画の文面整理に取り組んではどうかと考える。計画の文面は基礎的な知識がある人にはわかっても、一般市民には取りつきにくい部分があることや、義務教育終了程度の知識でも読める文章にするなどの面で ChatGPT の活用が考えられる。ただしその際、横須賀市で取り組んでいるように LOGO チャットを介するなどの工夫は必要と考える。

河村氏の講演から、デジタルインクルージョンの部分で、住民が参加しやすい取り組みの部分でデジタルを活用することは、これからの議会に必須と考えた。報告会さえ後ろ向きな状況では改革的な発言がしにくい。

まずは、市民とつながるステージよりも、RESAS などを活用する段階のようにも考える。

取手市の取組から、会議録視覚化は面白い取り組みか。また、文字をすぐに配信できるのは、聴覚に課題の在り方に必要だろうし、議事録の文字おこし負担低減にも重要。オンラインも使用する市民との意見交換会について、まず、議会として行う市民との意見交換の意義を考える議員が多くなればいけないだろう。そして運用にあたって、議会事務局だけでなく議員のスキルも求められる

宮崎市議会の「まちだん」の取組は、双方向性や情報の共有といった面から興味深い取り組みと考える。Digidim を活用する取り組みも見られるが（ディシディム：<https://www.code4japan.org/news/covid-decidim>）、まちだんは取り組みやすいように感じた。

一方で、まちだんシステムを使うことで、質問者となつながら意図的に回答を作成するようなことができてしまうのではないかという懸念も感じた。

五十嵐氏の講演から、首長が政策を理解し進めることの重要性を感じた。また、つくば市での生徒会選挙でのネット投票は参考になるのではないかと考えた。ただし、つくば市のまちとしての特性を考慮する必要もあり、そこからつながる住民意識も考慮する必要があると考えた。

選挙公報に関する議論を聞いていて、現在の状況は各候補が独自で作成したもので、ほぼ広告枠と同じような状況と考える。鈴鹿市でのサイズを考えても、見やすさなどを考慮すると中に入れることのできる情報量は限られるし、視認性を考えるとデザイン的な制限も出ると考える。その一方で、市政の課題全般について候補者の考えを知り比較するためのものとして機能しているかと考えれば非常に心許ないのではないだろうか。

このように考えると、選挙管理委員会で市民委員などを選定、選挙公報のベース内容を作成し、デザイン等も規格化して比較しやすくすることを検討してよいと考える。

つくば市瀧川久保氏の話から、新しい形の選挙活動を行うことは良いと考えるが、「選挙チェンジチャレンジの会」について、自分たちと同じような議員で会を形成、49歳以下としていることなど、参加条件（資料を参照）を聞いていて、これまで同様の形で選挙、それで負けた人への視野の広がりを感じず、どこことなく分断を感じたことが気になった。

【提言】

- ① 市議会としてもDXを推進するべきである
- ② 市議会としてデジタル推進の専門職員が必要である
- ③ 議会として市民と向かい合う意識改革が必要

■ 7月6日

【概要・
メモ】

■ 鼎談

○「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」：北川 正恭、片山 善博（大正大学教授、広瀬 克哉（法政大学教授）

広瀬： 地方分権はなくなったわけではない。2000年第一次分権改革を振り返りながら共有。その後、将来のメッセージ

北川： 94年に根本から変えようということで、省庁再編しよう、公社の民営化、司法・立法・行政の大きな改革。地域特性に合った「分権をしたほうが良い」と改革委。自分の議会に戻って具体の活動をしてもらいたい。

片山： 2000年に鳥取県知事をしていた。地方分権で仕事がやりやすくなったと感じた。機関委任事務は、知事が国の部下のような感じだった。国の通達をはじくことができるようになった。首長は一人、間違いもある、それを正し決定するのが議会、議会が正しく機能する必要がある。学芸会をやめようといった、八百長もやめようといった。議会が始まる前に結論が出ているのは八百長。

一人が決めるのではなく、議会でより多くの人が決定にかかわることは、より県民に近い政治。地方債改革を蘇武大臣の時にに行った。銀行から借りる地方債は枠制にした。

広瀬： 義務付けを条例で上書きできる。政省令について上書きできる。決定権、選挙で選ばれた議員で構成される議会で決めることができる。栗山町で2000年代に基本条例が生まれた。

コロナの時期、国からお金が出て、交付金やワクチンなどどんどん出てきた。丸投げで自治体に。

原点に戻って考えると、どのように地域を再スタートするところで、自治への気概が問われているのではないか。

片山： 自治体の反発力・抵抗力が弱っているのではないか。現場から見るとピントのずれた政策が多い、現場が見えていない、ピントがずれていることを指摘する力が反発力、抵抗力。ワクチンやマイナンバーなどで、跳ね返せなかった自治体。最近ダメなのは通達、跳ね返す力を持ってもらいたい。

北川： 議会が新しい価値を生み出すための民意の代弁者としての位置づけ、気概を見せることが大切。量的削減は改革ではない、質的、議員間で討議して政策化、緊張感のある議会を作り出して、議会が住民代表だといえるように。

広瀬： 国と自治体の間のディスコミュニケーションがあり、それがそのまま。政治チャンネルにおける自治は議会。

※以下は添付資料を参照

園土山： 地方自治法には議員の職務について書かれていない。

園別海町議会

園鷹栖町議会

○議選監査

園江藤： 監査は住民福祉の向上のために。議選監査を入れた憲法、その議論をして、連動。監査委員の共同設置。

園川上： 可児市では議選監査の任期は2年。1年では見合ったものになっていない。識見監査は可児は元税務署、ただ月八万は少ないか。常任委員会は自分は十年している。政策サイクルを回す中で、専門性が高くなってくる。

園谷川： 議選監査は毎年変わるの軸をもっている。

園子龍： 識見監査と議選監査の交流が重要。代表監査と議選監査の連携も重要。

【質疑】

○守秘義務に関して

川上： 守秘義務はかけられる。個人情報以外は議会で共有できる。監査事務局で精査してもらったものを共有している。議選監査になったら選挙があっても、それが優先である。そのような覚悟がないのであればなるべきではない。

江藤： 情報公開で出せるから、守秘義務を広くとる必要はない。議選監査が名誉棄損で裁判になっている事例がある。

谷川： 情報公開で出せるものが、行政としての最終形と考える。職員が本音を言わなくなる。重ねると職員が相談に来ることも多くなる。

○執行部提案で廃止になった議選監査を復活させるときのロジック

江藤： 条例をなくせばいい。監査委員との連携ができているのかなどを検証して考えること、自治の課題。

	○外部の第三者を入れるほうが良いのではないか 江藤： 議会側につけるのか。連携を密にすることとセットにしなければ議会の弱体化につながる。 川上： 議会改革を進めて立ち位置をはっきり、政策サイクルを考えてから議選の検討に。最大会派に付度するのは住民無視。常任委員会に仕事をさせればいい、市内の課題を拾い上げて解決する、住民福祉の向上を充実したうえで、監査に。 谷川： 自治体の中でどのような監査が良いのかを考える。時代のニーズを読みながら首長が提案ということになるか。 ■千葉氏： 大津市議会では政策作りを担保するしくみづくりをしてきている。 ■奥州市 菅原氏： 議員間討議のガイドライン、 ■大津市 清水氏： 法定外に偏重、法定の仕事に力を入れるべきでは。議会の政策立案は法にのっとっていないため、ルールを作る必要がある。政策立案をしなければいけないということは書かれていない。 ■関東学院大学 津軽石氏： ■千葉： 政策立案に後ろ向きな議員もいるなかで、どうやってモチベーションを持って取り組んでいけばよいのか。 菅原： タブレット一つでも抵抗した人がいた。提言したことが実績になったことが大きい。少しずつの積み重ねが意識変革に。 清水： やりたくない人の理由は、法的根拠について。市民に聞いたときに、首長の名前は答えられるが、議長の名前は知られていない。議会のことは評価してもらっていない、存在感がない。監視機関だけでは市民からの存在感は上がらないのではないかな。 津軽石： ある条例について地域説明会を自分の地域以外で行ったことに価値を感じた人もいた。市民の目を入れることが大切。議会広報などで積み重ねることが大切。そうすることで後ろ向きの人は淘汰されていくのではないかな。
【感想・意見】	鼎談を聞いていて、地方分権改革の盛り上がりは四半世紀前の話になる。それからどれだけ地方分権を意識して、地方議会は取り組んでいるだろうかと考えずにはいられない。国政選挙との関係の中で、お金を地方に回すということから、交付税の使途などが指定されるなどの形で、分権ではなく国、県、市町の序列化が再編されただけ

のように考える。議会としてまとまる意識が地方議員になれば、結局のところ、系列議員・議会というような発想にしかなくなっていないのではないかと危惧する。

土山氏の話聞きながら、一般質問の可能性などについて指摘している部分は同意するものの、一般質問が重視されるあまり、議案質疑などが軽視されるようになっていないかと考える。

一般質問での政策提案だけでなく、議案質疑の質問を通して別の視点を提示することも、議員として議会として重要ではないだろうか。本会議場での議案質疑について、“自己の意見を述べることなく”という部分を過剰に議員の質問に適用することは、議員の権利の軽視であり、議会の権限を自ら貶めているのではないかという考えも必要と考える。

別海町議会と鷹栖町議会の取組から、一般質問を通じて政策課題を共有することの意義はわかるが、それであればそもそも委員会活動などの充実で対応できるのではないかと考えた。

鷹栖町では一般質問の内容について議員間で共有し議論、その上で登壇するということがあったが、会派が存在していると取り組みにくいと感じた。また両町とも、一般質問登壇が少ないという話だったのだが、これは町議会の課題もしくは高齢議員の割合なども関係しているのではと考えた。また、議案質疑はどうなのかも含めて、トータルで考える必要があると考えた。

議選監査について、川上氏の意見が非常に参考になる。議選監査を設置するのであれば、可児市議会の取組考え方は参考になると考える。一方で、鈴鹿市では監査が議会三役のポジション取りになっている現状を考えると、鈴鹿市での改革には時間がかかるように考える。内向きになっている鈴鹿市議会で、改革に取り組む議会、議員の考えを広げることは非常に難しいだろう。

奥州市の政策決議案サイクルを参考に、常任委員会の所管事務調査と提言について、鈴鹿市議会でもブラッシュアップすべきと考える。策定中の各種計画について、常任委員会での議論と提言を遅滞することを考える。

議会の取り組みは個々の議員の資質、モチベーションに左右される。

政策法務について、地産地消条例も議会基本条例も運用がうまくされているか検証をする必要があるだろう。既存条例の棚卸議論を実施、会派または委員会から修正を行ってはどうか。

議会改革が俗人的になっているのではないか。改革意識が低い中、古い価値観の中では進めにくい。先例などの検証にも、外部有識者や市民参加が必要になると考える。

【提 言】

- ① 議会基本条例の検証では市民参画を実施すべき
- ② 議案質疑について質問議員の裁量を拡大する方向へ見直しをするべき
- ③ 議選監査について、その是非と、設置の意義を検証すべき

第3号様式

支 払 調 書

10

科 目	研修費
品名又は用件	地域公共交通セミナー参加費(7/18-7/19) (振込手数料550円含む)
金 額	¥30,550
支 払 先	一般社団法人CKセミナー

令和5年6月29日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収証

2023 年 7 月 18 日

市民の声 薮田啓介

様

★

¥30,000

但 7/18 14時～ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画
7/19 10時～ コロナ後の地域公共交通に対する自治体の付き合い方
研修会受託代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9878



百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取扱日	取扱店	機番	取引通番
5-6-29 I	301	67	1237
銀行番号	支店番号	口座番号	振替
0155	0301		
お取引内容		お取引金額円	
振込		30,000	
お取扱できないとき		お取引後継番号	
お取引時刻			ご利用手数料円
9:20			550
お振込明細またはご案内			
楽天銀行 第四営業支店 普通 シヤシーケーセミター 様 シミノコエ ヤブタケイフケ 様 お電話 照会番号 000-10009			

印紙税申告納

付につき捺

税務局承認済

☒ 百五銀行

令和5年6月26日(月)

三重県鈴鹿市議会
藪田啓介 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 7月18日(火)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	¥15,000
② 7月19日(水)10時～井原講師【東京】コロナ後の地域公共交通に対する自治体の付き合い方	¥15,000
領収書宛名:	市民の声 藪田啓介 様
ご請求額:	¥30,000
【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。	
楽天銀行 第四営業支店	
普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
名義 一般社団法人CKセミナー	

※新型コロナ感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル 2F
※「229 (株)リファレンス」までお越しく下さい。

第3号様式

支 払 調 書

11

科 目	事務費
品名又は用件	デスクトップ用USBハブ
金 額	¥1,180
支 払 先	楽天グループ株式会社

令和5年7月4日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収書

鈴鹿市議会 市民の声

様

1,180円領収しました。

但し: GoodsLandとの取引として

利用明細

注文番号: 332282-20230623-0391134062

注文日: 2023年06月23日

領収者: 楽天グループ株式会社

お支払い方法: クレジットカード

発送日: 2023年06月23日

〒158-0094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 楽天クリムゾンハウス

店舗情報

店舗名: GoodsLand

電話番号: 092-554-5088

店舗住所: 〒 7330012

広島県 広島市西区 中広町1-7-0-2F

注文合計

商品小計 1,180円

送料 0円

総合計 1,180円

内訳

支払い金額 1,180円

10%対象 1,180円

10%対象消費税 107円

※表示金額は全て税込です

配送情報

配送方法: 追跡可能メール便

お届け先住所: 〒 513-0809

三重県 鈴鹿市 西条2-2-21

商品明細

商品番号	商品名	数量	単価(税込)	税率	小計(税込)
GD-CBHUB	USBハブ USB3.0 メモリーカードリーダー ライター SD microSD M2 ポート 読み込み書き込み 高速 パソコン PC アクセサリー 用品 グッズ アイテム	1	1,180	10%	1,180

第3号様式

支 払 調 書

12

科 目	事務費
品名又は用件	プリンター用インクカートリッジ
金 額	¥2,960
支 払 先	楽天グループ株式会社

令和5年7月4日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収書

鈴鹿市議会 市民の声

様

2,960円領収しました。

但し: 彩天地との取引として

利用明細

注文番号: 255477-20230623-0390534085

注文日: 2023年06月23日

領収者: 楽天グループ株式会社

お支払い方法: クレジットカード

発送日: 2023年06月24日

〒158-0094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 楽天クリムゾンハウス

店舗情報

店舗名: 彩天地

電話番号: 03-6860-9715

店舗住所: 〒130-0025

東京都 墨田区 千歳2丁目5-4 TMLビル4階

注文合計

商品小計 2,960円

送料 0円

総合計 2,960円

内訳

支払い金額 2,960円

10%対象 2,960円

10%対象消費税 269円

※表示金額は全て税込です

配送情報

配送方法: 宅配便

お届け先住所: 〒513-0809

三重県 鈴鹿市 西条2-2-21

商品明細

商品番号	商品名	数量	単価(税込)	税率	小計(税込)
sa-lc3119-set4w	LC3119-4PK (LC3117の大容量) 4色セット 宅配便 送料無料 プラザー 用 互換 インク あす 楽 対応 (LC3119 LC3117 LC3117-4PK LC311 9BK LC3119C LC3119M LC3119Y LC3117BK LC3117C LC3117M LC3117Y MFC-J6580CD W LC 3119 MFC-J6980CDW MFC-J6983CDW MFC-J6583CDW)	2	1,480	10%	2,960

支 払 調 書

13

科 目	事務費
品名又は用件	クリアファイル
金 額	¥298
支 払 先	コメリハード&グリーン

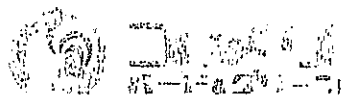
令和5年7月4日

経理責任者 藪田 啓介

支払確認(会派代表者) 中西 大輔

裏面に領収書添付

身直な髭らしうのハートサ・



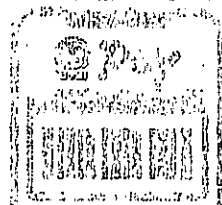
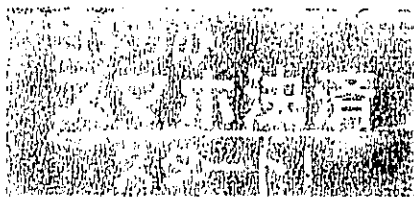
従業員募集中！！
 当時間帯や日数と相談下さい。
 明るくて、元気な、高校生大募集
 コメリの灯油宅配でラクラク♪
 ボリ缶3缶より宅配いたします。

233 A43973-11 40枚 VHI HLK-7

4295

小計	¥298
商品計	1点
合計	¥298
お釣	¥500
お釣り	¥202
(V) 消費税10%対象額	¥298
(内消費税 10%)	¥27

٢١



くわしくは
こちらから



第3号様式

支 払 調 書

14

科 目	研修費
品名又は用件	全国地方議会サミット2023(7/5～7/6) 意見交換会参加費
金 額	¥4,000
支 払 先	一社マニフェスト研究会

令和5年7月5日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領 収 書

市民の声 中西下輔様

¥4,000-

但：全国地方議会サミット2023 意見交換会

2023年7月5日

一般社団法人 マニフェスト研究会

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 517-1

ドラード早稲田 402

電話：03-6709-6739



市議会 2023

07月05日(水) 早稲田大学大隈講堂

北川 正恭
元・香取知事

河野 太郎
デジタル大臣

土山 英樹
元・香取市長

片山 義博
元・香取市長

佐藤 昭
元・香取市長

変化する社会・デジタル・あたらしい自治体

～激変する時代に対応する社会基盤としての議会を実装する～

コロナ禍で進んだ生活様式の激変、人口構成の変化による公共サービスの危機、

激まじいスピードで進化する生成AIなどデジタル技術の革新、

「地方分権」「マニフェスト」20年を経た、あたらしい民主主義の再定義――。

私たち地方議会は、こうした激変する時代にいかに立ち向かい、対応するのか。

地方議会こそが社会の激変に的確に対応し、地方から国を変えていくという決意のもと、

今年も早稲田大学大隈講堂で「全国地方議会サミット」を開催します。

専門家や当事者の議論に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起します。

全国各地からのご参加をお待ちしております。

5 13:00~18:00

講演

激変する時代に対応する議会の実装

早稲田大学 名誉教授、元・香取知事 北川 正恭

デジタルで変わる自治体・政策

マイナンバーカード交付率9割超え
葛飾市のデジタル戦略

葛飾市 都市政策・デジタル戦略課 佐藤 泰裕

全国初 県内全77市町村との
協働電子図書館「デジとしょ葛州」

葛州協働電子図書館 森 いづみ

オンラインとデジタルを活かす

議会デジタル化の必要性
ChatGPTなどの生成AIとどう向き合うか

早稲田大学 法学部 河村 和哉

デジタルで変わる市民と議会
まちだん谷根市議会DX実証実験より

Gcomホールディングス株式会社 財前 高衣

デジタルが拓くあたらしい民主主義

Society5.0時代の
あたらしい民主主義

早稲田大学 マニフェスト研究所 事務局 中村 健

特別講演

デジタルで変わる社会
地方と議会への期待

デジタル大臣 河野 太郎

ChatGPTの自治体活用実証
横須賀市のデジタル戦略

横須賀市 文化・IT・ITサポート課 森田 孝之

デジタル図書館と
アクセシブルライブラリー

葛州協働電子図書館 森 いづみ

デジタル・オンライン活用最前線
AI活用による議会の視覚化と市民参画

早稲田大学 法学部 河村 和哉

デジタルで変わる市民と議会
まちだん谷根市議会DX実証実験より

Gcomホールディングス株式会社 財前 高衣

デジタルが拓くあたらしい民主主義

Society5.0時代の
あたらしい民主主義

早稲田大学 マニフェスト研究所 事務局 中村 健

つくば市が取り組む選挙DX
インターネット投票実証実験より

つくば市 選挙課 金澤 克己

つくば市が取り組む選挙DX
インターネット投票実証実験より

つくば市 選挙課 金澤 克己

つくば市が取り組む選挙DX
インターネット投票実証実験より

つくば市 選挙課 金澤 克己

つくば市が取り組む選挙DX
インターネット投票実証実験より

つくば市 選挙課 金澤 克己

つくば市が取り組む選挙DX
インターネット投票実証実験より

つくば市 選挙課 金澤 克己

つくば市が取り組む選挙DX
インターネット投票実証実験より

つくば市 選挙課 金澤 克己

7 10:00~16:00

講演

地方分権の20年と
これからの10年を展望する

早稲田大学 名誉教授、元・香取知事 北川 正恭

自治体監査と選挙監査委員を活かす

自治体監査と選挙監査委員を活かす

政策サイクルと
政策財務

大正大学 教授 江藤 俊昭

選挙監査委員を活かす

あきる野市議会議員、選挙監査委員 子能 敏人

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策議会の一般質問

一般質問を
議会の政策資源にするシクミ

早稲田大学 教授 土山 英樹

監査委員との連携
自治体監査・選挙監査の活かし方

選挙監査委員の活かし方
行政のかかりつけ係

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

政策につよい議会をつくる

全国地方議会サミット2023

検索

<https://maniken.jp/summit/>



終了後意見交換会(先着150名様、参加費4,000円程度、要申込)

日時 | Day1 | 2023年7月5日(水)13:00~18:00
| Day2 | 7月6日(木)10:00~16:00

会場 | 早稲田大学大隈記念講堂(大講堂)
(169-0043 東京都新宿区戸塚町1-104)
オンライン版もあり(Zoomミーティング)
事前にお申し込みいただいた方に限り後日ZOOMのリンクをお送りいたします

対象 | 議員、議会事務局、自治体職員、市民等

定員 | 会場 | 先着1000名様 | オンライン | 定員無し

参加費

| 会場 | 10,000円
| 一般 | 5,000円

申込方法

ウェブもしくは厚紙のAX申込表より 期日:2023年6月30日(金)

主催者

|主催|ローカル・マニフェスト推進連盟・マニフェスト大賞実行委員会
|共催|早稲田大学マニフェスト研究所
|後援|全国市議会連合会 全国町村議会連合会

問合せ先

|電話|03-6709-6739 |メール|maniken.jp
事務局 早稲田大学マニフェスト研究所(角井、山内)

主催

共催

後援

後援

全国市議会連合会

全国町村議会連合会

第3号様式

支 払 調 書

15

科 目	調査研究費
品名又は用件	伊賀市役所・県農林研究所視察（7/19）手土産
金 額	¥2,300
支 払 先	鈴鹿市職員共済組合

令和5年7月18日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領 収 証		No. _____
市民の声 様		令和5年 7月 18日
★ ￥2,300 — ★		
お菓子代		※は税込価格です
上記正に領収いたしました		
内 訳		
取扱金額		
消費税額等 (%)		
全国百貨店組合 組合長 杉 野 浩		全国百貨店組合 組合長 杉 野 浩

コトヨ 27-1036

支 払 調 書

16

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費 (7/18-7/19) 地域公共交通セミナー
金 額	¥38,640
支 払 先	別紙旅費計算書のとおり

令和5年7月18日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年7月18日 1泊 2日
至 令和5年7月19日

行 先 東京都千代田区

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
25,240	3,000	10,400	38,640	藪田 啓介	
合 計			38,640		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日 (曜日)	乗車駅	降車駅	運賃 (円)	特別料金 (円)	使用路線 (特別料金) 等
7月18日 (火)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	4,720	J R東海道新幹線
7月19日 (水)	東京駅	名古屋駅	6,380	4,720	J R東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				25,240	

Rakuten Travel

領収書

市民の声 藪田啓介 様

伝票番号 : 151274871

お名前	: やぶた けいすけ
金額	: 10,400 円
宿泊施設	: 住友不動産ホテル ヴィラフォンテーヌ東京浜松町
チェックイン日	: 23-07-18
チェックアウト日	: 23-07-19
人数	: 大人1名様
予約番号	: RYa0grby2b
但し	: 宿泊代金として
発行日	: 2023/07/19

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社
〒158-0094 東京都世田谷区
楽天クリムゾンハウス
<https://travel.rakuten.co.jp/>



令和5年8月30日

鈴鹿市議会議員

山中 智博 様

会派名 市民の声
代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和5年7月18日から7月19日

2 参加者氏名 荻田啓介

3 視察先及び事項

7月18日 地域公共交通特別講座

① 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画

7月19日 ② コロナ後の地域公共交通に対する自治体の関わり方

4 目的・内容

① 地域公共交通における再生法の改正について

② コロナ後の地域交通に対する自治体の関わり方について

5 成果・所感

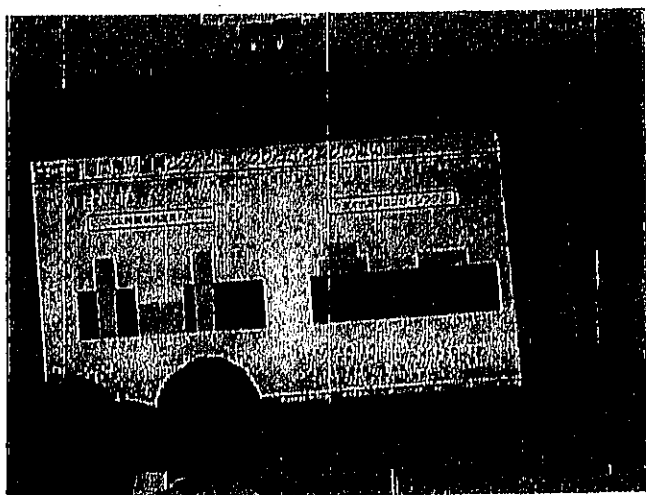
① 地域公共交通における再生法の改正について

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 研究院客員准教授 井原雄人氏のセミナーを受講した。井原氏は東京都、奈良県、本庄市、長野市、川崎市史、周南市などで多くの電動車両の開発・実証に取り組まれており、瀬戸市、沼津市、気仙沼市、大銀杏、南三陸町などではコミュニティ交通の導入など多くの研究プロジェクトに携わって20年間車の研究をして見えているが車の免許を所持していないため、自分事として「地域公共交通」を考えることが出来ると事であった。

地域公共交通関連の法制度は2000年の各種事業の規制緩和の推進から2007年からは地域が主体となって地域公共交通の最適なあり方を検討し、幅広い主体が連携して取り組む事と制度改正が行われ公共交通の維持（活性化・再生）へと転換されている。

多様な交通サービスの種別としては既存公共交通（鉄道・路線バス・タクシー）の維持とコミュニティバス・乗合タクシー・デマンド交通等との既存公共交通維持の壁があり、旅客事業の壁としてはコミュニティバスと送迎バス・スクールバス相互の乗合化・混乗化、デマンド交通と自家用有償旅客運送、タクシーとライドシェアなど旅客事業主体の多様化などの課題が有る。本市においては現在検討中のスクールバスとコミュニティバス（南部Cバス）の混乗化については研究すべき課題であると考ええる。

地域公共交通の豊岡市の事例のように結節点（本市においては鉄道駅）への接続においてCバス、地域主体交通（デマンド自家用有償輸送）、市営デマンド交通などを地域毎の需要にあわせて組み合わせ最適化することが重要であり、そのためのリサーチ調査は市が主体性をもって行うべきである。特に地域の需要として日用・食糧品の買い物は宅配便など代替機能を利用することも出来るが、高齢者の通院など医療に関する移動手段は人命や健康維持に係わる重要な課題であるので、稲生地区における地域主体交通（デマンド自家用有償輸送）「お出かけ支援」などは本市が中心となって進めるべき重要な施策である。



②コロナ後の地域公共交通に対する自治体の関わり方

緊急事態宣言下の公共交通においては、鉄道などでは従来どおりのダイヤで運行、路線バスでは平日ダイヤを休日ダイヤで運行、タクシーでは運行台数を減らして運行などの対応が取られたがエッセンシャルワーカーの通勤や市民の生活維持のために蘊奥を維持されることが求められた。また、世ブ介護者などの通院・通所など必要不可欠な移動の維持が求められた。

しかしながら公共交通機関においては最悪の状態からは脱したが、回復しても輸送人員は以前のように戻ってはいない。他産業と比較しても地域公共交通においては収益の回復は出来ていない。地方における地域公共交通の維持は必要不可欠ではあるので、沼津市の支援事例のように宿泊者バス・タクシー利用促進事業、高齢者バス・タクシー利用促進支援、路線バス事業継続運行費補助事業など様々な施策を行う必要が有る。

地域公共交通を維持してゆくための事例としては、舞鶴市、福山市のようにプレミアム乗車

券・ポイント還元、尾花沢市の移動困難者（妊婦・学生を含む交通弱者）への利用補助、島根県の貸切バス（観光地への立ち寄りを条件化）借り上げ補助などの施策がある。

しかしながらコロナ禍の影響を受け路線バス会社、タクシー会社の経営破綻等が発生しており、地方の交通事業者にとっては各種補助金をもらっても車両を維持し続ける事が困難であったり、バス・タクシー運転手不足の状況が改善されているとは言いつらい状況が続いている。このような状況下公共交通機関に対する公の役割の見直しが必要である。具体的にはこれまで公共交通と言いながら、民間事業者が担ってきた交通事業の位置づけそのものの見直しとして自治体と連携し民間事業者間の共同経営により効率化やインフラ（車両や施設）を公が所有し、運行を民間が行うなどの検討が必要となってくる。

今回のセミナーで参考となったのは、少子高齢化により公共交通の利用者のニーズは多様化しており、交通弱者にたいして最適化を進めることが本市においても重要な施策である。



第3号様式

支 払 調 書

17

科 目

研修費

品名又は用件

地方議会議員特別セミナー参加費 (8/4)

金 額

¥15,000

支 払 先

一財 地域活性化センター

令和5年8月4日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

No. _____

領 収 書

令和5年8月4日

市民の声 中西大輔 様

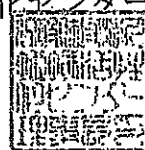
¥15,000-

但し、新たな知と方法を生む地方創生セミナー「地方議会議員特別セミナー」
参加費として

上記金額領収いたしました

一般財団法人地域活性化センター

理 事 長 林 崎 理



支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費（8/4）地方議会議員特別セミナー
金 額	¥27,540
支 払 先	別紙旅費計算書のとおり

令和5年8月4日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年8月4日 0泊 1日
至 令和5年8月4日

行 先 東京都中央区

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
26,040	1,500		27,540	中西 大輔	
合 計			27,540		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日 (曜日)	乗車駅	降車駅	運賃 (円)	特別料金 (円)	使用路線 (特別料金) 等
8月4日 (金)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	5,120	J R 東海道新幹線
	東京駅	名古屋駅	6,380	5,120	J R 東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				26,040	

2023年 9月 20日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 2023年 8月 4日 ~ 8月 4日

2 参加者氏名 中西 大輔

3 視察先及び事項

◆研修内容

○ 地方議会議員 特別セミナー

①「地方自治をめぐる今日的課題と議会への期待」

片山 善博氏

②「地方財政をめぐる直近の状況」

小西 砂千夫氏

③「子ども家庭庁 設置の目的と取組状況」

岩崎 林太郎氏

◆会場

日本橋プラザビル3階会議室2, 3

◆主催

地域活性化センター

※詳細 添付の別紙参照

市民の声 研修報告書

研 修 名 地方議会議員特別セミナー
～これからの地方自治と議員活動のための最新のヒント～

実施日時 2023年 8月 4日 (金) 13:20~17:30

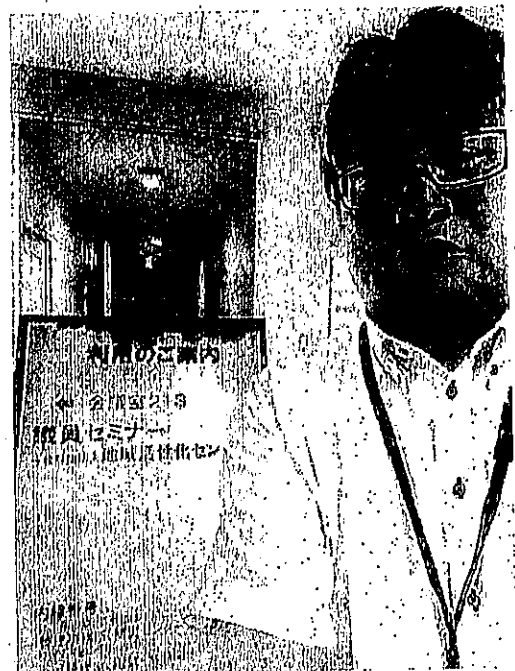
場 所 東京都 日本橋プラザビル3階会議室

参 加 者 中西 大輔

内 容 8月4日
◆研修内容

- 地方議会議員 特別セミナー
 - ①「地方自治をめぐる今日的課題と議会への期待」
片山 善博氏
 - ②「地方財政をめぐる直近の状況」
小西 砂千夫氏
 - ③「子ども家庭庁 設置の目的と取組状況」
岩崎 林太郎氏

※各内容について、添付資料を参照



■①「地方自治をめぐる今日的課題と議会への期待」： 片山 善博氏

【概要・

メモ】

何を話すか、今地域をめぐる新しい課題が山積している。自治体でいえば、財政であったり分権であるが、地域に関する世界、日本の潮流の中で、深くかかわるテーマがある。自治体としてどう対応すればよいのか。

※GX、世界の持続可能性は

人口減少は地域の課題であるのに東京で考えて、地域が振り回されていないか、さかさまではないか。DX についても東京本意ではないか。GX も世界の問題と考えられているが、地域でできることがあるのではないかと、負の影響、産業構造がガラツと変わる可能性も踏まえて考える必要がある。議会としてどのように対処するかという考えを持ってもらいたい。国の指針でよいのかと考える視点を持ってもらいたい。

人口減少について、国の人口減少対策に期待していない。反転しないだろうと考えている。むしろ、この先も人口は減り続けるということを受け入れたほうが良いだろう、そのうえで地域経営も考えたほうが良いだろう。

人口が減ると問題が出てくる。「働く人が減ってくる。生産年齢人口が減ってくる。これを前提に考えなければいけない。ほっておくと、 $GDP = \text{生産年齢人口} \times \text{生産性（付加価値）}$ がさがる。生産性を上げるのに時間外を増やすのかといわれるが、単位時間当たりでどれだけ仕事ができるか。

団塊世代のリタイアがあったから生産年齢人口が減った。GDP が減ると税収が減る。税収が減ると、すべての政策がしにくくなる。

どうするか、生産年齢を減らさないか、生産性を上げるかどちらかか、組み合わせで対応することが日本のとる道。だから生産性向上と、少子化対策と言われる、そこで最近いわれているのが外国人。しかし、すべて実習生という立て付け、技能実習ということが建前。」それは嘘で、日本の労働力が足りないから。移民と、外国人受け入れをしないという建前があったから、実習生。実習生が逃げて、都市で工事現場で働いている。そこで、この5月に実習制度を廃止という方向性にした。

※しかし、外国人を受け入れても、待遇が低いままでは無理。結局、対外的に見ても日本人労働者の待遇改善がなければいけないのではないかと。人材派遣などが一例では。

第1次産業や、観光商業で待遇が低いのではないかと。日本がすべきは生産年齢人

口を減らさないことと、生産性を上げること、これは地方でも念頭に入れておくことではないか。中小企業の実産性を上げるのが課題だろう。

土木などでも、中小は末端の課題で中間搾取が多い。孫請けだったものを、下請けと少しくラスの高いも野を受注できるようにすればということ働きかけた。孫請けが下請けになるだけでも収入は大きく変わる。どうすればできるかをみんなで考えることが必要ではないか。

鳥取ではアパレルも盛んだった。下着や服飾でも、百貨店で15000円が生産者納入時点は1000円、この間のお金はデザインや広告などに流れていく。これが生産性が低い理由。どうやって上げるかは、独自のデザイン力を上げること。

※生産性を上げるには、市民のデフレ志向の行動を変容する必要もあるのではないか。

※高所得を得られる就労機会が減り、福祉などが収入低いままではだめではないか。

議会の生産性も考えてもらいたい。質問は議員単位で行っている。同じような質問を違う議員が行うことは、議員単位ですることは生産性が低いのでは。政策テーマ単位で行えばどうか。アメリカでは、議員単位の質問はなく、アジェンダ単位、政策テーマ単位で行うことが多い。そうすると、そのテーマに関心のある住民が聞きに行きやすくなる。生産性というキーワードで議会の取り組みを検証してはどうか。

スマートシュリンク、人口は減るものだと、各種の計画を考えていくこと。スマートシュリンクは賢明な縮退。これは結構大変なことだと考える。今までは伸びることや維持することを前提にしてきている中で、シュリンクを考えることは難しい。

人口減少は日本全体で考えること。地方創生は自治体単位で人口減対策をしてきた。そうすると、自治体間の奪い合いの政策になってしまう。無責任だった。奪い合いの政策に見切りをつけたのであれば評価できる。

ふるさと納税も奪い合いの政策。奪い合っても不毛。過程で税収の5割は消えていく。5割も目減りさせて、トータルでは増えないのは賢明な政策ではない。自治体間で奪い合う競争はやめたほうが良い。

生産性を上げるのに、いまはDX、デジタル化を進めることで生産性を上げていこうとしている。DX といいながらただのデジタル化にしかになっていないのではないか、ガラッと変えていくことがDX。

鳥取県の予算を紙ベースからデータに。知事査定が終わったらすぐに公開するよにしたら、議会と記者クラブからクレームが来た。記者クラブに県が発信するもの

をそのまま引き写すのではなく、情報の中にある課題を取り上げるのが仕事ではといった。議会には、一番初めに聞くのではなく、予算を議論して審議に取り組むことが仕事ではないかといった。修正もしてくれといった。その後修正はあったが納得できるものであった。これが首長と議会の関係。

デジタル化で瞬時に見てもらうことができるようになり、議会との関係も、メディアとの関係も変わった。このようなことがDXではないか。

デジタル化施策と地域の実情の整合について、国のデジタル化政策は性急で、もっと言えば稚拙で現場を知らずにやっているのではないか。なぜこうなるのかは、国のほうもよくわかっていない。国にもデジタル人材不足。国のIT先端企業は、地方自治体のことはわからない。自分たちの感覚でつくるから、地方の実情に合わないことが出てくる。もっと地方から国の施策にチェックを入れるべきと考える。構想の段階で吟味をする。

地方の実態を踏まえて国に意見を言うことが弱っているのではないか。首長はもっと言ってよいのではないか。10万円給付の時も、マイナポータルという話があったが、うまくいかないことはわかっていたが、そのまま号令をかけたため、結局郵送が早いということに。

こういう時に県を言うことを首長・行政だけでなく議会でもやってほしい。

マイナンバーカードは取得するしないは自由。マイナンバーは全員が持っている。マイナンバーカードは本人認証カード、ただリスクもあるため、取得が自由だったが、それを途中からマイナポイント付与や健康保険証との連携などを出して混乱している。

保険証の廃止について、認知症高齢者が暗証番号付きのカードを使えるかと考えると、マイナ保険証に統一することは無理。国の政策が自治体で妥当するかの検証を自治体で行うべき。首長は交付税が気になり言えない、こういう時に議会が言うべき。

デジタル貧乏の課題、農業の生産性向上のために機械を導入したら、機械化貧乏が発生した。同様のことがデジタル化でも起こらないように、議会でも見ていく必要がある。

デジタル人材も今奪い合いになっている。役所の仕事の仕組みが分かっていないから、うまくいっていない事例も多い。仕事を理解したうえでデジタル化を図ることが大切。いまから地道に内部で人材を育成することが必要で、そこからデジタル化を図るべき。

自分の経験でも鳥取県で運転手をしていた人が現在デジタルの長に、外部の業者に足元を見られないためにも、自前で育成することが大切。

脱炭素化は急速に進んでいる。企業が本気で動き出した。エネオスやジェラなどもカーボンニュートラルを選択。地域でも脱炭素化に向けた取り組みを考えてもらいたい。この手の問題はシンクグローバル、アクトローカル。

小水力発電はほとんどお金が字も地に落ちるが、風力などは外に出ていく。

公共交通機関の利用促進を進めてもらいたい。

脱炭素化はこれまでの産業構造との関係の中でひずみをうみだしていく。地域経済への影響があることも意識しておくべき。

※しかし、今のまちの形はマイカー前提の構成になっており、公共交通は利用しにくい形になっている。

【質疑】

●徳島県議： これからの自治体経営を続けていくことが難しいところも出てくると考えるが、これからの国の形、自治体の形をどのように考えているのか。道州制やさらなる合併などのようなところはどうか。

→ 人口減少を受け入れ、ある部分であきらめ、ある部分で向かい合うというかたちで、もうしょうがないという発想もあるのではないかな。

人口減の中で合併しても本質的な解決にはならない。減るから合併しても、先がないのではないかな。

自分で考えること。国が何かをしてくれずとも考えずに。地域の深刻な問題を東京で考えてもうまくいくと考えるほうが良い。

●静岡県清水町： 人口減少と少子化対策について、フランスなどでは増えつつある中で、所得を生み出せる子を育てる教育政策が必要と考えているが考えているところ。ヒントは。

生産性の中で女性活躍、自分の役場では管理職がゼロという中で、どのように推進していけばよいか。

→ 女性活躍と生産性はなじみにくいかな。男女ということではなく、すべての人が自分の持っている力を発揮できるかどうか大切。自分は、みんなが生き生き働けるということを大切にしたい。

教育については考える力を身に着けることが大切と考える。枠にはめるのではなく、これは子供ばかりではなく、大人も考えること。コロナ休校では、感染した子供がいなくても休校にした事例があった。これは大人も考えていたのか。大人が考えていないのに、子どもに考えることが教えられるのか。教育委員の選任は議員としても真剣に考えてもらいたい。教育委員の品質管理をしてもらいたい。

【感想・
意見】

片山氏の話から、市議会と行政について示唆に感じる部分があった。

まず議会の生産性という部分で、議会における質問のあり方に触れている部分で、一般質問を念頭に話された部分であるが、質問が議員単位となっていることで、同じような質問を違う議員が行うことは、生産性が低いのではと指摘されているところである。この部分について、鈴鹿市議会では事前通告性がとられ、それ以前よりも同じ質問が重なることは減っており、生産性としては向上しているのではと考えられる。しかし通告の段階にとどまり、同じ内容が重なった場合には、予定している議員での調整ということになっているが、議会運営委員会正副委員長または正副議長が同席して話し合いを行うようにするなど、まだ精査して改善を行える余地があるだろうと考える。

一方で、議案質疑はほとんど活用されておらず、また「自己の意見を述べることなく」ということが質問を活かせない要因となっていると考えられ、この点についても改善を検討し、質問の活性化に取り組み、本会議からの委員会議論の活性化につなげ、生産性の向上を意識することが考えられる。

その意味では、片山氏の話にあった政策テーマ単位での質問について、鈴鹿市議会でも検討してはどうかと考える。そのようにすることによって、そのテーマに関心のある住民の方の傍聴が聞きに行きやすくなると同時に、一般質問から委員会へのつながりができるなど、政策立案という面からも有用と考える。

このようなことから考えると、現在の先例集や、議会の諸々の取組について、生産性というキーワードでその有用性を検証することが、市民の皆さんにとって価値ある議会への転換になると考える。

次から挙げることは、行政だけではなく、市議会、市民も含めた議論が必要になる部分で、現在策定中の総合計画2031においても重要な論点と考える。

片山氏の話にある、「人口減少対策に取り組んでも反転しないだろうと考えていること、この先も人口は減り続けるということを受け入れたほうがいいだろう。」という部分について、真剣な議論が必要と考える。

自然増減について、出産可能年齢の女性人口が減少するだけでなく、先進各国でも少子化の動きになっていることを考えると、仮に全国で合計特殊出生率が人口置換水準の2.07となったとしても、産まれた子供が生産年齢人口に算入されるまでは減少が続くことは避けられないことになるだろう。

	社会増減について、仮に移民政策を推進すれば、他の国でも見られてきたように移民となった人たちとの摩擦が考えられること、一人の存在として尊重する必要があることを考えれば、単に経済面だけで考えるべきでないことは明らかだろう。また、他地域からの移住などによって人口を維持することは、その先の地域の人口減少とセットであり、それを無視して政策を進めることはできないはずである。 そのように考えると、人口は減り続けるということを受け入れ、そのうえで地域経営を考えることは必要と考える。この点は昭和期を過ぎてきた高齢世代の方には受け入れにくい点ではないかと考える。人口や公共施設等や行政サービスなどの量的な増加を持って、成長や発展と考える価値観では対応しきれない点と考える。目の前の課題から目をそらさない考えや意識が重要と考える。 その意味で、賢明な縮退としてのスマートシュリンク、人口は減るものだととして、各種の計画を考えていくことが、鈴鹿市にも必要と考える。 成長前提だけの発想ではなく、プランBとして考える意識がなければ、変化に適應できず持続的な自治体経営や運営ができなくなることが、容易に想定される。
【提言】	① 議会活動を生産性という視点から検証を行う。 ② 政策テーマ単位での質問に取り組む。 ③ スマートシュリンクの考えについて議論をするべきである。
■②「地方財政をめぐる直近の状況」：小西 砂千夫氏	
【概要・メモ】	地方財政審議会とは、シャープ勧告以降、国と地方の制度設計をしてもらうために、シャープ氏がチームを作ってきた。その時に地方財政委員会を作ることがあった。地方財政平衡交付金の配分をどうするのか、額をどう決めるかが地方自治に重要だとした。 内閣の予算編成にゆだねていると、国の都合で決められてしまうため独立した存在が予算を出すようにした。アメリカの連邦政府は大統領ではなく議会に予算編成権がある。そこが日本の議院内閣制との違いなのだが、そこをどこまで認識していたのか。議院内閣制なので、与党議員は地方財政委員会が出してきたものが正しいと思っている。だが、昭和27年までに委員会は廃止に。

地方の総意を反映させることは理念としては優れている。自治庁設置法が出てきて、地方財政審議会は諮問機関だった。国会で諮問機関ではなく、大臣に対して勧告権を持つものになった。強力な委員会。なので、専任職となった。

国が新たに行う施策について、すでに自治体で行っている場合は、交付税額、地方の単独施策の財源は、新しい施策を行うための財源とすべきであると意見をつけたりしている。地方の立場で国に対してものをいう立場なので、いうべきことを言わないのがダメ。

会計年度任用職員の件について、処遇改善したときの金額を少なく申告した自治体もあるようである」。それは裏切り者といったこともある。

問題なのは処遇改善をするとお金が必要。常勤雇用にすると社会保険負担が発生する。本来発生する人を時間数を減らしているような話もある。財源手当てをしているがそのような話がある。

できれば地財審の意見を読んでほしい。

生産年齢人口の時、定年延長と女性の参画があって、生産年齢人口よりも実質的な労働参加は増える考えもある。人口減少の中で高度経済成長はありえない。労働参加もゆっくりにならなければマイナスにならない。それに対して生産性の上昇が打ち消せば、人口減少で経済シュリンクとすぐにつながるとは言えない。

世の中が暗くなるという考えにしがみついてしまっていないか。人口減のそこはかとない不安に、不安。学識ではなく思想として出てきているのではないか。将来への不安、あまり根拠はないのではないか。

1700の自治体のうち、100ぐらいは本当に悪い。誰が見てもよいのは2割くらい。残りはノットソーバッドもしくはノットソーグッド。財政問題は足元として悪くはなくて、今はためておいたほうが良いという考えが町村で多い。

高齢化で社会保障給付が確保できるかの課題はある。社会保障でも単独と補助事業がある。

地方向け補助金は国の予算に計上される。それは国庫支出金に入ってくる。

一般行政経費は、補助金に対するものとして挙がってくる。一般財源を確保するために、補助事業の補助裏(財源)に困ることはない。国家財政に対する見方は悪いというものとそうではないというものがある。(資料7)

公債費は自治体財政を悪化させる。下水道会計は一般会計の繰り出しが必要。

下水道会計は交付税で手当てされない部分を下水道債(5年償還)で賄う必要がある。元本償還に対して一般会計からの繰り出しがあるが、交付税措置はない。6年で考えると、償還期間で12年後に積みあがってくる。その時に決めた人たちはいなくなっているため、借金偏差額が急激に増えないようにすることは難しい。公営企業の病院や水道は人口減少の影響が大きい。

自治体財政は悪い厳しいとまでは言わなくても、借金返済コントロールをしきじると大変になる。いけ(発行しろ)という人と、厳しく見る人もいると思うが、議員はチェックすべき。

【質疑】

● 宮崎園日南市 : 交付税特会の部分は

→ 臨時財政対策債で調整している。かつて7兆あったものが現在は約9000億で改善。特会借入金も減らしている。ただ、特会の借入金と交付税とどちらが大切かというと、特会を使い臨時財政対策債を追い出す形にしている。

【感想・
意見】

話の中で、「生産年齢人口の時、定年延長と女性の参画があって、生産年齢人口よりも実質的な労働参加は増える考えもある。人口減少の中で高度経済成長はありえない。労働参加もゆっくりにはマイナスにならない。それに対して生産性の上昇が打ち消せば、人口減少で経済シュリンクとすぐにつながるとは言えない。」という部分があるが、定年延長と女性参画により労働人口が支えられるとしても、生産性の向上により一人当たり収入や所得が増えなければ、社会としては疲弊していく方向になるのではないかと考える。

今の状況は、社会そのものも高齢化しているにも関わらず、若いころの感覚(昭和から平成初期のような感覚)で社会を運営しようとしていて、歪みが深刻になっているように考える。人口も減り高齢化しているのであるなら、それに合わせた社会生活に変容、量ではなく質を向上する考えが必要だろう。

そのように考えると、鈴鹿市では市内高校への工業科の設置を求める動きがあったが、単純に市内に労働力を囲うというような発想だけでは、自治体としての将来展望を持たない政策になる恐れが高い。

また、産業転換の時代であることを考えると、早急に付加価値の高い産業を誘致したり起業を増やす必要があると考える。

国家財政についての部分では、地方交付税と臨時財政対策債をどう考える化が重要

	だろう。算定通りに交付税が配分されているのであれば、自治体としては臨財債発行を行う必要はないはずで、そこに問題意識を持たないままでは、遅かれ早かれ財政が追い込まれる可能性があることも意識の中に入れておくべきと考える。 公債費は自治体財政を悪化させるという部分で、人口減少は避けられない状況下では、公共投資は短期的な経済効果は期待される一方、それにより起債が増えれば、そのツケは次世代が賄うことを意識に入れておくべきと考える。まんべんなく投資できる時代は終わっていることを、現在の二役は語る必要があると考える。 議会にせよ首長にせよ、選挙での再選や自分の任期だけを見る取り組みでは、持続的な自治体運営はできないことを意識するべきであるし、市民の方々に具体的な数字を公開、市民・首長（行政）、議会が同じ情報で考えることができるプラットフォームを整備する必要があるかもしれない。
--	---

【提言】	① 市民・行政・議会が、市財政について同じ情報を共有し、議論を行える体制を構築するべき。
------	---

--	--

■③「子ども家庭庁 設置の目的と取組状況」：岩崎 林太郎氏

【概要・メモ】	総務省から設置時点から出向できている。子供政策は地方行政そのものである。こども基本法ができ、こども家庭庁も設置され動き出すことになる。 こども家庭庁は子ども政策の司令塔としての総合調整を行い、省庁の縦割りを打破するため新しい政策課題やすきま事案への対応を目的とし、保険・福祉分野を中心にした事業の実施を目的にしている。基本姿勢として、こどもや子育て中の方々の視点に立った政策立案、地方自治体との連携強化、様々な民間セクターとのネットワークの強化がある。年内に「こども大綱」を公開できるように策定中である。 こども基本法について、第 5 条で地方公共団体の責務、10 条で市町村こども計画の策定、11 条でこども等の意見の反映。13, 14 条で関係機関・団体等の有機的な連携の確保が記述されている。 資料のグラフに沿っての説明が続くが、そこで現れていることはたしかにその通り
---------	---

の部分がある一方で、子育てに時間を取れなくしてしまっていることは、日本社会のゆがみではないだろうか。平成から令和にかけての約 35 年の間、政権が形成してきたものの結果が今の状況であると考えすることも重要ではないだろうか。

以降、こども家庭庁の取組の説明が続くため、別添資料を参考に。

【質疑】

●： 切れ目のないという部分について、妊娠中から子育て期に関して、制度としては切れ目がないが、寄り添う人が変わっていく課題。

→ ネウボラを参考にして考えている。

地域全体で子育てをしていこうという考えだと考えるが、意識改革を盛り込むのが奈義町の取り組みから。預かるだけでなくみんなで行っている雰囲気大切。

●： 子ども家庭庁の新しい取り組みに関連して(7P)

→ 省庁間の壁を壊していく考え、保育園と幼稚園が同じ方向を向いて

【感想・
意見】

話を聞いてまず率直に気になったことは、地域共生社会の構築や重層的支援体制の構築との関係の中で、どのように子ども政策が関係づけられていくかで、まったくの別枠としてしまうと、例えば相談体制などでもそれぞれで設置することになるのではないかという懸念を感じた。

相談体制について、地域におけるよろず相談窓口を設置、そこで一時的に話を聞き、そこから専門的な相談ができるところを別に設置するのであれば良いが、まったくすべてを別にするとすれば、地域の支援体制づくりに支障が出るのではないだろうか。

今年年末までにこども大綱を国で作成、それに基づいて計画の策定を求めるということであつたが、この点についても、既存の子ども子育て計画にさらに作ることになるのかという懸念もある。

鈴鹿市で取り組むことを考えるとき、子ども政策部は存在しているが、こども計画をそこだけでつくろうとするのではなく、健康福祉部と教育委員会はもちろん、地域振興部なども交えながら、部局横断で俯瞰的な視点で取り組むべきと考える。

また計画策定にあたって、こども基本法で子ども参画が規定されていることを考えれば、鈴鹿市でも子どもの参画機会を充実すべきことは明らかで、その際に口

	ジャー・ハートの参加の階段のどの段階を目標にするのかを明確にすべきであるし、単なるお客様の参加に終わらないようにするべきと考える。
【提言】	① こども計画の策定を行う体制は、部局横断で俯瞰的な視点を取ることができるようにすべきである。 ② 条例や計画策定の際の子ども参画は決定まで委ねる部分も意識するべきである。

支 払 調 書

科 目 調査研究費

品名又は用件 第2給食センター試食 (7/31)

金 額 ¥1,184

支 払 先 鈴鹿市

令和5年8月4日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

徳島市学校給食費
領収証書

加入者名 徳島市立第一中学校

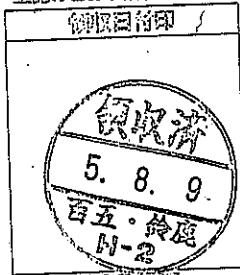
口座記号 0012019741

徳島市(242071)

入 入 入	徳島市学校給食費
2023	期 別 第2期
2023年7月31日	
0012019741-1001	
第一学校給食センター 徳島市 7/11	
296 円	
0 円	
合計	296 円

納付前に切り取らないでください。

(収付代行 地銀ネットワークサービス) 上記のとおり領収しました。



収入印紙不要
(学校給食費負担者控)

お問い合わせは先ず背面に記載しています。

徳島市学校給食費
領収証書

加入者名 徳島市立第一中学校

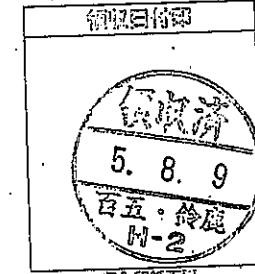
口座記号 0012019743

徳島市(242071)

入 入 入	徳島市学校給食費
2023	期 別 第2期
2023年7月31日	
0012019743-1001	
第一学校給食センター 徳島市 7/11	
296 円	
0 円	
合計	296 円

納付前に切り取らないでください。

(収付代行 地銀ネットワークサービス) 上記のとおり領収しました。



収入印紙不要
(学校給食費負担者控)

お問い合わせは先ず背面に記載しています。

徳島市学校給食費
領収証書

加入者名 徳島市立第一中学校

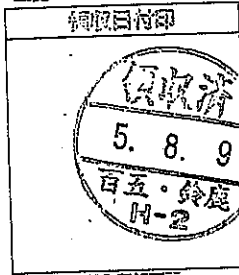
口座記号 0012019742

徳島市(242071)

入 入 入	徳島市学校給食費
2023	期 別 第2期
2023年7月31日	
0012019742-1001	
第一学校給食センター 徳島市 7/11	
296 円	
0 円	
合計	296 円

納付前に切り取らないでください。

(収付代行 地銀ネットワークサービス) 上記のとおり領収しました。



収入印紙不要
(学校給食費負担者控)

お問い合わせは先ず背面に記載しています。

徳島市学校給食費
領収証書

加入者名 徳島市立第一中学校

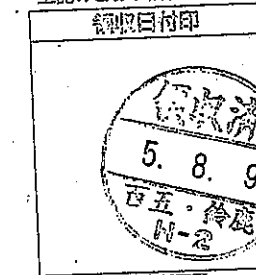
口座記号 0012019744

徳島市(242071)

入 入 入	徳島市学校給食費
2023	期 別 第2期
2023年7月31日	
0012019744-1001	
第一学校給食センター 徳島市 7/11	
296 円	
0 円	
合計	296 円

納付前に切り取らないでください。

(収付代行 地銀ネットワークサービス) 上記のとおり領収しました。



収入印紙不要
(学校給食費負担者控)

お問い合わせは先ず背面に記載しています。

鈴鹿市議会 議長 様

会派 市民の声 中西 大輔

政務活動費で給食費用を支出する理由

令和5年7月11日に鈴鹿市第二学校給食センター視察に際し、給食をいただき、その費用を政務活動費で支出する理由について、下記の通り報告します。

記

理由： 当市の中学校給食は、平成27年度から開始されています。子ども達へ安定した給食供給を安心して安全に提供するために鈴鹿市第二学校給食センターが建築され同年5月から運転を開始しています。

この3年間をみると残食率が年々増加しており、10%近くに達しており、大変問題があると判断しています。一部保護者からは、味付けが薄いなどの調理上の情報も聞いているなどのことから、実際に給食を食し、議員自らが塩味や甘味等を経験するために調査研究上必要であると考えています。

なお、同年9月議会において、藤井栄治議員が学校給食の質問を検討しており、議員の調査研究の活動に資すると考えています。

支 払 調 書

科 目	事務費
品名又は用件	意見交換会用付箋3冊
金 額	¥1,494
支 払 先	コメリハード&グリーン

令和5年8月18日

経理責任者

薮田 啓介

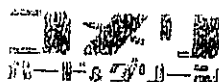
支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収証

身近な暮らしのパートナー



ご利用ありがとうございます
またのご来店お待ちしております
コメリハード&グリーン鈴鹿店
059-382-5911

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆ 従業員募集中 !! ☆
☆ 時間帯や日数ご相談下さい ☆
明るくて、元気な、高校生大募集
コメリの灯油宅配でラクラク♪
ボリ缶3缶より宅配いたします。

2023年 8月18日(金)15:52 5002-0001
9377

28 ふせん徳用 <75×75>1111-
¥1,494
(3個 x @498)

小計	¥1,494
商品計	3点
合 計	¥1,494
お預り	¥5,004
お釣り	¥3,510
(内消費税10%対象額)	¥1,494
(内消費税 10%)	¥135

GP



コメリの
スマホ決済
スタート!



くわしくは
こちらから



支 払 調 書

科 目	会議費
品名又は用件	意見交換会イスのサンケイホール鈴鹿会館 使用料 (8/19)
金 額	¥3,850
支 払 先	鈴鹿市

令和5年8月19日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

鈴鹿市

納入通知書兼領収証書

住所

鈴鹿市印太二丁目2-21

納入者名

市民会館
飯田昭彦

様

ID
110

業務区分

20

年度

507

年

期別

期(月)

予算 性質 事業 固定区分 所属

010000687050707000

通知書番号

0100114

件数

1件

納付金

3,850円

納入期限
令和 05 年 08 月 08 日

納入理由

市民会館使用料/ホール・展示室使用料

発行課

文化振興課

令和 5 年 8 月 8 日発行
納入場所 鈴鹿市指定金融機関
鈴鹿市収納代理金融機関
鈴鹿市出納員

上記のとおり納めて下さい。

上記のとおり領収しました。

鈴鹿市長

末松 則子

鈴鹿市
長之印

領収日付印



支 払 調 書

22

科 目	会議費
品名又は用件	意見交換会イスのサンケイホール鈴鹿会館 冷暖房使用料 (8/19)
金 額	¥1,540
支 払 先	鈴鹿市

令和5年8月19日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

鈴鹿市

納入通知書兼領収証書

住所

鈴鹿市西条2丁目2-21

納入者名

市民の声

様

ID

110

業務区分

20

年度

503

年

期別

期(月)

予算性質事業

特定区分所属

010000681050101000

通知書番号

01000129

件数

1

件

納付

金額

1,540

円

納入期限

令和

05

年

09

月

04

日

納入理由

市民会館使用料/ホール・展示場使用料

発行課

文化振興課

令和5年8月19日発行

納入場所

鈴鹿市指定金融機関

鈴鹿市収納代理金融機関

鈴鹿市出納員

上記のとおり納めて下さい。

上記のとおり領収しました。

鈴鹿市長

末松 剛子

鈴鹿市

長之印

領収
日付
印



支 払 調 書

23

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費（8/23-25）竹原市・山陽小野田 市・嘉島町
金 額	¥335,860
支 払 先	別紙旅費計算書のとおり

令和5年8月23日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年8月23日
至 令和5年8月25日

2泊3日

行 先 広島県竹原市
山口県山陽小野田市
熊本県嘉島町

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
46,100	4,500	16,260	66,860	中西 大輔	
46,100	4,500	16,650	67,250	藪田 啓介	
46,100	4,500	16,650	67,250	市川 昇	
46,100	4,500	16,650	67,250	田中 淳一	
46,100	4,500	16,650	67,250	藤井 栄治	
合 計			335,860		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。

※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。

※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。

(ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
8月23日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線 近鉄名古屋線
	名古屋駅	福山駅	12,400	5,890	JR東海道・山陽新幹線 のぞみ
	福山駅	三原駅			JR東海道・山陽新幹線 こだま
	三原駅	竹原駅			JR呉線
8月24日(木)	竹原駅	広島駅			JR呉線
	広島駅	新山口駅		3,380	JR山陽新幹線のぞみ
	新山口駅	小野田駅			JR山陽本線
	小野田駅	厚狹駅			JR山陽本線
	厚狹駅	博多駅		5,590	JR山陽新幹線 こだま
	博多駅	熊本駅			JR山陽新幹線 さくら
8月25日(金)	熊本空港	県営名古屋空港	15,100		FDA326
	県営名古屋空港	名古屋駅	700		名古屋空港直通バス
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線 近鉄鈴鹿線
合 計				46,100	

搭乗券/Boarding Pass

本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)



氏名/Name ナカニシ ダイスケ 様

便名/FLT 326 便

熊本 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate 2A

出発時刻/Dep. 14:40 08月25日

(10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat 13C

本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)



SEQ 26

搭乗券/Boarding Pass

本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)



氏名/Name ヤブタ ケイスケ 様

便名/FLT 326 便

熊本 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate 2A

出発時刻/Dep. 14:40 08月25日

(10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat 8H

本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)



SEQ 28

搭乗券/Boarding Pass

本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)



氏名/Name イチカワ ノボル 様

便名/FLT 326 便

熊本 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate 2A

出発時刻/Dep. 14:40 08月25日

(10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat 9C

本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)



SEQ 25

搭乗券/Boarding Pass

本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)



氏名/Name タナカ ジュンイチ 様

便名/FLT 326 便

熊本 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate 2A

出発時刻/Dep. 14:40 08月25日

(10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat 9K

本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)



SEQ 27

搭乗券/Boarding Pass

本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)



氏名/Name フジイ エイジ 様

便名/FLT 326 便

熊本 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate 2A

出発時刻/Dep. 14:40 08月25日

(10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat 12K

本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)



SEQ 24

旅程表

お客様の予約番号は

V2326E

クレジットカード支払いを完了しました。

支払日

7月22日(土)

このコードを自動チェックイン機にかざしてください。



ご案内

ご予約当日に空港カウンターまたは自動チェックイン機でご搭乗手続き(チェックイン)が必要になります。

ご搭乗手続きには、『予約番号』または『二次元バーコード(QRコード)』をご持参ください。

搭乗便の出発15分前までに搭乗手続き(チェックイン)をお済ませのうえ、10分前までに搭乗口にお越しください。

表示されている運賃額は、消費税が含まれております。

対象国・地域限定運賃でご搭乗されるお客様は、ご搭乗手続きの際に公的書類のご提示が必要になりますので、忘れずにお持ちください。

搭乗便情報

No.	搭乗日	区間	運賃							
1	8月25日 (金)	熊本 14:40 FDA326	名古屋(小 牧) 16:00	70,000 円 (Dreamフレックス (タイプP))						
				ヤブタ ケイスケ様	大人	66歳	男性	14,000 円	座席:8H	
				タナカ ジュンイチ様	大人	58歳	男性	14,000 円	座席:9K	
				フジイ エイジ様	大人	61歳	男性	14,000 円	座席:12K	
				イチカワ ノボル様	大人	59歳	男性	14,000 円	座席:9C	
				ナカニシ ダイスケ様	大人	53歳	男性	14,000 円	座席:13C	

ご連絡先情報

電話番号

メールアドレス

yabuta-k@belge.plala.or.jp

運賃合計	70,000 円
燃油特別付加運賃合計	4,500 円
旅客施設使用料合計	1,000 円
その他手数料・料金合計	0 円
お支払い合計	75,500 円

領収書

No. 00032291-00
2023/08/23

市民のこえ 中西 大輔 様

金額 ￥ 8,850 -

(内消費税 ￥604)

但し、ご宿泊代

として、

上記金額正に領収いたしました。

グリーンスカイホテル竹原

〒725-0026 広島県竹原市中央4丁目2番18号

株式会社SK.MANAGEMENT

TEL:0846-22-1355

FAX:0846-22-1366

担当者



領収書

No. 00032290-00
2023/08/23

市民のこえ 薮田 啓介 様

金額 ￥ 8,850 -

(内消費税 ￥804)

但し、ご宿泊代

として、

上記金額正に領収いたしました。

グリーンスカイホテル竹原

〒725-0026 広島県竹原市中央4丁目2番18号

株式会社SK.MANAGEMENT

TEL:0846-22-1355

FAX:0846-22-1366

担当者



領収書

No. 00032293-00
2023/08/23

市民のこえ 市川 昇 様

金額 ￥ 8,850 -

(内消費税 ￥804)

但し、ご宿泊代

として、

上記金額正に領収いたしました。

グリーンスカイホテル竹原

〒725-0026 広島県竹原市中央4丁目2番18号

株式会社SK.MANAGEMENT

TEL:0846-22-1355

FAX:0846-22-1366

担当者



領収書

No. 00032292-00

2023/08/23

市民のこえ 田中 淳一様

金額

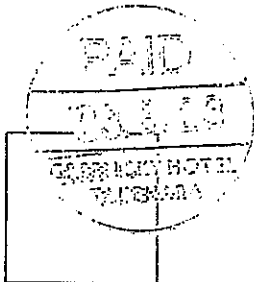
¥ 8,850 -

(内消費税 ¥804)

但し、ご宿泊代

として、

上記金額正に領収いたしました。



グリーンスカイホテル竹原

〒725-0026 広島県竹原市中央4丁目2番18号

株式会社SK.MANAGEMENT

TEL:0846-22-1355

FAX:0846-22-1366

担当者

領収書

No. 00032294-00

2023/08/23

市民のこえ 藤井 栄治様

金額

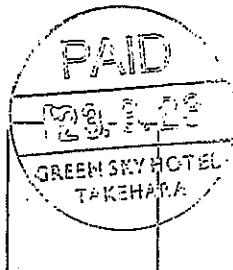
¥ 8,850 -

(内消費税 ¥804)

但し、ご宿泊代

として、

上記金額正に領収いたしました。



グリーンスカイホテル竹原

〒725-0026 広島県竹原市中央4丁目2番18号

株式会社SK.MANAGEMENT

TEL:0846-22-1355

FAX:0846-22-1366

担当者

領収書 RECEIPT

〒860-0047
熊本市西区春日2-8-10

TEL 096-351-1045 FAX 096-351-1046
東横INN熊本駅前

お名前 市民の声 田中淳一様					
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)	
2505	1	23. 08. 24	23. 08. 25		
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)	残高 (BALANCE)
08. 24	預り現金 宿泊料		7,800	7,800	0
小計 (SUBTOTAL)			7,800	7,800	
ご署名 SIGNATURE			収入印紙	ご請求額 AMOUNT DUE	0
会社名 FIRM					

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済で すいすいチェックイン!!
予約はこちら toyoko-inn.com



内消費税
INNER TAX 709 (税 10%)
C/O-No. 89778-1-01 23/08/24
C/O-CD 19

領収書 RECEIPT

〒860-0047
熊本市西区春日2-8-10

TEL 096-351-1045 FAX 096-351-1046
東横INN熊本駅前

お名前 市民の声 藤井栄治様					
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)	
2507	1	23. 08. 24	23. 08. 25		
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)	残高 (BALANCE)
08. 24	預り現金 宿泊料		7,800	7,800	0
小計 (SUBTOTAL)			7,800	7,800	
ご署名 SIGNATURE			収入印紙	ご請求額 AMOUNT DUE	0
会社名 FIRM					

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済で すいすいチェックイン!!
予約はこちら toyoko-inn.com



内消費税
INNER TAX 709 (税 10%)
C/O-No. 89777-1-01 23/08/24
C/O-CD 19

領収書
RECEIPT

〒860-0047
熊本市西区春日2-8-10

TEL 096-351-1045 FAX 096-351-1046
東横INN熊本駅前

お名前 市民の声 藤田啓介 様				
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)
2504	1	23.08.24	23.08.25	
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)
08.24	預り現金 宿泊料		7,800	7,800
				0
	小計 (SUBTOTAL)		7,800	7,800
ご署名 SIGNATURE			収入印紙	ご請求額 AMOUNT DUE
会社名 FIRM				0

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済ですいすいチェックイン!!
予約はこちら toyoko-inn.com



内消費税
INNER TAX 709 (税 10%)
C/O-No. 89775-1-01 23/08/24
C/O-CD 19

領収書
RECEIPT

〒860-0047
熊本市西区春日2-8-10

TEL 096-351-1045 FAX 096-351-1046
東横INN熊本駅前

お名前 市民の声 市川昇 様				
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)
2506	1	23.08.24	23.08.25	
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)
08.24	預り現金 宿泊料		7,800	7,800
				0
	小計 (SUBTOTAL)		7,800	7,800
ご署名 SIGNATURE			収入印紙	ご請求額 AMOUNT DUE
会社名 FIRM				0

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済ですいすいチェックイン!!
予約はこちら toyoko-inn.com



内消費税
INNER TAX 709 (税 10%)
C/O-No. 89781-1-01 23/08/24
C/O-CD 19

領収書 RECEIPT

〒860-0047
熊本市西区春日2-8-10

TEL 096-351-1045 FAX 096-351-1046
東横INN熊本駅前

お名前 市民の声 中西大輔 様		備考 (REMARKS)	
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)
2503	1	23.08.24	23.08.25
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)	料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)
08.24	預り現金 宿泊料	7,410	7,410
小計 (SUBTOTAL)		7,410	7,410
ご署名 SIGNATURE		収入印紙	ご請求額 AMOUNT DUE
会社名 FIRM			0

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済で すいすいチェックイン!!
予約はこちら toyoko-inn.com



内消費税
INNER TAX 673 (税 10%)
C/O-No. 89779-1-01 23/08/24
C/O-CD 19

令和5年11月24日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和5年8月23日(水) から 8月25日(金)

2 参加者氏名 中西大輔 藪田啓介 田中淳一 市川昇 藤井栄治

3 視察先及び事項

① 広島県竹原市役所【8月23日】

義務教育学校 竹原市立吉名学園 (YOSHINA 未来学) について
歴史的町並みを活かしたまちづくりについて

② 山口県山陽小野田市役所【8月24日】

山陽小野田市 LABV プロジェクトについて

③ 熊本県上益城郡嘉島町役場【8月25日】

熊本県フットボールセンター「COSMOS」について

4 対応職員等

① 広島県竹原市：市議会副議長 今田 佳男、教育員会総務学事課
教育指導担当課長 大原 美代子、教育委員会事務局総務学事課
教育総務課長 山口 朋之、竹原市立吉名学園 校長 亀井 伸幸、
吉名学園教諭 岩崎 澄興、教育委員会文化生涯学習課長 堀川
ちはる、同課文化財保護係長 新潟 豊、同課文化財保護係学芸員



三原 大史

- ② 山口県山陽小野田市：市議会議長 高松 秀樹、市議会事務局長 河口 修司、同市企画部長 和西 禎行
- ③ 熊本県嘉島町：町議会議長 森田 義雄、町議会事務局長 石坂 英一、教育委員会社会教育課長 河原 和幸、都市計画課長 藤本 賢二、都市計画係長 西村 賢二、(株)熊本フットボールセンター 代表取締役 松下 涼太

5 目的・内容

今回の視察の目的は3点あり、まず、義務教育学校が本市でも天栄中学校を中心として進められようとしている。先行して取り組んでいる竹原市において地域住民の合意形成の在り方も含めて聞き取りする。

次に、地域活性化の点で、老朽化している民間の施設（旧家）や公共施設について、その活性化への取り組み方について、竹原市や山陽小野田市を視察して、手法を学ぶ。特に山陽小野田市は、日本で初めて LABV へ取り組んでおり、企画から実施に至るまでの経緯を詳しく聞き取りたい。

最後に、スポーツ施設を通じた地域活性化の在り方として、熊本県サッカー協会と連携しフットサル施設を建設した嘉島町を視察し、スポーツの市として鈴鹿市の参考に役立てたい。

【令和5年8月23日】

広島県竹原市の概要

竹原市は、広島県沿岸部のほぼ中央に位置し、瀬戸内海の豊かな自然と温暖な気候に恵まれた市である。市内南北を2級河川「賀茂川」が流れ、周囲は朝日山を中心に三方を山に囲まれている。

市の面積は、118.23平方キロメートルであり、人口は23,315人で、世帯数は10,682世帯である。市の当初予算は、約134億円であり、製造品出荷額は、約800億円である。

竹原市は、瀬戸内海の交通の要衝として発達し、古くは江戸時代に塩田と酒造で発達した。

しかし、現在の工業では、造船をはじめ三井金属鉱業竹原精錬所があるが、主だった企業も少なく、人口は年々減少している。

今回の視察は、平成30年より義務教育学校として、竹原市内の吉名小学校と吉名中学校を、中学校へ合併し、9年生の義務教育中学校として運営している竹原市立「吉名学園」について、合併までの経緯と、合併後の状況を聞き取ることを目的の一つ目として、また、江戸時代から塩田と酒造りで栄えた古い町並みを保存地区として活かした観光の街づくりとして活性化に取り組んでいる点を目的の二つ目として視察を行った。



【義務教育学校（吉名学園）】

まず、義務教育学校「吉名学園」は、市が平成17年に【竹原市立小中学校における『通学区域の弾力化及び小中一貫教育』の在り方について】竹原市立学校教育システム検討委員会へ諮問したことを契機として進められることとなった。

市の人口も児童数も年々減少しており、平成24年度に吉名中学校区の保護者にアンケートしたところ、7割の保護者が中高一貫教育に期待する結果とな

ったことから、吉名中学校区小中一貫教育設立検討委員会を学校関係者・保護者・自治会関係者など23名から立ち上げた。

同年に4回の委員会を経て平成28年度開校を目指すこととした。

場所の選定に平成25年度に約5回の会議と小学校PTAへの2回のアンケート実施している。

平成26年度には、2回のPTA協議と小中一貫教育講演会を実施し、地域へ説明を丁寧に行った上、同意の下、設立準備委員会を創設している。

小学校は市街地にあり、中学校は高台にあることから、義務教育学校を何処に設置するかが議論の論点であった。

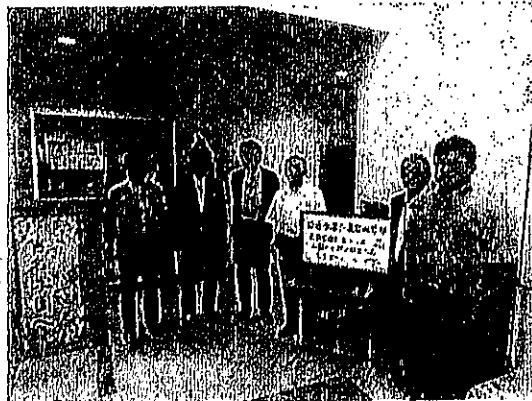
新中学校は、既設の竹原中学校を約6億3千万円の工事費を投じて改築し、平成30年4月から開校している。

義務教育学校は、教科担任制を導入し、9年間を見通したカリキュラムを作成し、ICT・英語・プレゼンテーション力を身に付けられるような教育をおこなっている。

吉名学園は、小規模特任校ではないため、他地区からの通学生はいないが、市内には、複式学級で小規模特任校でもある小学校も存在しており、複式学級を希望する児童は、そちらへ通学している。

ただし、市の考えは、児童を多くの生徒の中で学ばせたいことと、生徒数により学校ごとの教師の定数がきまることから、複式学級の学校では教師が大変忙しくなることを考慮して複式学級は無くしていく方向で考えている。

なお、義務教育学校でも、いじめや不登校は存在しているが、生徒一人一人が、年齢の違う学校の中で大きなお兄さん・お姉さんとして、年少の児童の前で一生懸命行動する姿も見られることが、9年生学校の良い点の一つであるとの説明を受けた。



平成30年の創設当初は、165名近くいた児童数が現在121名である。

今後市全域の児童数も減少することが予測されており、市としても中学校区ごとに小中学校の義務教育学校を目指すとともに、少子化が進行した場合は、

市で1校の義務教育学校にすることも検討材料としている。

竹原市の義務教育学校については、児童へのルービック評価（到達度評価）など、見習うべき先進的な取り組みを行っている上、導入する前には、関係者と何回も会議を開き、合意の上で統合を進めている。このような手法を鈴鹿市も見習い、義務教育学校の取り組みに役立てていきたい。

『歴史的町並みを活かしたまちづくりについて』

竹原は、1650年から300年以上もの間「塩の町」として大いに栄えた。塩は北前船により大阪堺・江戸をはじめとして日本各地へ運ばれた。塩田が生み出す富を背景として豊かな商人文化や歴史的な建造物が竹原にもたらされた。大正時代から塩田が埋め立てられ、JR 竹原駅が設置されると、駅周辺の開発が進み、駅から離れた文化的施設が、開発を免れ当時のまま残されていった。竹原市では、このような建築物を観光名所として後世に残していくこととして活動し、昭和57年（1982年）に国の重要伝統的建造物群保存地区（以降「伝建地区」とする。）として選定された。

市では、町並み保存地区の全体像を「保存」と「活用」の2本柱で、定期的な修理を行い、かつ有効活用して後世に残していくこととしている。

伝建地区の面積は、約5ヘクタール、伝統的建造物は、建築物145件・工作物38件の183件である。伝建地区内は、78世帯145人が暮らしている。建物の特徴は、江戸時代から昭和初期までの建物が調和しており、本瓦葺きと灰色漆喰が織りなす重厚感が特徴であり、安芸の小京都といわれている。

伝建地区の保存へは、補助があり、修理（現状維持）と修景（調和する外観工事）の二本立てとし、補助率80%・上限事業費600万円としている。

今までに163件の助成を行い、整備をすすめている。

また、合わせて平成24年度から令和4年度（11年間）まで竹原市歴史的風致維持向上計画に取り組んでいる。この計画は、伝建地区を含む広域地区（重点地区：約71ヘクタール）において、国指定文化財、若しくは国選定文化財を中心とした区域において、国の補助金を活用した重点的な事業の実施が可能となるものである。

今までに、歴史的風致形成建造物（藤井酒造）の外壁（白壁）を保存修理事業で修理し、伝建地区と隣接している地区の建物を修理することで、連続性のある街並みを復活させている。

竹原市は、竹鶴酒造が有名であり、2014年にはNHKが、朝の連続ドラマで竹鶴酒造を取り上げた「マッサン」を放映した。直後は、年間10万人を超える観光客が訪れた。以降は、年平均4～5万人の訪問で安定していたが、コロナの影響で1～2万人に激減している。直近では、2.5万人まで回復している。

竹原市の年間予算額は、150億円である。観光等へかけられる予算も限られており、最近では、伝統的な建物を改装し民間資本により運営しているホテル(Nipponia Hotel Takehara Saltworks Town)など、多様な取り組みをおこなっている。

伝建地区は、住民が暮らして建物を守っている。それぞれが改築等に制限をかけられている。例えば建物への固定資産税は免除されているが、敷地に対する固定資産税は免除(減免)されていない。これは、建物は国により免除規定があるが、敷地は市条例創設により減免する必要がある。しかし、市として条例をつくってまで免除を行うべきだとの議論には至っていない。

今回の伝建地区選定については、行政主導ではなく、地域からの声に行政が応えた形で実現している。郷土愛をはかりつつ、観光など税収増収に取り組む市の姿勢が大変参考になった。

今後は、人口減に伴う地区内の空き家対策や、商業その他の地区内への活用、コロナ禍前の観光客への復帰など、多くの課題があるようであるが、担当者の意欲や地域の方の熱意等から復活していくことと強く感じた。

鈴鹿市も白子・寺家や長太など、海岸線を中心に歴史ある建築物が存在しており、竹原市の取り組みを参考に観光面における税収増収や町の活性化を検討していきたい。



【令和5年8月24日】 山口県山陽小野田市の概要

山陽小野田市は、山口県の南西部に位置し、下関市、宇部市、美祢市と接している。市の面積は、133.09km²であり、人口は62,671人（男29,545人、女33,126人）である。総世帯数は、25,740世帯【平成27年国勢調査】である。

本市北部の市境一帯は、市内中央部には厚狭川、有帆川が流れ、平地部を通じて瀬戸内海に注いでいる。気候は、年間を通じて温暖で、降水量の少ない瀬戸内海式気候を示し、市内には山陽自動車道（小野田 I.C、埴生 I.C）、山陽新幹線（JR 厚狭駅）があり、隣接する宇部市には山口宇部空港があるなど、高速交通網の利便性が高い交通の要衝となっており、産業立地上も好条件を備えている。製造品出荷額は、7,323億2,032万円（山口県内第3位）である。

なお、本市の年間予算額は、約300億円であり、製造品出荷額は、約7,600億円である。



【山陽小野田市 LABV プロジェクト】

LABV (Local Asset Backed Vehicle) とは、自治体が公有地を現物出資し、民間事業者が資金を出資してつくった事業体が公共施設と民間の収益施設を複合的に整備しマネジメントする手法のことをいう。

特定の公共施設を対象とする PFI に対し、LABV は、複数の公有地に商業施設やホテル、オフィスビルといった民間施設を複合的に整備し、エリアマネジメントを担うものである。

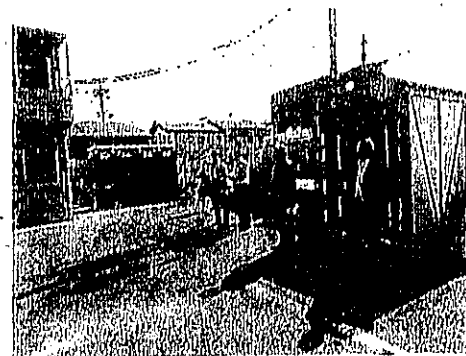
LABV が多く採用されている英国などでは、行政と民間の出資比率は50:50の場合が多いが、山陽小野田市（山口県）では、市が現物出資した土地が1億1200万円、事業者からの出資は2000万円程度である。同市のプロジェクトでは、出資比率による議決権の偏りがないようにしている。

山陽小野田市では、令和元年度に実施した「市有地利活用及びエリアマネジメント等に係る官民連携事業可能性調査」において、PPP手法の一つである「LABV (Local Asset Backed Vehicle)」の手法により、老朽化が著しい商

工センターの再整備事業及びエリアの複数の事業候補地における連鎖的事業の可能性について、定性・定量面で評価を行った結果、LABVプロジェクトの実現可能性が見込まれました。

このことから、商工センターの跡地を活用した再開発をこれまで国内で事業化された事例がないLABV (Local Asset Backed Vehicle 官民協働開発事業体) の手法で取り組むこととなった。

本プロジェクトでは、単なる複合施設整備ではなく、「にぎわいの再創出」につながる拠点開発を行い、エリア内（半径 1 キロメートル圏内）に波及させていくことを目指している。



【ヒヤリングの中で参考になった山陽小野田市の取り組みのポイント】

- (ア) 山陽小野田市においても、老朽化した公共施設等の建て替えが大きな課題であった。
- (イ) ただ立て直すのではなく、衰退化している市街地の賑わいをキーワードにしていた。
- (ウ) 市長と銀行頭取との雑談の中で、民間資本を導入した「LABV」という取り組みを検討することになった。
- (エ) 市担当部が、国の担当者と直接話し合える環境で進めることができ、スピード感を持って取り組んでいる。
- (オ) 市は、土地の現物出資をするが経営に関与せず、利益の配分を受けないことを原則とした。(→ “民” の力を最大限に活かし「にぎわい再創出」を目指すことを目標と位置付け、民に任せた)
- (カ) 今回建設中の施設は、旧商工センター用地跡であり、市の公共施設の他、市民交流広場、商工会議所、銀行支店、大学の学生寮からなっており、若い学生が住むことで、地域の活性化を狙っている。
- (キ) 単純に老朽化施設を建て替えた場合と、今回の「LABV」との費用試算では、35年間で13億円の市費削減につながるなどの結果であった。
- (ク) 議会でも、今回の取り組みについて、多くの時間を費やして議論を重ねたが、市長をはじめとする執行部の意欲と、限られた財源の有効利用という面から、賛同を得た。

【山陽小野田市への事前質問への主な回答】

事前質問1：面的開発の部分で都市計画との関連・整理は、どのようになっているのか？

回答：小野田地域では、北側に文化施設、スポーツ施設、商業施設が集積する拠点、南側にレクリエーション拠点、学術研究拠点を配置し、南北の拠点間に挟まれる中心部分において、利便性の高い市街地の創出を目指している。地域全体として回遊性のある空間形成を目指しており、LABVの考えと合致している。



事前質問2：市総合計画の記載も含めて教えてほしい。

回答：今回のLABVプロジェクトにおいて、拠点施設となる商工センターの今後のあり方を検討する際には、単なる老朽化対策ではなく、公共施設や商業施設の集客力を活かした利便性の高い生活空間の形成、若者や学生の「まちなか」への集客や居住の促進、商業活性化といったまちづくりの観点を重視しており、総合計画においても、その点に十分配慮して記載している。

事前質問3：市議会との連携、市議会議員への周知と理解にあたって、課題となった点、難しかった点を教えてほしい。

回答：日本で初めての「LABV」の取り組みであり、公有地を民間に出資する議案であったことから、慎重審議になり、審議時間は7時間を超えた。「なぜ定期借地権方式ではいけないのか」「本当ににぎわいが戻るのか」「財政計画に無理はないのか」「万一経営破綻した際にどうなるのか」という質問に対し、執行部側が一つ一つ丁寧に回答した。

特に、市長が当プロジェクトについて、令和の時代を迎え官が主導する従来のまちづくりに対し財政的にも・人間的にも限界がきていること、まちづくりを官と民でソフト面からアプローチしたいという思いを議会で話し、議決に至った。

山陽小野田市では、藤田市長が発案段階から本プロジェクトの先頭に立って引っ張る姿勢であったことから、ここまで進めることができたと認識している。

【令和5年8月25日】 熊本県上益城郡嘉島町の概要

上益城郡嘉島町は、県内のなかでもほぼ中心部に位置しており、県庁所在地である熊本市と隣接している。面積は16.65km²とコンパクトな町で、現在の人口が10,110人に対し、昨年までは1万人を下回っていたため、全国でも珍しい人口が増加している町である。世帯数は4,111世帯である。

町の予算規模は、62億円である。製造品出荷額は、約240億円である。

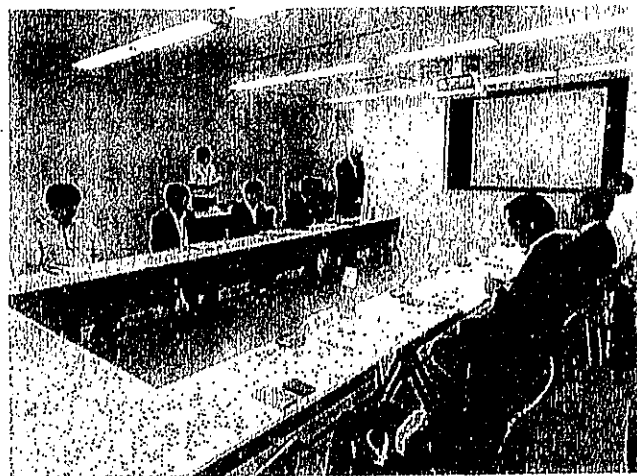
熊本市街地から車で30分程度であり、宅地価格が安いことから、若い子育て世帯の転入が増加している。

町南は緑川、御船川を隔てて城南町、御船町に接し、東は九州自動車道を隔てて益城町にそれぞれ接している。

熊本平野に属し平坦な水田地帯で、東地区の一部に標高20～30メートルの丘陵地帯があります。矢形川・御船川・緑川・加勢川の各河川に囲まれ、町東部には清冽な清水をたたえる浮島をはじめとした湧水地が点在する、一大湧水群を形成している。

交通アクセスとしては、国道266号、国道445号が町のほぼ中央を南北に縦断しており、九州縦貫自動車道御船ICまで車で5分、JR南熊本駅、水前寺駅へは車でそれぞれ20分、さらに阿蘇くまもと空港へは車で30分、熊本港へは車で30分である。

本町はこれまで、土地区画整理事業、道路整備、企業誘致に取り組み、交通条件にも恵まれていることもあって、以前から立地している「熊本南工業団地」や卸売団地である「嘉島リバゾン」に加え、近年「サントリー九州熊本工場」「イオンモール熊本」などが進出し、農業、商工業、自然環境のバランスのとれた町になっている。



【熊本県フットボールセンター「COSMOS」について】

嘉島町総合運動公園は、各種スポーツ競技にも利用できる公園をして整備を進めており、2022年11月、熊本県上益城郡嘉島町に熊本県フットボールセンター「COSMOS」をオープンさせた。

サッカーフィールド2面に加え、カフェやランドリー、保育所を併設した施設である。

用地はもともと農地だった場所で、嘉島町は都市公園整備のために取得した。最終的に、土地の造成、擁壁の整備までを町の負担で行った。

その後、熊本県サッカー協会（KFA）の子会社である（株）熊本フットボールセンター（KFC）がサッカー場の施設整備を行い、運営している。

サッカー利用だけで年間延べ10万人の来場を見込んでおり、競技振興に留まらない「スポーツを通じたまちづくり」を目指している。

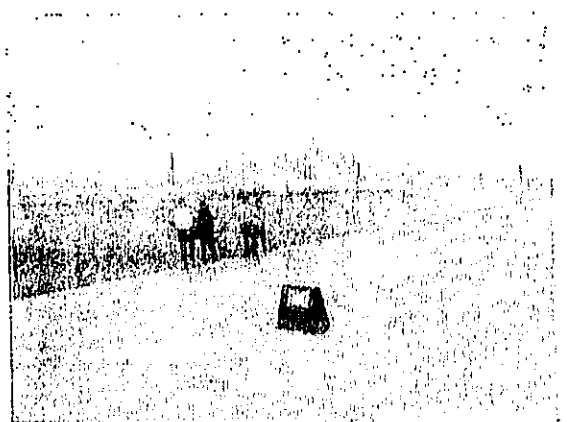
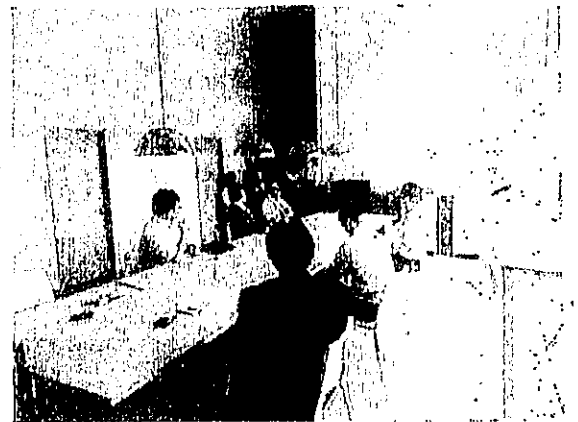
「COSMOS」は敷地面積約5.4ha。2面のフィールドは人工芝で、LEDのナイター照明を備えている。

フィールドは、昼間時間当たり4千円、夜間7千円の使用料であり、予約で一杯だそうである。

フィールドの北側に、受付やカフェがある「House-N」、トイレと倉庫の「House-W」、「こすもす保育園」の3棟がL字型に配置されている。L字に囲まれた北西部分が芝生広場だ。ほか、合計400台収容の駐車場と駐輪場がある。

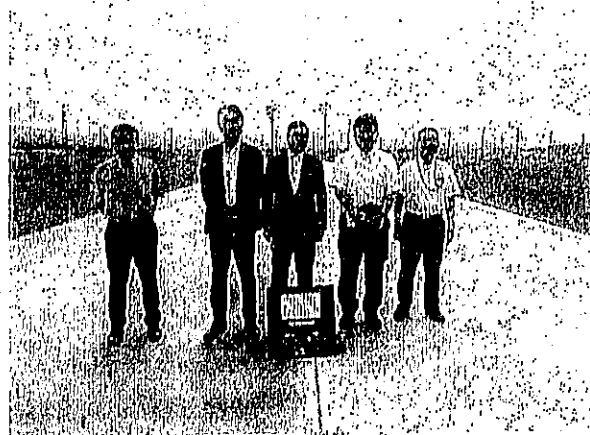
建設費用は、国庫補助等があるとはいえ民間資本中心のため、クラブハウスまでは、建設できていない。

この施設の建設には、国などの補助金も利用しているが、寄付や応援ファンなども活用していることが、この施設の特徴である。



もともと、練習施設やフットサルの試合場不足が背景にあり、熊本県サッカー協会としても全天候型の重要な施設との位置づけである。

フィールドや建物の設計・施工は熊本県サッカー協会（以下、KFA）が自ら資金調達して実施。完成後、フィールドと芝生広場及び駐車場・駐輪場と「House-W」を町に無償譲渡した。2022年12月からは熊本フットボールセンター（以下、KFC）が指定管理者制度により管理運営を担う。指定管理期間は5年である。隣接する保育園（コスモス保育園）も運営しており、園児がサッカーなどに触れ合う教育も行っている。



当町は、若い子育て世帯の流入が進んでおり、町の考えと県サッカー協会の考えが一致した素晴らしい施設であると感じた。

今回の視察の感想について

- ④ 竹原市の義務教育学校は、学校 PTA の承諾を取って進めている点が、良いと思います。複式学級のメリット・デメリットをしっかりと議論すべきだと感じた。
- ④ 竹原市の取り組みは義務教育学校をしっかりと運営されていることに感動した。
- ⑤ 竹原市の歴史遺産の保全・活用は、鈴鹿市が直面してこなかった、古い施設を後世に残す手法を明らかにしている点が参考になった。
- ④ 山陽小野田市の取り組みは官民の連携が素晴らしい
- ④ 山陽小野田市の取り組みは、市と国が直接政策議論できる点に驚いた。本省の係長や課長補佐のキャリア官僚との人事交流を本市も考えてほしい。
- ⑤ 嘉島町は、若い家族の定住促進の太い柱の中に多くの施策がぶら下がっていると感じた。結果も現れており、鈴鹿市にも参考になると感じた。
- ④ 嘉島町の取り組みは赤字にならないように積極的に計画している姿勢が感じられた。
- ⑤ 今後の鈴鹿市のサッカー場建設検討にあたり、参考になると思った。

支払調書

24

科 目	研修費
品名又は用件	第85回全国都市問題会議参加費（10/12-10/13）（振込手数料550円含む）
金 額	¥50,550
支 払 先	株式会社JTB

令和5年9月15日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認（会派代表者）

中西 大輔

裏面に領収書添付

市川 市川昇

会議参加費 領収書

市川 市川昇 様

金 10,000円

但、「第 85 回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和 5 年 10 月 12 日

第 85 回全国都市問題会議実行委員会
会 長 熊 谷 雄



会議参加費 領収書

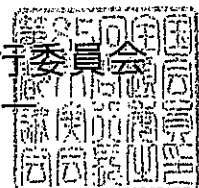
市川 市川昇 様

金 10,000円

但、「第 85 回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和 5 年 10 月 12 日

第 85 回全国都市問題会議実行委員会
会 長 熊 谷 雄



会議参加費 領収書

市民の声
中西 大輔 輔 様

金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和5年 10月 12日

第85回全国都市問題会議実行委員会
会長 熊谷 雄一



会議参加費 領収書

市民の声
藪田 隆介 様

金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和5年 10月 12日

第85回全国都市問題会議実行委員会
会長 熊谷 雄一



会議参加費 領収書

市民の声 田中淳一

様

金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和5年10月12日

第85回全国都市問題会議実行委員会
会長 熊谷 雄一



百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
5-9-15 I	301	67	1901
銀行番号	支店番号	口座番号	通番
0155	0301		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		50,000	
お取扱できないとき		お 取 引 後 残 高 円	
お取引時刻			ご利用手数料 円
11:42			550
お振込明細またはご案内			
みずほ銀行			
十四号支店			
普通			
カ) JTB 様			
ス*カシキ*カイ シミンノコエ ナカニジタイ			
お電話		059-382-7600	
照会番号		000-10102	

印紙税申告納

付につき添

税務専任認済

☒ 百五銀行

株式会社JTBジェイネット東北
所長 鎌田 友子
〒980-8520
宮城県仙台市青葉区一番町3-7-23
明治安田生命仙台一番町ビル3階
担当者: [REDACTED]

請求書番号:223394317000144017

登録番号:T8010701012863

請求書

市民の声

中西 大輔 様

下記のとおり請求申し上げます。

再発行

請求額合計 ￥50,000 (税込)

イベント名 第85回全国都市問題会議

イベント会期 2023/10/12 ~ 2023/10/13

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
請求額合計	￥50,000	￥0 -
(10%対象)	￥0	￥0 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥50,000	￥0 ※2

入金額 ￥0

請求残額 ￥50,000

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

請求書備考

お支払期限 2023/09/29

口座情報

銀行名 みずほ銀行

支店名 十四号支店

口座種別 普通

口座番号 [REDACTED]

口座名義 株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

請求明細

再発行

請求書発行日: 2023/09/14

2 / 2

請求額合計 ￥50,000 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第85回全国都市問題会議 2023/10/12 ~ 2023/10/13			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 中西 大輔 様(申込者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 荻田 啓介 様(中西 大輔 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 市川 昇 様(中西 大輔 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 田中 淳一 様(中西 大輔 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 藤井 栄治 様(中西 大輔 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
① 請求額合計				¥50,000	¥0
(10%対象)				¥0	¥0
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥50,000	¥0
② 入金額				¥0	
③ 請求残額				¥50,000	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

第3号様式

支 払 調 書

25

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費（10/11-12）第85回全国都市問題会議
金 額	¥385,700
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和5年9月22日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年10月11日
至 令和5年10月13日 2泊3日

行 先 青森県八戸市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
49,840	3,300	24,000	77,140	中西 大輔	
49,840	3,300	24,000	77,140	藪田 啓介	
49,840	3,300	24,000	77,140	市川 昇	
49,840	3,300	24,000	77,140	田中 淳一	
49,840	3,300	24,000	77,140	藤井 栄治	
合 計			385,700		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月11日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	* 11,580	4,920	JR東海道新幹線 のぞみ
	東京駅	八戸駅		6,800	JR東北新幹線 はやぶさ
	八戸駅	本八戸駅			JR八戸線
10月13日(金)	本八戸駅	八戸駅	* 11,580		JR八戸線
	八戸駅	東京駅		6,800	JR東北新幹線 はやぶさ
	東京駅	名古屋駅		5,120	JR東海道新幹線 のぞみ
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				49,840	

* 名古屋駅～本八戸駅間の運賃は往復割引運賃適用

ご請求明細書

Amount Description

株式会社グリーンズ

登録番号 T5190001014736

CHOICE
HOTELS JAPAN™



コンフォートホテル八戸

TEL 0178-70-4811

FAX 0178-70-4812

ありがとうございました。

またのご利用をお待ち申し上げます。

Thank you very much, and we look forward to serving you again on your next visit.

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
201	市民の声 Mr. 市川 昇 Ms. 様	1	23.10.11 - 23.10.13(2泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
10.11	お支払い(クーポン)		ICP 800	
10.11	お支払い(現金)		CA 24,000	
10.11	ご宿泊料金	12,400		
10.12	ご宿泊料金	12,400		
小計 Sub Total		24,800	24,800	

(内消費税 Con. Tax ¥2,255)

(標準税率対象額 10% ¥24,800)
(標準税率消費税額 10% ¥2,255)
(軽減税率対象額 8% ¥0)
(軽減税率消費税額 8% ¥0)

ご請求額
Balance Due

ご返金額
Refund

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 204666

No. 202310110100 C

発行日 2023.10.11

4575 CA 2

株式会社グリーンズ

<https://www.choice-hotels.jp/hotel/hachinohe/>
(1/1)

領収書

Receipt

No. 202310110100 C

2023.10.11

市民の声

市川 昇

様

¥24,000

上記正に領収致しました

但、

コンフォートホテル八戸

〒039-1101 青森県八戸市尻内町館田2-16

TEL 0178-70-4811 FAX 0178-70-4812

作成地：株式会社グリーンズ 〒510-0067 三重県四日市市浜田町5-3

CHOICE
HOTELS JAPAN™



ご請求明細書

Amount Description

株式会社グリーンズ

登録番号 T5190001014736



コンフォートホテル八戸

TEL 0178-70-4811

FAX 0178-70-4812

ありがとうございました。
またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you very much, and we look forward to serving you again on your next visit.

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
209	市民の声 Mr. 藤井 栄治 様	1	23.10.11 - 23.10.13(2泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
10.11	お支払い(クーポン)		ICP 800	
10.11	お支払い(現金)		CA 24,000	
10.11	ご宿泊料金	12,400		
10.12	ご宿泊料金	12,400		
小計 Sub Total		24,800	24,800	

(内消費税 Con. Tax ¥2,255)
 (標準税率対象額 10% ¥24,800)
 (標準税率消費税額 10% ¥2,255)
 (軽減税率対象額 8% ¥0)
 (軽減税率消費税額 8% ¥0)

ご請求額 Balance Due	
ご返金額 Refund	

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 204667
 No. 202310110101 C
 発行日 2023.10.11
 4575 CA 2

株式会社グリーンズ

<https://www.choice-hotels.jp/hotel/hachinohe/>
 (1/1)

領収書

Receipt

No. 202310110101 C
 2023.10.11

市民の声
 藤井 栄治 様

¥24,000

上記正に領収致しました
 但、



ご請求明細書

Amount Description

株式会社グリーンズ

登録番号 T5190001014736

CHOICE
HOTELS JAPAN™



コンフォートホテル八戸

TEL 0178-70-4811

FAX 0178-70-4812

ありがとうございました。
またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you very much, and we look forward to serving you
again on your next visit.

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
309	市民の声 Mr. 中西 大輔 様	1	23.10.11 - 23.10.13(2泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
10.11	お支払い(クーポン)		ICP 800	
10.11	お支払い(現金)		CA 24,000	
10.11	ご宿泊料金	12,400		
10.12	ご宿泊料金	12,400		
小計 Sub Total		24,800	24,800	

(内消費税 Con. Tax ¥2,255)
 (標準税率対象額 10% ¥24,800)
 (標準税率消費税額 10% ¥2,255)
 (軽減税率対象額 8% ¥0)
 (軽減税率消費税額 8% ¥0)

ご請求額
Balance Due

ご返金額
Refund

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 204668
 No. 202310110102 C
 発行日 2023.10.11
 4575 CA 2

株式会社グリーンズ

<https://www.choice-hotels.jp/hotel/hachinohe/>
 (1/1)

No. 202310110102 C
 2023.10.11

市民の声

領収書
Receipt

中西 大輔

様

¥24,000

上記正に領収致しました
但、

コンフォートホテル八戸
 〒039-1101 青森県八戸市尻内町館田2-16
 TEL 0178-70-4811 FAX 0178-70-4812
 作成地: 株式会社グリーンズ 〒510-0067 三重県四日市市浜田町5-3

CHOICE
HOTELS JAPAN™



ご請求明細書

Amount Description

株式会社グリーンズ

登録番号 T5190001014736



コンフォートホテル八戸

TEL 0178-70-4811

FAX 0178-70-4812

ありがとうございます。

またのご利用をお待ち申し上げます。

Thank you very much, and we look forward to serving you again on your next visit.

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
311	市民の声 Mr. 田中 淳一 様	1	23.10.11 - 23.10.13(2泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
10.11	お支払い(クーポン)		ICP 800	
10.11	お支払い(現金)		CA 24,000	
10.11	ご宿泊料金	12,400		
10.12	ご宿泊料金	12,400		
小計 Sub Total		24,800	24,800	

(内消費税 Con. Tax ¥2,255)
 (標準税率対象額 10% ¥24,800)
 (標準税率消費税額 10% ¥2,255)
 (軽減税率対象額 8% ¥0)
 (軽減税率消費税額 8% ¥0)

ご請求額
Balance Due

ご返金額
Refund

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 204669

No. 202310110103 C

発行日 2023.10.11

4575 CA 2

株式会社グリーンズ

<https://www.choice-hotels.jp/hotel/hachinohe/>
(1/1)

領収書

Receipt

No. 202310110103 C
2023.10.11

市民の声

田中 淳一 様

様

¥24,000

上記正に領収致しました
但、

ご請求明細書

Amount Description

株式会社グリーンズ

登録番号 T5190001014736



ありがとうございました。
またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you very much, and we look forward to serving you
again on your next visit.

コンフォートホテル八戸

TEL 0178-70-4811

FAX 0178-70-4812

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
305	市見の声 Mr. 藪田 啓介 Ms. 様	1	23.10.11 - 23.10.13(2泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
10.11	お支払い(クーポン)		ICP 800	
10.11	お支払い(現金)		CA 24,000	
10.11	ご宿泊料金	12,400		
10.12	ご宿泊料金	12,400		
小計 Sub Total		24,800	24,800	

(内消費税 Con. Tax ¥2,255)

(標準税率対象額 10% ¥24,800)
(標準税率消費税額 10% ¥2,255)
(軽減税率対象額 8% ¥0)
(軽減税率消費税額 8% ¥0)

ご請求額
Balance Due

ご返金額
Refund

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 204665

No. 202310110099 C

発行日 2023.10.11

4575 CA 2

株式会社グリーンズ

<https://www.choice-hotels.jp/hotel/hachinohe/>
(1/1)

領収書

Receipt

No. 202310110099 C
2023.10.11

市見の声

藪田 啓介

様

¥24,000

上記正に領収致しました
但、



第2号様式

令和5年11月24日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和5年10月12日(木) から 10月13日(金)

2 参加者氏名 中西大輔 藪田啓介 田中淳一 市川昇 藤井榮治

3 視察先及び事項

青森県八戸市丸之内一丁目1-1 八戸市公会堂

第85回 全国都市問題会議 出席

4 目的・内容

全国の市長や市議、学者等らが一堂に会し、都市問題や地方自治について討議する「第85回全国都市問題会議」(全国市長会・(財)後藤・安田記念東京都市研究所・(財)日本都市センター・八戸市主催)が、青森県八戸市八戸市公会堂開催されることから、議員活動の情報収集・政策立案に役立てるため、出席した。



10月12日の初日は、市長・副市長約260人を含む計約1800人が参加し、「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」をテーマに、5氏が基調講演や報告を行った。

開会式で全国市長会の立谷秀清会長（福島県相馬市長）は「災害時に自治体が市民ニーズに応えるためには、われわれが連携しながら万一来臨することが大きな課題」と呼びかけ、熊谷雄一八戸市長が歓迎のあいさつをした。

全国都市問題会議が青森県で開かれるのは、1983年の青森市以来40年ぶりである。八戸市は2020年に開催予定だったが、コロナ禍で中止となり本年の開催となった。10月13日には、4氏の事例紹介を行い、パネルディスカッションを行った。

最後に、次期開催地の清元・姫路市長から歓迎の挨拶を行った後、（公財）日本都市センターの奥山・理事から閉会の挨拶を行った。

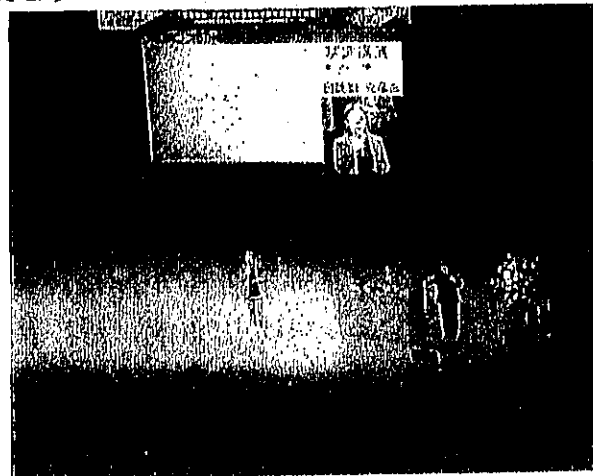
【令和5年10月12日】

基調講演

① 東京藝術大学 学長 日比野 克彦（アートの役割って何だろう？）

東京芸術大学の日比野克彦学長が「アートの役割って何だろう？」と題して講演。「国際博物館会議は昨年、博物館の定義を改正した。これまでの美術館は展示中心だったが、今後は地域の中でのコミュニティーの拠点と位置つけた」と述べ、多目的な巨大空間・ジャイアントルームがある八戸市美術館は交流拠点になると指摘した。

また、持続可能なSDG'sでは、17の目標が立てられているが、この中にはアートの文字は無い。日比野氏は、このSDG'sのマークを右のような絵でとらえており、それぞれのターゲットは個別ではなく混ざり合い、そこにアートがあると考えており、アートは心で繋がっていると理解していると述べた。



主報告

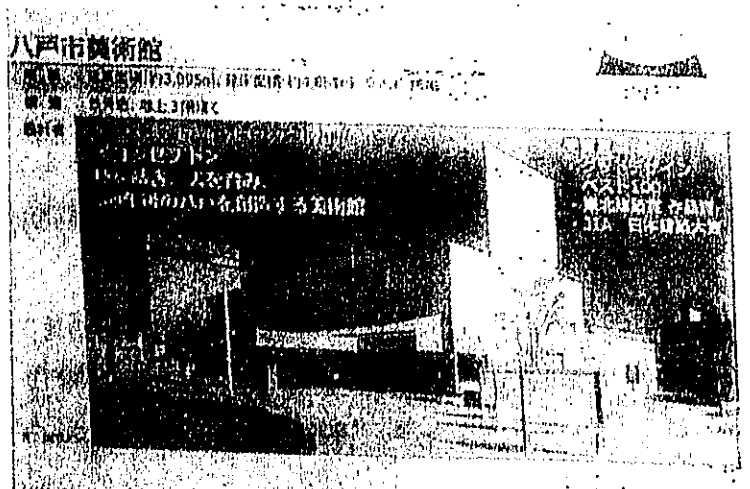
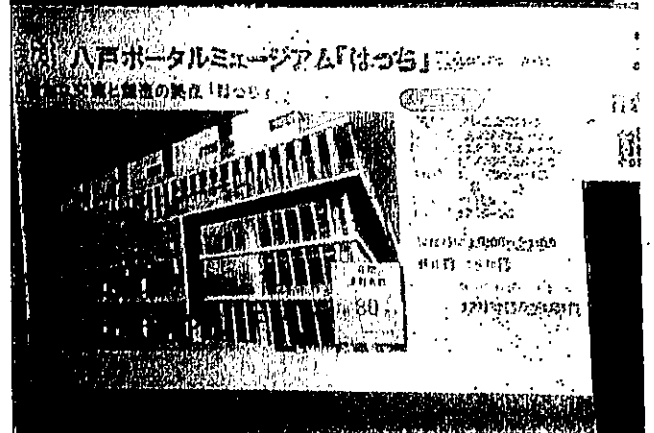
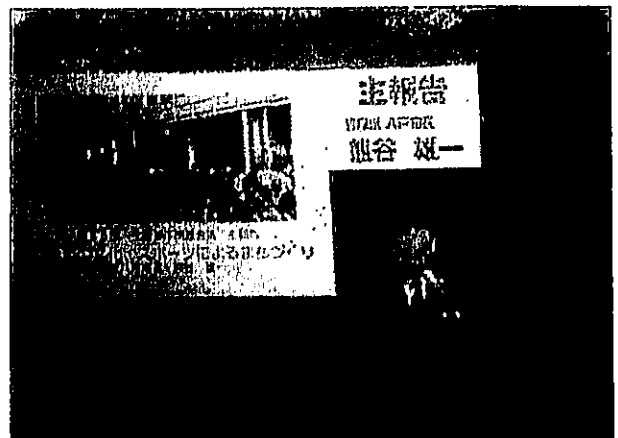
② 八戸市長 熊谷 雄一（八戸市の文化・スポーツによるまちづくり）

八戸市は、太平洋を臨む北東岸に位置し、面積は約 305km²、人口 22 万人の中核市である。市政施行は、1929 年であり、全国有数の水産都市として、また東北有数の工業都市、国際物流拠点都市として、発展を遂げてきた。

しかし、近年、旧商業地の商業機能が衰退する現象も顕著であり、「多文化都市八戸推進会議」を立ち上げ振興策を検討してきた。

その中で、市では 2011 年に「八戸ポータルミュージアム はっち」を文化等交流や創造の拠点として整備し、各種イベントやコミュニティスペースとして機能する「八戸まちなか広場 マチニワ」、全国初の公設書店として注目されている「八戸ブックセンター」、美術館でありながら市民交流の場となる天井高 17 メートルのジャイアントルームなど様々な機能に特化した個性的な「八戸市美術館」などを中心としたアートによるまちづくりや、スケートを中心としたスポーツ振興の取り組みを進めてきた。

このような「経験を分かち合える文化的コモンズ（共有地）の形成によりコミュニティ感覚を醸成し、そこで誘発される交流からイノベーションが生まれるきっかけになれば良い」との考えを示した。



一般報告

③ 文化事業ディレクター 吉川 由美（まちづくりの活力は地域に根ざした文化政策から育まれる）

「ポータルミュージアム はっち」の開館準備から開館後のアートプロジェクトディレクターとして10年間関わってきた。

吉川氏は、八戸出身でUターン組であるが、「八戸市に戻った当初は、中心街は、どこ？」という話を若者から聞いてショックを受けたと話していた。

にぎわいの創出という特命を受けていたが、大切なことは、町の良さを探り、発信していくことであると認識させられた。そのためにも市民が主役にならなければならない。

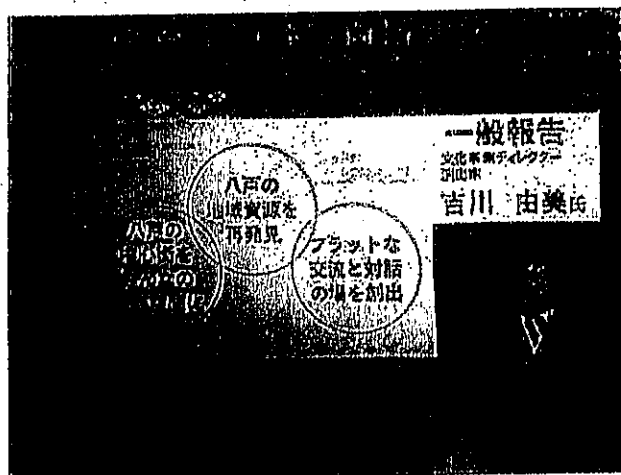
「はっち」のアートプロジェクトとして、「八戸のうわさ」に取り組んだ。これは、商店街や事業所に取材し、個人的なエピソードを店や事業所のウィンドーなどに、写真と吹き出しをつけて貼り出すものである。このことが、人として生きてきた歴史を地域の住民が知ることに繋がる。

また、「八戸レビュー」として、88人の市民に88組の市民を取材してもらい、それぞれのエピソードを写真付きで「はっち」内に貼りだした。この重要なことは、この作業に関わる市民（400名）と共同で作り上げる一体感であり達成感である。

例えば、八戸市では、八戸三社大祭が真夏の4日間開催される。その祭りに出される山車（だし）に焦点をあて、「ポータルミュージアム はっち」を山車作りの拠点の一つとして市民が集い交流する場所として展開している。

「はっち」に来れば、友達ができる素晴らしい交流施設となっている。

また、2011年の東日本大震災では、多くの文化施設や資材が流されてしまった。吉川氏は、南三陸町の復興にも関わってきた。危機的な状況に置かれた中で、再生へのクリエイティブな活動を起こさせる根底は、地



域社会の分母としての地域基盤（暮らしている住民）であるといえる。

「これからの文化政策は一人一人の生きる力をダイレクトに訴えることが大切」との考えを示した。

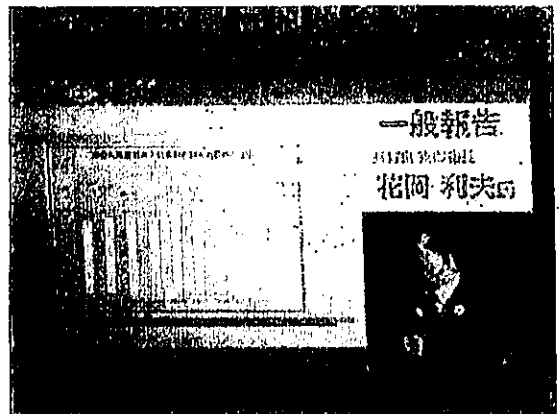
④ 長野県東御市長 花岡 利夫（標高差 1,500m の地勢を活かしたスポーツ・ツーリズムの創出）

長野県東御市は、平成 16 年（2004 年）に東部町と北御牧村の 2 町村が合併して誕生した市である。総面積は、112.37km² で人口 29,500 人前後の市である。

長野県東御市（とうみし）、日本一読みにくい市との評価もいただいている。

観光客数も平成 25 年において 59 万人から年々落ちてきている。

もともと、マンズワインの工場があり、ワイン用ブドウ生産も一つの産業となっている。



地域資源を活かすため、市長に就任し直ちに、ワイン特区認定を受けることができ、ブテックワイナリーといわれる小さなワイン工房が、14 軒あり、あと 3 軒ほどできる見込み。

江戸時代から平地は、桑畑中心に開墾されてきたが、現在は、廃している桑畑を中心にワイン用葡萄の栽培が拡大している。

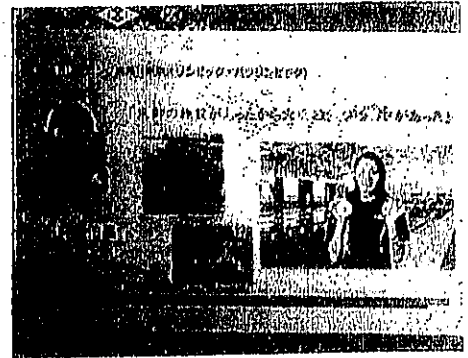
一方、高地を利用したトレーニング地区として取り組んでいる。この地、湯の丸は、標高 1,750m であり、高地の低酸素状態における血液中の酸素供給能力を高める点において適している。2,000m を超えると高地馴化できる人とできない人がでてくる分岐である。日本水連からの要請もあり、水泳の高地トレーニング施設の建設に取り組むこととした。市民からは、かなりの反対をいただいた。そのため市の財政投資は極力抑えた。

全天候型トラックも 3 レーンにするなど、経費削減に取り組み、当初建設費 13 億円全て寄付金を集めると宣言したが、寄付は 5 億円しか集まらなかった。議会も紛糾したが、私は日本のためになることをすることで、東御市が生きのこることを選択した。

この姿勢に企業も協賛いただき、寄付なり、(株) ニッスイなどは、選手

用食堂の建設運営に協力いただいている。起債の8億円は、5年で返済することができた。アスリートを迎えるに際しては、アスリートを支える食事（練習後、適切なエネルギーの補充）と医科学的サポートが必要と考えている。令和元年10月にオープンした。宿舎は、2階建てで26名の選手が宿泊することができる。500m以内に、練習場・宿舎・食堂・プールを集めることができた。

今夏は、猛暑であり、陸上でも、高地トレーニングを暑さ対策として選択するチームも現れている。練習に特化しており、観客席は無い。この施設で練習した大橋悠衣選手が東京オリンピック（2021）で2つの金メダルを取得することができた。



・ 今後は、高齢者の健康維持増進をこの施設でできるように検討している。湯の丸ヒルクライムなど、ロードバイクの大会なども企画し、成果を得る広がりが出てきた。住民などの健康増進と、スポーツ・ツーリズム、ワイン・ツーリズムをどのように結び付けていくかが課題である。一層の集客に取り組んでいきたい。

標高が高く、平地が少ない地域の欠点をそのまま欠点としてとらえず、個性として認識し、資源として活用したことで、オンリーワンを獲得したと言ってよい。今後は、この施設を市民のために活用できるように検討していきたいと述べた。

⑤ （株）鹿島アントラーズ FC 鈴木 秀樹（まちづくりにおけるプロスポーツクラブの有効活用）

八戸市出身で八戸特派大使を務める鈴木氏は、出資を受ける地元5市（鹿嶋市・潮来市・行方市・銚田市・笠間市）から毎年職員を受け入れている。

このことが、プロスポーツと5市の小学校との食育キャンペーンを実施することや、ペットボトル再利用事業を進めるなど自治体と連携した取り組みを図ることが可能になっている。

また、鹿島アントラーズは、毎試合観客にア



ンケートを取っており、少なくとも千以上のアンケートを回収できている。
そのアンケートに行政の依頼アンケートなども利用することができるウィ
ンウィンの関係を構築している。

我々、プロスポーツの強みは、多くの顧客情報を収集し管理し分析する
能力を持っている。それを行政の活性化に利用することに全面的に協力す
る姿勢でいる。

「自治体がプロスポーツの使命を理解し、地域資源として使ってくれれ
ば、互いにメリットになる。スポーツで地域を変えられる」と話した。

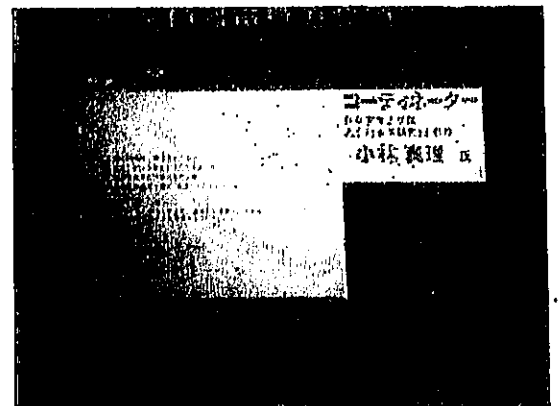
【令和5年10月13日】

パネルディスカッション

◎コーディネーター

一巡した文化芸術を活用したまちづくり～自治体文
化行政から魅力的なまちへ

東京大学大学院人文科学系研究科教授 小林真理



○パネラー

八戸の独自性が生み出してきたもの

合同会社 imajimu 代表取締役 今川 和佳子

○パネラー

地域活性化におけるスポーツの役割とその変化

拓殖大学商学部教授 松橋 崇史

○パネラー

スポーツとアニメを活用したにぎわいの創出～誇り高い沼津を目指してから～

静岡県沼津市長 頼重 秀一

○パネラー

文化芸術・スポーツで紡ぐまち・綾部―市民一人1文化・1スポーツの推進―

京都府綾部市長 山崎 善也

【小林真理】

地域の文化を持続可能にするために行政は何をするべきかという研究をしてきた。昨日の発表では、地域資源の重要性や文化やスポーツなどを限定的なプレイとしてとらえていない。人づくりが重要である。など、有益な発表があった。

これまでの実践を各パネラーから聞きたい。

【今川 和佳子】

八戸出身で、一度東京へ出てUターンで戻ってきた。ハッチの設立に関わってきた。2011年2月にオープンした。オープンの3年前から市の嘱託（コーディネーター）として採用された。「ハッチ」開業時は、箱物を造ってどうするのかと？という市民からの意見が多かった。

八戸はデコトラの発祥地であることも市民へ伝えていく活動をすすめてきた。（アートプロジェクト）アートだけが文化でなく、人とのつながり、地域資源を見直すことも文化ではないか。今回の「ハッチ」に関わり、建物を造ってから考えるのではなく、造るずっと前から市民を巻き込んだ取り組みが大変重要であると痛感している。八戸において、地域にたくさん零れ落ちている宝物を発見して市民につたえている。



酔っ払いに愛を「横丁オンリーユーシアター」を2009年から手掛けている。もともと8つの劇場があり、その周りに居酒屋等の横丁ができた経緯がある。空き店舗を中心に、パフォーマーが横丁に出て酔客と時間と空間を共有する空間である。

民族芸能も大切にしている。八戸から陸前高田までの市町村が連携し、民俗芸能を守っていくことを目指している。その成果が、三陸国際芸術祭となっている。若者に注目し、地域外の人との交流により、住民が地域の伝統文芸を見直す契機となっている。

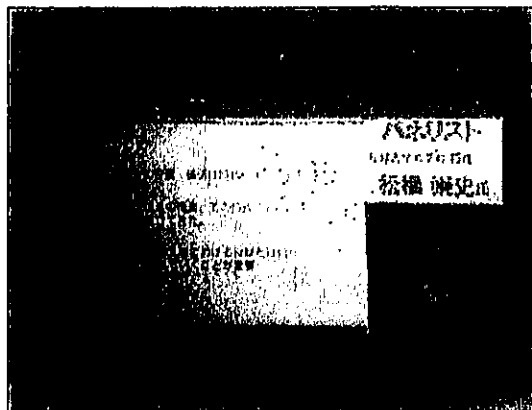
八仙という酒の酒蔵で音楽祭なども手掛けている。

【松橋 崇史】

ずっと野球をしてきたが、大学ではサッカーを追いかけてきた。プロスポーツでは、地域活動に熱心な球団は、観客動員数が伸びていることがわかってきた。

1970年以降、コミュニティスポーツの推奨が言われ始めた。地方都市におけるスポーツの街が生まれ始めた。契機は国体ではないか？例えば、ホッケーの町とか。フェンシングの町「沼津」など。トップアスリートが地域に集うことが、トリガーに成りえる。

日韓ワールドカップでは、大分県の中津江村などが、好例として上げられる。



【頼重 秀一】

沼津市は、189,000人であり、市政100周年を迎える。都心や中京圏からも1時間少しで来ることができ、交通・産業・自然など大変恵まれた市である。

例えばフェンシングでは、東京一極集中を解消したい日本フェンシング協会と沼津市との考えが一致し、フェンシング協議会がつくられ、フェンシングの日本大会などが行われている。

また、サッカーの町として、アスルクラロ沼津のサッカーを応援している。

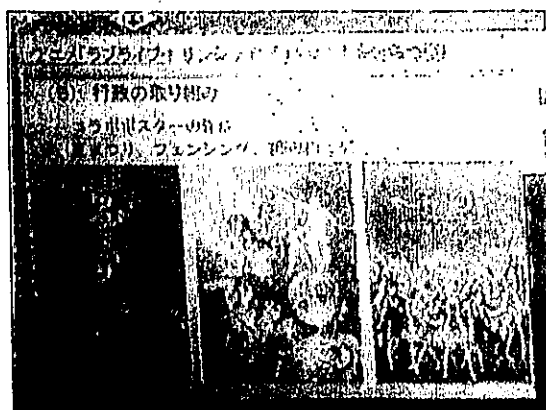
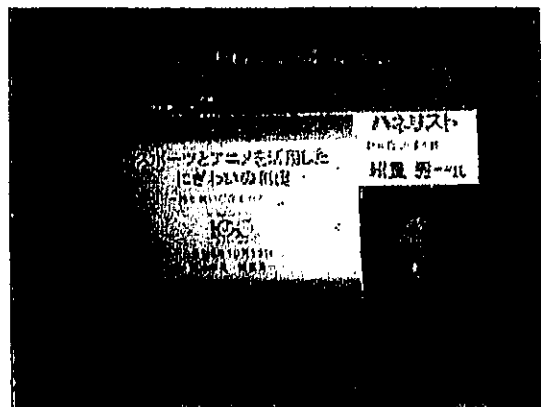
サイクリングアクティビティの充実を図ってきた。

沼津市総合アリーナ（香良アリーナ）で周辺プロスポーツも活動している。

ラブライブサンシャインのアクアが、この沼津市内浦地区が舞台となっている。この10年で、来訪者が20倍に増加している。

キャラクタースタンプの押印など、街歩きの取り組みを進めている。

聖地巡礼として、ファンと市民との交流が生ま



れている。

市のPR動画やポスターでアニメとコラボして進めており、沼津市において、ラブライブサンシャインは、切っても切れない関係になっている。

【山崎 善也】

綾部市は、京都府の北部であり、350km²あり、人口3万人の市である。京都や大阪、神戸から車で1時間の地理である。もともと養蚕業が中心である。企業の町でもあり、「グンゼ」やネジの「日東産業」が上場企業としてある。

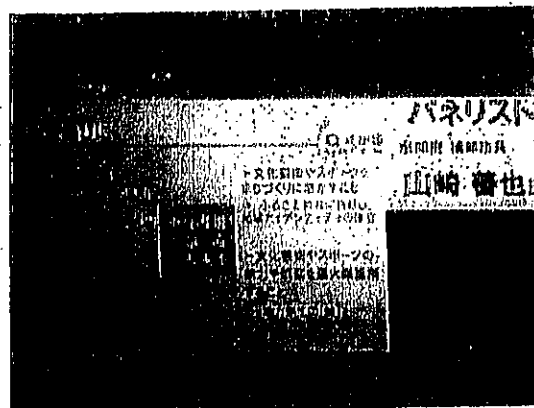
文化のかおる町にすることを市政の目的の一つとしている。

合唱の町「あやべ」でもある。

小中学校で必ず、音楽祭（小学校音楽コンクール）をやっている。

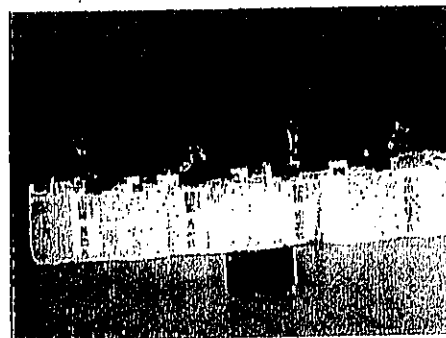
市民全員が市歌を歌う会をつくっている。

今年43回目を数える「市民合唱祭」が有名である。



【パネルディスカッション】

小林は、1970年代後半から取り組まれた地方自治の文化行政も、50年を経て1つ1つ課題を解決しながら、ようやく都市の魅力のコアを展開するための足がかりをつかんだように見えると述べた。



5 成果・所感

■ 人口減少は、全国で進んでおり、商業地の空洞化は、住民の意識や意欲を減退させる要因の一つである。当市高度経済成長期に大きく栄えていた神戸や白子を中心として、店を閉める件数が増えている。

■ 今回文化に焦点をあてた会議ではあるが、人が集い・共有し・物事を作っていく作業を文化として取り上げている。このことは、昔から地域で自然に行われていたことである。高齢化や無関心が不活性化につながっていると気づかされた。

- ④ 行政としては、昔の賑わいづくりのため、市内各地で仕掛けを作っていく必要がある。そのためには、人づくりが大切であり、いま進められている「まちづくり協議会」へ丸投げでなく、市としてコーディネートする必要があると感じている。
- ④ 例えば、「鈴鹿元気花火」や「鈴鹿フェスティバル」など、民間任せで市は後援ではなく、本市が一步も二歩も前に出てきて主導するべきだと考えさせられた。
- ④ 白子駅前の活性化や神戸商店街の活性化など、多様な主体による活性化協議会など作り、真剣にまちづくりを考える時期にきていると思う。

支 払 調 書

26

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費（10/1）松戸自主中学開講40周年 記念特別公開授業
金 額	¥28,500
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和5年9月29日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年10月1日 0泊 1日
至 令和5年10月1日

行 先 千葉県松戸市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
26,080	2,500		28,580	薮田 啓介	
合 計			28,580		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日 (曜日)	乗車駅	降車駅	運賃 (円)	特別料金 (円)	使用路線 (特別料金) 等
10月1日 (日)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,600	4,920	J R東海道新幹線
	東京駅	松戸駅			J R上野東京ライン
	松戸駅	東京駅	6,600		J R上野東京ライン
	東京駅	名古屋駅		4,920	J R東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				26,080	

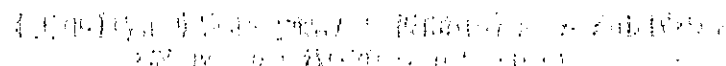
講師：元文部科学事務次官

さんが 夜間中学への思いと
世帯(王リカケや旧統一教金
等の問題)を思いっきり語る

A black and white portrait photograph of a man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a light, textured gray.[illegible]

●加賀 500円(税別) 1000円(税別)
▲送料・手数料 100円

ウケサイナカ子どもたちが無限可能性を描いた言葉。子どもたちの安全と早期の健全成長を期して厚生し



【校報】神戸市、神戸市教育委員会、朝日新聞・千代田局
・新聞の掲載中

總公司：重慶（郵政）7076 6081 渝東總辦事處（郵政）6542-6561

6. 1991年12月12日，在北京市召开的中国城市经济体制改革工作会议上，江泽民同志在讲话中，第一次提出“建立社会主义市场经济体制”的命题。

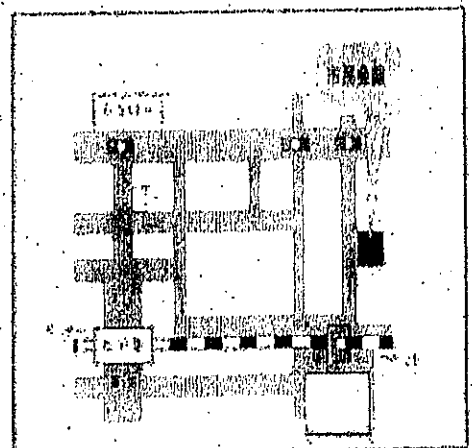
441 F.P.S. malisudor-tigymatya.jndofree.com,

《松戸自主夜間中学開講40周年記念公開授業の概要》

1. 日 時 2023(令和5)年10月1日(日) 14:00~18:00
(開場 13:30)
2. 会 場 松戸市民会館・ホール (松戸市松戸1389-1 ☎047-368-1237)
3. 講 師 元文部科学事務次官・前川喜平さん
4. 参加費 19歳以上500円 (18歳以下と夜間中学生は無料)
5. プログラム
 - ・14:00 ① 始まりのご挨拶並びに松戸自主夜間中学のご案内
 - ・14:10 ② 1時間目：ドキュメンタリー映画『こんばんは!!』上映会
(休憩 15分)
 - ・15:15 ③ 2時間目：前川喜平さん公開授業「夜間中学への思いを語る」
(夜間中学生徒との対話)
(休憩 15分)
 - ・16:30 ④ 3時間目：前川喜平さん公開授業
「世相（モリカケ問題ほか）を語る」
 - ・17:15 ⑤ 4時間目：前川喜平さんとの質疑応答

お知らせとお願い

- ☆当日、車椅子席のご用意を致します。また保育も受けま
すので、ご希望される方は9月25日(月)ごろまでに表
面の荒木(☎090-6542-3861)までご連絡ください。
- ☆《コロナ対策のため》発熱、体調不良の方は参加をご遠
慮ください。又、当日はご家庭で体温を計った上でお来場
ください、必ずマスクのご着用をお願いします。
- ☆手話通訳もあります。



《HP：NPO法人夜間中学をつくる市民の会》

[HTTPS://matsudo-lisuyatyu.jimdofree.com](https://matsudo-lisuyatyu.jimdofree.com)

令和5年11月20日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声
代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和5年10月01日

2 参加者氏名 藤田啓介

3 視察先及び事項

10月01日 松戸自主夜間中学開講40周年記念公開授業

4 目的・内容

元文部科学事務次官 前川喜平氏による 夜間中学についての講演

5 成果・所感

元文部科学事務次官 前川喜平氏による 夜間中学についての講演に参加した。

元々夜間中学については、2013年に超党派の国会議員により議員連盟「夜間中学等推進議員連盟」が結成されるまでは文科省としては否定的な考え方であったが、多様化する義務教育のあり方において、問題となっていた形式卒業者の再入学を認めて欲しいとの請願を受け2015年に文科省通達として発令された。

夜間中学については、戦後の混乱期(貧困)における支援及び中国残留孤児の帰国支援事業として継続されてきた経緯があったが、平成30年8月の第3期教育振興基本計画等を踏まえた夜間中学等の設置・充実に向けた取組の一層の推進について(依頼)におい通達された。通達内容は夜間中学は、義務教育を修了しないまま学齢期を経過した者や、不登校

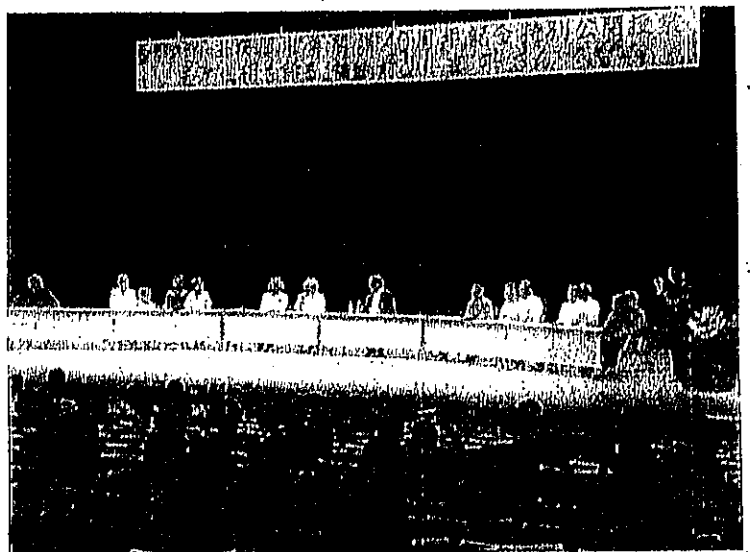


など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者、外国籍の者等の教育を受ける機会を保障するための重要な役割を果たしています。

平成 28 年 12 月に公布された「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律(平成 28 年法律第 105 号)」(以下「法」という。)第 14 条においては、全ての都道府県及び市町村に対して、夜間中学等の設置を含む就学機会の提供その他の必要な措置を講ずることが義務づけられました。また、法第 7 条に基づき策定した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する基本指針(平成 29 年 3 月 31 日文部科学大臣決定)」(以下「基本指針」という。)において、全ての都道府県に少なくとも一つは夜間中学等が設置されるよう、また、その上で、さらに各地方公共団体においてニーズを踏まえた取組が進むよう、夜間中学等の設置に係るニーズの把握や設置に向けた準備の支援、法第 15 条に規定する都道府県及び市町村の役割分担に関する事項の協議等を行うための協議会の設置・活用、広報活動などを推進することとしております。しかしながら、夜間中学は、現在、全国 8 都府県 25 市区に 31 校の設置に止まっています。このような中、今後 5 年間の政府における教育政策の目標等を示す第 3 期の教育振興基本計画(平成 30 年 6 月 15 日閣議決定)(以下「第 3 期計画」という。)において、政府は教育機会の確保等に関する施策を総合的に推進することされております。

令和 3 年 2 月においては外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策の充実について(令和元年 6 月 18 日外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議決定)、子供の貧困対策に関する大綱(令和元年 11 月 29 日閣議決定)等において、夜間中学について、全ての都道府県に少なくとも一校が設置されるよう、また人口規模や都市機能に鑑み、全ての指定都市において夜間中学が設置されるよう促進するとともに、夜間中学の教育活動の充実や受け入れる生徒の拡大を図る、こととされました。令和 3 年 1 月 25 日には、衆議院予算委員会において、菅内閣総理大臣から、「今後 5 年間で全ての都道府県・指定都市に夜間中学校が少なくとも 1 つ設置される、このことを目指し、全国知事会や指定都市市長会の協力を得て、取り組んでいきたい」との答弁がなされたところです。

文部科学省においては、令和 3 年度政府予算(案)において、夜間中学の設置促進・充実事業について、75 百万円を計上するとともに、関係施策による支援の充実を図っているところです。つきましては、各教育委員会において、法及びこれらの閣議決定等を踏まえ、夜間中学の設置・充実に向けた取組の一層の推進を図るようお願いします。



各都道府県教育委員会におかれては、域内の市区町村(指定都市を除く。)教育委員会に対しても周知くださるようお願いいたします。

以上のような経緯を経て、各市町においても夜間中学の必要性が文部科学省から通達されている。

本市においては外国につながりを持つ児童生徒への取り組みは行われているが、今後 貧困や不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者への対応が喫緊の課題とされるので、三重県の教育委員会と緊密な情報交換を進めると共にインクルーシブな教育の推進に努めるべきである。

支 払 調 書

27

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費（10/25-26）第18回全国市議長 会研究フォーラムin北九州
金 額	¥253,975
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和5年10月5日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年10月25日 1泊2日
至 令和5年10月26日

行 先 福岡県北九州市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
37,060	3,000	10,450	50,510	中西 大輔	
37,060	3,000	11,875	51,935	藪田 啓介	
37,060	3,000	10,450	50,510	市川 昇	
37,060	3,000	10,450	50,510	田中 淳一	
37,060	3,000	10,450	50,510	藤井 栄治	
合 計			253,975		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月25日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線, 近鉄名古屋線
	名古屋駅	小倉駅	* 9,600	7,410	JR東海道新幹線 のぞみ
10月26日(木)	小倉駅	名古屋駅	* 9,600	7,410	JR東海道新幹線 のぞみ
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線, 近鉄鈴鹿線
合 計				37,060	

*名古屋駅～小倉駅間の運賃は往復割引運賃適用

No. 0000001633
2023/10/26
担当: スマイルホテル小倉 フロント
Page. 1/1

明細書

STATEMENT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543
スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

お名前
Name 市民の声 中西大輔 様

到着日 Arrival	出発日 Departure	人数 Person	予約番号 Reservation No.
2023/10/25	2023/10/26	1	RYa0h3z39e_1

日付 Date	摘要 Description	数量 Quantity	単価 Price	料金 Charges	入金 Credits
	----- 405 -----				
10/25	宿泊費	1	10,250	10,250	
10/25	宿泊税	1	200	200	

注) ※1は軽減税率対象

御請求合計 Total	¥ 10,450	御入金合計 Credits	¥ 0	御請求額 Balance due	¥ 10,450
----------------	----------	------------------	-----	---------------------	----------

10%対象: ¥10,250(内消費税¥931) 8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001633
担当: スマイルホテル小倉 フロント

領収書

RECEIPT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543
スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

市民の声 中西大輔 様

¥10,450.-

税抜金額: ¥9,519

消費税額: ¥931

うち (現金) ¥10450.-
但し 宿泊代として
2023年10月26日 上記正に領収いたしました。



10%対象: ¥10,250(内消費税¥931)
8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001631
2023/10/26
担当: スマイルホテル小倉 フロント
Page. 1/1

明細書

STATEMENT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543

スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

お名前
Name 市民の声 藪田 啓介 様

到着日 Arrival	出発日 Departure	人数 Person	予約番号 Reservation No.
2023/10/25	2023/10/26	1	RYa0h5hu67

日付 Date	摘要 Description	数量 Quantity	単価 Price	料金 Charges	入金 Credits
	----- 314 -----				
10/25	宿泊費	1	11,675	11,675	
10/25	宿泊税	1	200	200	

注) ※1は軽減税率対象

御請求合計 Total	¥ 11,875	御入金合計 Credits	¥ 0	御請求額 Balance due	¥ 11,875
----------------	----------	------------------	-----	---------------------	----------

10%対象: ¥11,675(内消費税¥1,061) 8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001631
担当: スマイルホテル小倉 フロント

領収書

RECEIPT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543

スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

市民の声 藪田 啓介 様

¥11,875.-

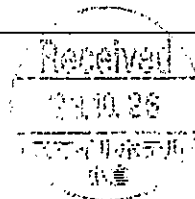
税抜金額: ¥10,814

消費税額: ¥1,061

うち(現金) ¥11,875.-

但し 宿泊代 として

2023年10月26日 上記正に領収いたしました。



10%対象: ¥11,675(内消費税¥1,061)

8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001635
2023/10/26
担当: スマイルホテル小倉 フロント
Page. 1/1

明細書
STATEMENT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543
スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

お名前
Name 市民の声 市川昇 様

到着日 Arrival	出発日 Departure	人数 Person	予約番号 Reservation No.
2023/10/25	2023/10/26	1	RYaOh3z39e_3

日付 Date	摘要 Description	数量 Quantity	単価 Price	料金 Charges	入金 Credits
	----- 407 -----				
10/25	宿泊費	1	10,250	10,250	
10/25	宿泊税	1	200	200	

注) ※1は軽減税率対象

御請求合計 Total	¥ 10,450	御入金合計 Credits	¥ 0	御請求額 Balance due	¥ 10,450
----------------	----------	------------------	-----	---------------------	----------

10%対象: ¥10,250(内消費税¥931) 8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001635
担当: スマイルホテル小倉 フロント

領収書
RECEIPT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543
スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

市民の声 市川昇 様

¥10,450.-

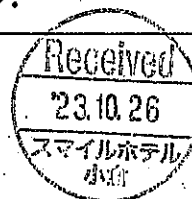
税抜金額: ¥9,519

消費税額: ¥931

うち(現金) ¥10450.-

但し 宿泊代 として

2023年10月26日 上記正に領収いたしました。



10%対象: ¥10,250(内消費税¥931)
8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001637
2023/10/26
担当: スマイルホテル小倉 フロント
Page. 1 / 1

明細書
STATEMENT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543
スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

お名前
Name 市民の声 藤井栄治 様

到着日 Arrival	出発日 Departure	人数 Person	予約番号 Reservation No.
2023/10/25	2023/10/26	1	RYa0h3z39e_4

日付 Date	摘要 Description	数量 Quantity	単価 Price	料金 Charges	入金 Credits
	----- 408 -----				
10/25	宿泊費	1	10,250	10,250	
10/25	宿泊税	1	200	200	

注) ※1は軽減税率対象

御請求合計 Total	¥ 10,450	御入金合計 Credits	¥ 0	御請求額 Balance due	¥ 10,450
----------------	----------	------------------	-----	---------------------	----------

10%対象: ¥10,250(内消費税¥931) 8%対象: ¥0(内消費税¥0)

No. 0000001637
担当: スマイルホテル小倉 フロント

領収書
RECEIPT

株式会社ホスピタリティオペレーションズ
登録番号: T1010001094543
スマイルホテル小倉
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町1-6-31
093-330-6550

市民の声 藤井栄治 様

¥10,450.-

税抜金額: ¥9,519

消費税額: ¥931

うち(現金) ¥10450.-

但し 宿泊代 として

2023年10月26日 上記正に領収いたしました。



10%対象: ¥10,250(内消費税¥931)
8%対象: ¥0(内消費税¥0)

第2号様式

令和5年12月2日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

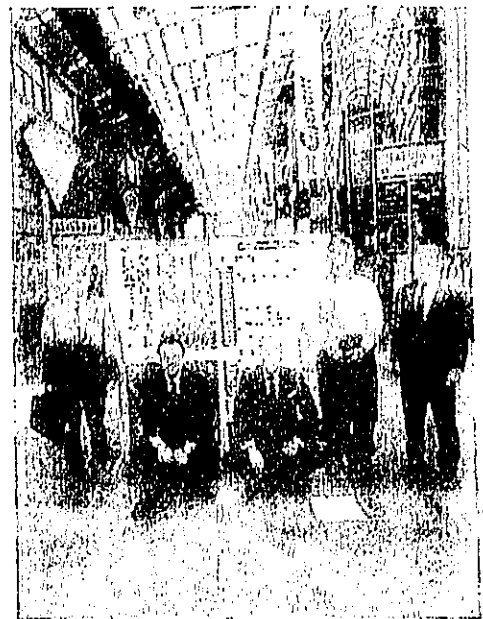
記

- 1 実施日 令和5年10月25日(水) から 10月26日(木)
- 2 参加者氏名 中西大輔 藪田啓介 田中淳一 市川昇 藤井栄治
- 3 視察先及び事項
福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8-1 西日本総合展示場新館1階
第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州 出席

4 目的・内容

全国市議会議長会研究フォーラムは、全国の市議会議長等が一堂に会し、共通する政策の課題について意見交換を行うものであり、今年のテーマは、「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」である。当フォーラムで議論される内容を聞き、鈴鹿市政の政策提案等に役立てることを目的に出席した。

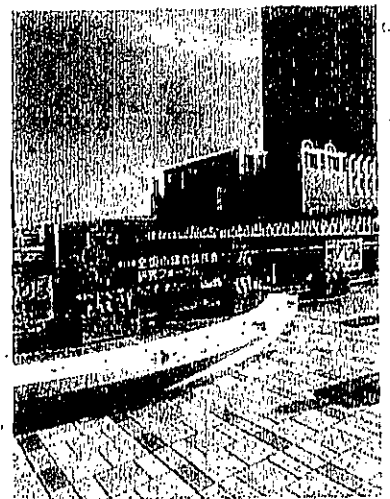
北九州市において、正副議長をはじめとする市議会議員等2,358名の参加のもと、第18回研究フォーラムが開催された。



初日は、坊 恭寿（ぼう やすなが）会長（神戸市会議長）の主催者挨拶等につき、片山善博大正大学教授兼地域構想研究所長による「躍動的にワクワクする市議会に」と題する基調講演を行った。

その後、谷 隆徳（日本経済新聞編集委員）をコーディネーターに、勢一 智子（西南学院大学法学部教授）、辻 陽（近畿大学法学部教授）、濱田 真里（Stand by Women 代表・女性議員のハラスメント相談センター共同代表）、田仲 常郎（北九州市会議長）をパネリストとして「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」をテーマにパネルディスカッションを行った。

翌日には、江藤 俊昭（大正大学社会共生学部公共政策学科教授）をコーディネーターに、辻 弘之（登別市会議長）、たぞえ 麻友（一般社団法人 WOMAN SHIFT 理事・目黒区議会議員）、永野 慶一郎（枕崎市会議長）を事例報告者として「議員のなり手不足問題への取組報告」をテーマとした課題討議が行われた。



【令和5年10月25日】

基調講演

① 大正大学教授兼地域構想研究所長 片山 善博 （「躍動的でワクワクする市議会に」）

今回の基調講演で私が設定したテーマは、「躍動的でワクワクする市議会に」という、大きな目標を掲げて講演する。

地方議会では、ともすれば、首長に脚光が集まっていると思っている議員も存在すると思うが、地方自治法上では、議会が最高意思決定機関であると定めている。地方自治法96条に記載されている。しかしながら、今春の統一地方選挙では投票率が大変低い、または、無投票であった。住民の関心が低いことが原因であり、議会制民主主義にとっては、由々しき問題である。

議会改革は、今までやられてきた。各市において議会条例などが制定されている。しかし、十分に説明をしても集まっていただけの市民は限られている。今まで以上にダイナミックに変えていかなくてはならない。

日本の地方議会は、住民参加という面で次の3点が欠けている。

1. 議場における公開の場で真剣な議論がされていない。
2. 日本の地方議会では税の議論がされていない。
3. 住民の声が聞こえない。

まず一つ目の議場における真剣な議論がないことは、最初から予算案が無傷で通ることが決まっている。議会で質疑があつて執行部が提案した予算が増えるかもしれないという事がない。野球でいうと、消化試合を見せられるようである。(どんな議論をしても結論が変わらない) そのような議会を市民は傍聴したいと思わない。

議会関係者は、事前に執行部と調整して適正に審議しているという者もいるかもしれない。しかし、市民には見えないから関心も持たない。市民が傍聴に誰も来ないのは、当たり前である。議会という公開の場で丁々発止の議論が求められている。

二つ目の税の議論がされていないとは、例えば中学校の改修が必要な場合があつても、財源がないので、予算化できず先送りになることがある。しかし、どうしても必要な場合は、税率を上げればいい。例えば、市税の固定資産税1.4%を時限で上げる議論をすればいい。

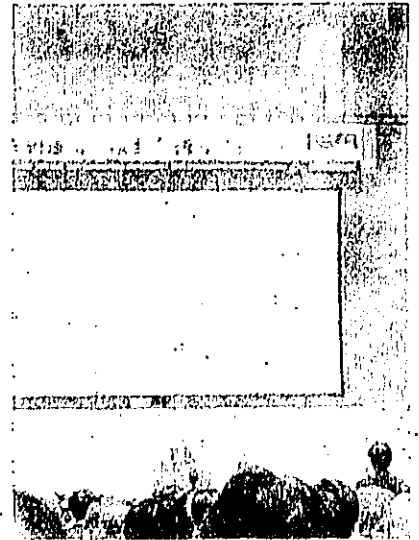
お金が足りない場合、税率を上げる選択肢を議会も持っていることが大切である。税率を上げることは現実難しいことも理解するが、そこで議論が生まれる。行革をしても足りない場合は、税率を上げる議論が生まれる。住民の理解があれば上げることができる。

また、税の議論をする場合は、三つ目になるが、住民の意見を丁寧に聞く必要が出てくる。住民に議員を通して議会に参加する場を設けることが重要です。

議会としては、議員一人ひとりの意見を丁寧に聞く必要があります。

現行の議会の権限を活用して現行制度でも取り組むことができる。これは、議案を丁寧に審議することである。執行部が提案してきた提案を鵜呑みにしないこと。必ず裏(ファクト)をとること。

例えば、執行部は、本質をぼかして上手に言うことがある。議員は、



それを見抜く必要がある。(慶応大学の学生を引率してある市の文教委員会を見学した、中学校統合の質疑があったが、委員から保護者の合意が取れているのか質問があった。教育長は、以前は反対意見もあったが、現在は概ね賛同得られていると答えた。しかし、後日、教育委員会担当に聞いたところ、今でも根強い反対運動があるとのことであった)

市の文教委員会には、該当中学の保護者を呼ばない。来たければ傍聴しても良いという姿勢である。議員は、必ず、市民の声を聴き、判断する必要がある。

聴講会を開く、アンケートを取るなど、市民の声を議会から手を差し伸べて聞くべきである。執行部が動かなければ、議会が動くべきであることを肝に銘じて活動してほしい。

最後に、教育は、国家の最重要の課題である。現在、義務教育の現場が大変疲弊している。いじめの問題や不登校の問題である。教師が忙しすぎるのが原因である。

ならば教員の数を増やす努力を県と市が共同でやればいい。

島根県の知事時代に、40人学級だった中学校を、県と市が負担して30人学級にすることとした。増える教員分の費用を国は出さない。増加する費用は、県と市が折半で取り組んで実行した。大切なのは、やろうとする決意である。議会として議員として、そのような覚悟を持って活動をお願いしたい。

パネルディスカッション

② 『コーディネーター』日本経済新聞編集委員 谷 隆徳

統一市議選では、過去一番の低投票率であった。無投票以外にも、一部市議選では、欠員の市議選もあった。

また、女性の進出が顕著であった。宝塚市では、定員の半数以上が女性となった。

地方自治法の改正があり、今までは、出馬する地方自治体と商工業で関係する会社経営者は、立候補できなかったが、取引額が300万円以下の場合は、出馬できるように改正など地方自治法が改正され、議員の権限や職



務等が規定された。

各パネラーには今春の統一地方選挙を振り返り考えることを発言してください。

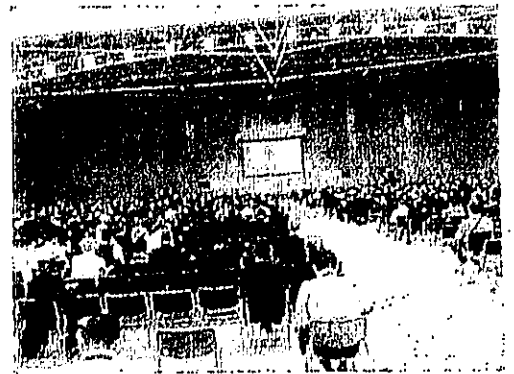
『パネラー』西南学院大学法学部教授 勢一 智子

人口減少社会が地域にどのような影響を及ぼすか。住民自治の危機であると思う。日本の人口は、2008年をピークに減少している。東京を中心に首都圏では、増加の都道府県もあったが、現在では全国的に減少している。(ただし、都心部の減少率は緩やかであり地方は深刻な減少率である)

また、今までは、団塊の世代の下に団塊の世代ジュニア世代があったが、今後は、このジュニア世代が60歳以上になるため、逆三角形の世代構成が進む。このことが有権者の政治への意識が離れることも加速している。

令和5年9月に地方自治法の一部が改正され、議員の権限や責務が法律に明記されることになった。それにより女性議員の当選者数が増えていき今年過去最高になった。しかし、まだまだ女性議員は、足りない。

地方制度調査会では、多様な人材の登用と開かれた議会が必要と報告している。



『パネラー』近畿大学法学部教授 辻 陽

大規模自治体と小規模自治体を同じように論じることは無理がある。

議員報酬費も違えば、政治活動費用も違う。小規模な市の議員は議員活動だけで生活することが難しいケースもある。

そのような議員になろうと思う若い候補者が出てこない素因でもある。

『パネラー』Stand by Women 代表・女性議員のハラスメント相談センター
共同代表 濱田 真理

女性議員には、同僚の議員からのハラスメントが多い。

ハラスメントは、女性が選挙に出ようとする意識を阻害する要因でもある。

都道府県でハラスメント対策を実施している議会は、15議会ある。
自治体でハラスメントに関する条例制定は、32条例である。(県内
では、四日市市)

ハラスメントに対しては、相談体制や議会内ルール作りが重要である。

『パネラー』北九州市議会議長 田仲 常郎

投票率の低下が課題である。

カフェトーク in 北九州を平成30年度から実施している。(今までは議会報告会であった)

議会報告会では、市民意見の聞き取りが十分できていないという意見が内部で出てきた。そのため、市民主体のパネルディスカッションを実施することとした。第1回2回は、ショッピングモールの広場で実施した。

コロナ感染症の広がりがあったので、第3回4回は、小倉城庭園において無観客で実施した。

北九州市の課題について市民側パネリストを選定し議論している。観客も以前に比べて多くなっており、録画した動画も公開しており、市民の関心も高まっていると認識している。

谷コーディネーター

* どうやって多様な人材を議会に参加いただけるか。議会に関心を持ってもらえるか

【辻】人口が多くなれば、政党化する傾向がある。政党化すると、特定の 이슈特化型の候補者が当選することが難しくなる。政党助成金の圧倒的使い道は、広報費に使用されている。現職議員が、広報に力を費やすと、新人候補が参入しにくくなる。

谷コーディネーター

* 有権者のハラスメント対策は？

【濱田】

ハラスメント対策には、第三者がかかわることが重要である。

候補者と支持者との関係では、なかなか直接候補者が支持者に切り出せない。第三者が入ることで、正しく対応することが可能となる。

谷コーディネーター

＊議会への関心を持っていただく具体的なイベントを教えてください。

【田中】

議会に対する理解と関心を深めるイベントとして、ドリームサミットとして、中学生議員による模擬議会を実施している。

執行部も臨席して、中学生の質問に答える議会であり、両者へ良い影響を及ぼしている。

また、小学校の子どもたちに給食大臣を選ぶ模擬選挙を実際の投票箱を使って実施してもらったりしている。

子どもたちからは、「議会の仕組みが良く分かった」「18歳になったら選挙にいきたい」との意見をいただいている。

【勢一】私の大学の学生は、ほとんどが公務員志向である。地方議会に行きたい議員になりたいという意見は、ほとんどない。学生たちは、議会が何をしているのかわからないし、関心を持っていないのが現実である。

しかし、このような若者達を中心として多様な人たちを議会に取り込み、議会を変えていかなければいけない。

現在の議員年代構成も50台から60台が中心である。20台の議員はほとんどいない。過少対象、つまり少ない議員世代の人に対し、啓発など取り組んでいくべきである。

女性議員を増やすということも一つであるが、年齢構成も多様になることが重要であると考えている。

谷コーディネーター

＊最後に市民が議会に参画したいと思われる提言をいただきたい

【濱田】

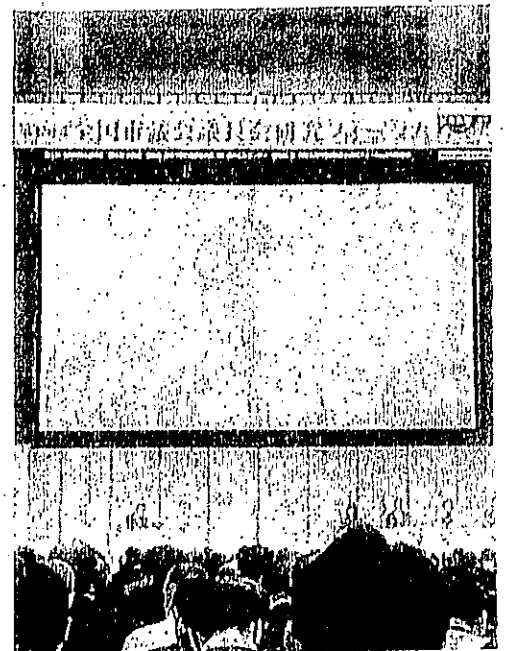
各自治体でハラスメント条例を制定する。相談窓口をつくるなどの動き方が、参画しやすい素地を作ることができると思う。

透明性のある相談体制が重要であり、相談者の守秘も大変重要なことである。

【辻】

議員の年金が廃止された、厚生年金が無いことが議員になる足かせだとの声がある。厚生年金は雇用主に雇われているから、半分雇用主が支払うことになる。しかし、議員は市長に雇われていることではない。しかし、市民に雇われているという面もあり、半額負担することも議論の余地がある。ただし、無投票の市議会があることは問題であり、この改善があつてはじめて、年金の話ができると思う。

【濱田】議員として、お手伝いいただける人は大変助かる。地縁血縁となると中高齢者になっている。この手助けいただける人たちが若い世代に広がれば、ハラスメント対策の一助になると思う。議会も、支持者も年代構成の多様化が必要である。議会での、ハラスメント対応について、多くの声を上げていただきたい。ハラスメントは女性議員だけでなく、男性議員のハラスメントも調査していきたい。



課題討議（令和5年10月26日（木曜日））

テーマ：「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」

③『コーディネーター』大正大学共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭

昨日の片山さんのメッセージは、議会はすごく大切で、議会が変われば地域も変わるとのメッセージだったと思う。

統一地方選挙の打開策を踏まえて、実践事例を中心に本日のパネラーには現状を語っていただく。

町村議会の無投票は30%であったが、市議会選挙では3.4%であった。

しかし少なくても優秀とはならない。無投票があれば有権者の権利放棄になる。女性の進出も含め、多様な人材の進出を目指す必要がある。無投票選挙が増えている問題として次の3点を上げたい。

1. 議員の成り手不足により政策競争ができなくなる。
2. 有権者が選挙に行かないことは、主権者意識が喪失する。
3. 議会の存在危機（議会の存在意義は、多様な人たちが公開の場で議論すること）

それでは、各パネラーから自己紹介と皆さんが取組んできた事例を説明してください。

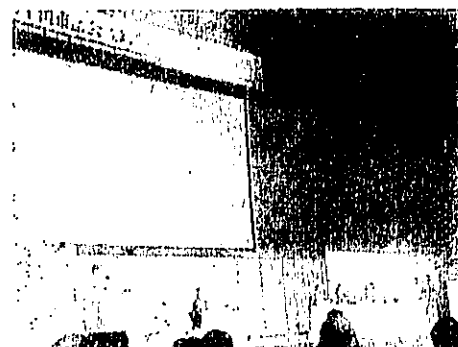
『報告者』登別市議会議長 辻 弘之

登別市議会は、議会改革市で全国一位という評価をいただいている。

私は、30年前に GREENSEED21 という団体を、北海道庁職員と地方議員で立ちあげた。

この団体自体は、議員として議会として「地方で生きる人たちの幸せ」のために「自ら行動を行う市町村議員」を目標として活動してきた。その中団体内で有志を募り、多様な人材の地方議会への参入を目指し、議員養成講座を立ち上げた。

講座では、地域の課題は、何か？選挙に出るにはどのような手続きが必要か？予算決算



とは？議会の会派とはどのようなものか？などの初歩的な情報を教えたり、相談にのったりしている

北海道の課題は、潜在的労働人口女性全国一位、少子高齢化全国三位、実質公債比率全国一位、一人当たりの医療費全国一位など、多くの重い課題である。その大きな課題を解決するためにも多様な議員の議会構成は大切であると考えている。

受講者50名は、北海道全域から集まってきており、職歴は、3割が行政職員であり、医療職が続く感じである。

本年の統一地方選挙では、50名のうち、30名が立候補し、20名が当選し一定の成果を出したと思っている。現在も4年後を見据え養成講座を行っている。

『報告者』（一社） WOMAN SHIFT 理事・目黒区議会議員 たぞえ 麻友

目黒区議会議員であるが、今回は WOMAN SHIFT としての活動をお話する。

私は、現在4期目であるが、女性として初当選した年に、議会で質問しても型どおりの答弁しか返って来ず、議員活動について何も教えてもらえない中、当選2か月で議員を辞めたいと考えていた時期にこの団体に会った。女性議員を増やしていくことを目標としている団体である。私は随分助けられたし、議員を辞めなかった。今度は私が女性議員を助けていきたいと思っている。

女性議員は増えているが、20台30台の女性議員は、少ない。課題は、3つあると考えている。

1. そもそもなろうと思わない。

・セカンドキャリアが無いと思われる。(当選したらやめられない)

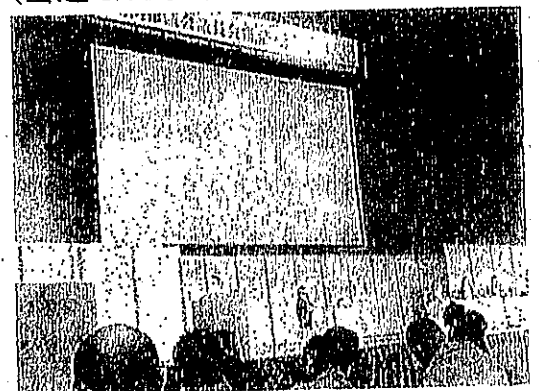
・家族の反対

2. なり方を知らない。

・特殊な世界で、選挙がわからない。

3. なっても直ぐやめてしまう。

そもそもなろうと思わない女性に対しては、私のサポーター（ママインターン）などの活動



により議員活動を知ってもらう活動をしている。また、政策立案能力を高めるため WOMAN SHIFT SISTERS という養成講座を作っている。

なっても直ぐ辞めてしまうことを防ぐため、若手女性向け勉強会などを通して、政策共有や悩み相談を実施している

女性が選挙に出る決断を躊躇させるものとして、住所公開が怖い・旧姓使用ができないなどの声を聞く。

私としては40台になってしまった。20台30台の女性の声をひろうように心がけて活動している。

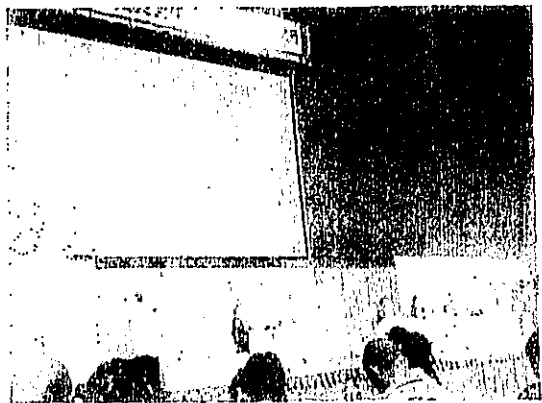
『報告者』枕崎市議会議長 永野 慶一郎

枕崎市は、鹿児島県の南、人口18,800人の地方都市である。前回の2019年の統一地方選挙で無投票となった。

昔は、30名であった議員定数が、2023年は14人となっている。

今の議員報酬は、275,000円である。無投票であったことから市民アンケートを実施したところ、今の報酬で議員を目指したいかという質問では、45%の市民アンケートが、NOであった。

今年の統一地方選挙で定数2名減の12名とした。14名が出馬し、12名の当選者数のうち4名が女性であった。この女性占有率は、鹿児島県内市の一位である。



江藤コーディネーター

*今の取り組み発表を踏まえ、どのような成果が生まれたか。発言してください。

【辻】

道内48市町村で無投票、このうち11町村で定数割れであった。

データを分析したところ、報酬が少ないから立候補が少ないということではなく、定数が多いほど立候補者が多い、定数が少ないほど立候補者が少なくなる結果であった。

定数を減らすのではなく、次世代の人材を育てていくことが必要。

多様な価値観を持った議員が構成する議会でなければ、地方のためにならない。

また、地方議員のキャリアを評価したセカンドキャリアやパラレルキャリアを認める社会や議員の次のキャリアを歩める議員を生み出していきたい。

江藤コーディネーター

*報酬も十分重要的ファクターだと思う。市議員の平均報酬40万円は、インセンティブにつながらないと思う。

*また、人材の発掘というが、やはり競争相手になってしまう。

【たぞえ】

選挙に出るだけで、世界中に自宅の住所を公開することを怖がっている女性も多くいる。

旧姓で当選し、結婚して姓が変わったが、旧姓で届けたら、新しい姓で提出するように選管に指示された。これらを改善している。

「政策実現できる女性議員を増やし、地方議員を女性キャリアの選択肢の一つとする。」ことを目的としている。

ワークショップでは、セクハラの対応や、役所との付き合い方などを話し合っている。

ママの議員インターンをしている。自分の一般質問のフォロー説明を行う。基本集まらず、オンラインで活動している。(6名のママインターン)

ママインターンでは、行政の仕組みを理解させるというより、手続きの相談対応や、議員活動報告の内容を事前に見てもらっていたりする。

目黒区では、給食費の無償化を9月から実施したが、ママインターンに聞いてみたら、やってほしいことは、そこではないという声を聴く。やはり市民の声は、貴重な宝である。

【永野】

スタッフの確保が難しい。

会社員が、議員に立候補することは難しいと感じている。

会社員でも議員を目指せる制度改革や環境づくりを望みたい。

江藤コーディネーター

*最後に地方議員へのメッセージをお願いしたい。

【辻】

議会改革全国一位になったことを、住民評価していない。議会改革は、これからスタートするための仕組みづくりである。これからが市民からの評価を受ける重要な時期だと思う。

女性のため若者のためというのが表層的になっていないか。見つめなおしが必要である。

議決機能を高めるために女性や若者に参加いただくことが義務だと考えている。

【たぞえ】

マインターンからも2名の女性が、今年の統一地方選挙で当選している。住所の非公開は、総務省から通知が出されている。(ホームページでは出さないでもよいであろう)

新人議員向けの暗黙のルールを教える勉強会をしている。

ハラスメントを減らしていきたい。各議会でも研修を実施してほしい

【永野】

若者の政治離れが進んでいると感じている。候補者を誰も知らないので、選挙に行かないという声を多く聞いた。

今後は、顔の見える議会・顔の見える議員を発信していきたい。

市民と市議会との意見交換会をワークショップで開催を進めている。

会議を聴講した感想及び意見

- ① 基調講演は、国の官僚と知事を経験したからこそ言える発言であり、言葉に重みを感じた。議員として身を正し、議会に向き合っていきたい。
- ② 議会の傍聴者は、関係者がほとんどである。一部、熱心な市民はいるが数人である。傍聴したいと思う議会にしていく使命がわれわれ議員にあると強く感じた。
- ③ ハラスメントは、多くのハラスメントがあり、議員間のハラスメントもある。(議員発言中の第三者の独り言) このようなことが無い議会を作りたい。

支 払 調 書

28

科 目	研修費
品名又は用件	第18回全国市議長会研究フォーラムin北九州参加費(10/25-26)(振込手数料550円含む)
金 額	¥45,550
支 払 先	株式会社JTB

令和5年10月16日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月16日

鈴鹿市議会 様市民の声 中西大輔, 藪田啓介, 中川昇, 田中淳一, 藤井栄治
参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 寿



金 45,000 円 (消費税対象外)

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費として

令和5年10月25日・26日開催 (北九州市)

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月4日

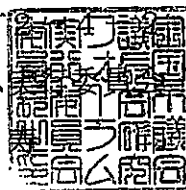
フォーラムご参加者様 各位

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

東京都千代田区平河町

第18回全国市議会議長会研究フォーラム

委員長 坊 恭



第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費の請求及び受領につきましては、次のものに業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行 みずほ銀行 十四号支店
 普通預金 XXXXXXXXXX
2. 口座名義 株式会社JTB カ) ジェイティービー
3. 受任者 福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1
 JTB小倉ビル7階
 株式会社JTB北九州支店
 支店長 加倉井 良多

※参加費は1人につき9,000円（不課税・消費税対象外）となります。

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	樹 香	取引通番
5-10-16 I	303	82	1570
銀行番号	支店番号	口座番号	種別
0155	0301		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		45,000	
お取扱できないとき		お 取 引 後 記 事	
お取引時刻			ご利用手数料 円
14:19			550
お振込明細またはご案内			
みずほ銀行 十四号支店 普通 か) JTB 様 ス カシギ カイ シミンノコエ ナカニシタ イ お電話 0593827600 照会番号 000-10106			

印紙税申告納

付につき捺

税務局承認済

☒ 百五銀行

鈴鹿市議会 中西 大輔 様

請求書番号 35321820-1-50

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店

【口座番号】

【お客様番号】 50

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

鈴鹿市議会 藤井 栄治 様

請求書番号 35321824-1-50
発行日 2023/10/04
取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB
北九州支店
〒802-0005
福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1
JTB小倉ビル7階
支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行
【預金種別】 普通
【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店
【口座番号】 XXXXXXXXXX
【お客様番号】 50

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

鈴鹿市議会 薮田 啓介 様

請求書番号 35321821-1-50
発行日 2023/10/04
取引年月日 2023年10月25日・26日
株式会社JTB
北九州支店
〒802-0005
福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1
JTB小倉ビル7階
支店長 加倉井 良多

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行
【預金種別】 普通
【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店
【口座番号】 XXXXXXXXXX
【お客様番号】 50

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

鈴鹿市議会 市川 昇 様

請求書番号 35321822-1-50

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店

【口座番号】

【お客様番号】 50

*お名前の前にお客様番号をご入力ください。

鈴鹿市議会 田中 淳一 様

請求書番号 35321823-1-50

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 十四号支店

【口座番号】

【お客様番号】 50

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

支 払 調 書

29

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費（10/18）亀山市立加太小学校の 公開授業・複式学級について
金 額	¥1,280
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和5年11月20日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認（会派代表者）

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年10月18日 0泊1日
至 令和5年10月18日

行 先 三重県亀山市

(円)

車賃	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
1,280			1,280	田中 淳一	
				藤井 栄治	
合 計			1,280		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃等 (円)	使用路線(特別料金)等
10月18日(水)	鈴鹿市役所	亀山市立加太小学校	1,280	私有車1台 1台あたり
	亀山市立加太小学校	鈴鹿市役所		
合 計			1,280	

※私有車で同乗して移動するほうが、公共交通機関で移動する費用よりも安価であるため私有車を使用する。

※運賃は、鈴鹿市旅費支給マニュアルに準じる。

令和5年10月24日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声
代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和5年10月18日から 10月18日

2 参加者氏名 田中淳一 藤井栄治

3 視察先及び事項

亀山市立 加太小学校（亀山市加太板屋4569）

関中学校区教育研究発表会における複式学級授業見学

応対者 亀山市立加太小学校 校長 武内 早奈美

亀山市役所 教育委員会 学校教育課長 武居 誠敏

〃 教育支援グループ 北川 恵美子

亀山市役所 議会事務局 議事調査課長 大泉 明彦

4 目的・内容

亀山市では、全11小学校のうち、4校で複式学級を実施している。

当市においても、合川小学校・天名小学校で複式学級が始まろうとしている。

先行して複式学級を取り入れている加太小学校において、授業を見学するとともに、校長先生と意見交換を行うことにより、今後の政策提案の参考にする。



5 成果・所感

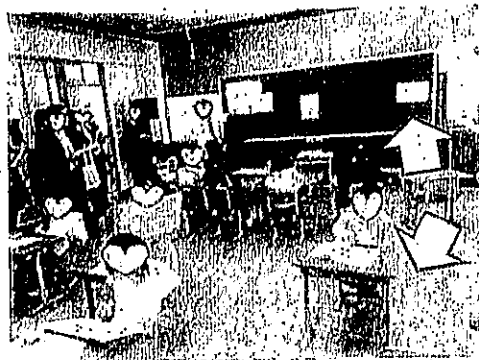
① 亀山市立加太小学校の複式学級について

- 複式学級は、2学年の生徒数が合わせて16名以下の場合、複式学級となる。1学年1学級は、単式である。ただし、6年生を含む場合は、2学年合わせて14名以下となる。
- 亀山市の方針として、生徒数が少なくても、1年生は、複式学級にしないという方針がある。
- また、3学年の複式学級は無い。連続する2学級までと亀山市はしている。
- 加太小学校は、4年生の生徒がいないことから、複式学級は、2年生と3年生、5年生と6年生の2学級である。1年生は、単式学級。
- 2年生と3年生では、学ぶ教科が一部異なる。2年生は生活があるが、3年生には理科と社会が入ってくる。それぞれ、同じクラスでなく別教室で教えている。
- クラスは複式であるが、同じ教室で授業（わたり：一人の教諭が2学級を教える）を行うのは、算数だけである。他の教科は、補助教員をやりくりして別教室で教える。



② 複式学級のわたり授業について

- 複式学級で一人の教諭が2学級教える（わたり）授業は、算数だけである。
- 授業時間の半分が自習のようになるため、科目的にも算数しか「わたり」ができないと判断したのだろう。
- 今回、算数の授業を参観した。教室の前後に黒板があり、2学年の生徒は、学年別に前と後ろ（黒板に向かって）向いて座る。

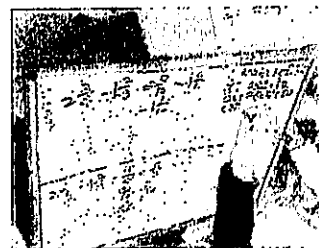


- ⑥ まず、教諭は、1学年に授業の趣旨と課題（問題を解かす）を与え、生徒に考える時間を与える。教諭は反対側の学年に移動して同じように授業の趣旨・説明と課題を与える。

- ⑦ それぞれ、ポータブル白板を各生徒に渡し、答えの解き方や式を書かせ、できた児童から黒板にポータブル白板をつけさす。（磁石付き）

- ⑧ 全員の回答が出そろったら、発表希望者を募り、前に立ってもらい解き方を説明させる。

- ⑨ 他の解き方がないか児童に聞き、挙手の児童に解き方を説明させる。



③ 亀山市の小学校

- ① 亀山市の小学校は、11校である。加太小学校と白川小学校の2校が複式学級をとりいれていたが、今年から、昼生小学校と野登小学校が複式学級をとりいれ、全4校となった。

【意見交換及び所感】

- ① 亀山市の小中学校の統廃合や複式学級の考え方は、地域が小学校存続を希望していれば、廃校や統合は考えない方針である。（市長の方針）
- ② 地域に小学校があることで、地域の住民との、歴史の再認識、農業をはじめとした地域伝統文化との触れ合いが進み、教育の面からも教育委員会も好ましく思っているようである。
- ③ また、小中一貫の義務教育学校の研究・検討は、亀山市は一切していないということであった。
- ④ 小規模校による批判として、中学校に進む段階で小規模校出身の生徒が委縮する事例が上げられるが、加太小学校では一切そのような事例もなく、その対策として、学期に1～2回ほど、関中学校で一緒になる関小学校の児童との交流を行っているとのことであった。
- ⑤ また、1学年の生徒数が少ないことをメリットとして、縦のつながりを重視した教育を行っている。学年ごとでなく全学年による地域文化訪問

学習などに力をいれているということであった。

- ④ 複式学級は、1担任が2学年を担当するが、授業の科目をすべて2学年同じ教室で行うことでない。今、算数のみ実施しているが、他の教科はこれからも教員や補助教員を活用し、1学年ごと教科を教えているとのことであった。
- ④ 授業を見て理解できたが、課題を生徒が前に出て発表することから自主性が促されると感じた。
- ④ 複式学級は、わたり授業を実施する教員への負担（授業準備）が大きくなると感じた。しかし、何年も続けていくとマニュアル等もできてくるのかなあと感じた。
- ④ わたり授業の欠点は、理解ができない児童に対し、時間内でフォローできないことである。（半分が自習時間であるため丁寧な指導ができない）ただし、これもクラスの生徒数が多いと同じ事が発生していると思う。小規模校のため、時間外や昼休みなどに理解できない生徒だけ補講で補っているようである。
- ④ 以上のとりくみにより、加太小学校は、亀山市全小学校の平均以上の学力であるとのことであり、複式学級で指摘されている欠点も、現実には改善されていると感じた。
- ④ ただし、施設の老朽化については、同市も大きな課題であると認識しており、老朽化する小中学校への建設費基金等の積み立ては行っていない。財政面で今後、どうしていくのかという、明確なビジョンは無い。亀山市は本年度、小中学校の長寿命化計画をたてることとしている。

支 払 調 書

30

科 目 研修費

品名又は用件 研修旅費（11/29-12/1）令和5年度地域公共交通の維持と確保に向けて研修

金 額 ￥7,120

支 払 先 別添旅費計算書のとおり

令和5年11月20日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認（会派代表者）

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年11月29日
至 令和5年12月1日 2泊3日

行 先 滋賀県大津市

※宿泊料については、負担金に含まれるため支給しない。
(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
3,820	3,300		7,120	藤井 栄治	
合 計			7,120		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
11月29日(水)	鈴鹿駅	河原田駅	220		伊勢鉄道
	河原田駅	膳所/京阪膳所	1,520		関西本線・草津線・琵琶湖線
	膳所/京阪膳所	大津市役所前	170		京阪鉄道
12月1日(金)	大津市役所前	膳所/京阪膳所	170		京阪鉄道
	膳所/京阪膳所	河原田駅	1,520		琵琶湖線・草津線・関西本線
	河原田駅	鈴鹿駅	220		伊勢鉄道
合 計				3,820	

令和5年12月13日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年11月29日から 12月 1日
- 2 参加者氏名 藤井 栄治
- 3 視察先及び事項 滋賀県大津市唐崎2-13-1
全国市町村国際文化研修所
令和5年度研修「地域公共交通の維持と確保に向けて」

4 目的・内容

【目的】 鈴鹿市は、令和6年度に新たな公共交通のシステムを検討しておりますが、人口減少と少子化が急速に進む中、地域公共交通を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。今回、全国市町村国際文化研修所の企画する研修において、講義や事例を通して、交通・商業・地域住民との協働等、住民サービスの向上に向け幅広く学ぶ研修を受講することで、新たな交通システムへ政策提案を行うことを目的にしています。

【内容】

① 講義：地域公共交通政策の必要性、その自治体の果たすべき役割

名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和

- 公共交通を考えると、新たな交通システムを導入するケースが多いが、既存公共交通機関が淘汰される時代に入っていることを理解することが必要。
- 京都府京丹後市では、機関バス会社が撤退を公表して大騒ぎになった。愛知県安城市では、地域の基幹タクシー会社がいきなり会社の閉鎖を決断した。
- 運転手不足が深刻になる中で、運転手と客が1：1のタクシーなどの交通は存続が難しくなることを考えるべきである。
- よく収益率という言葉を目にする。収益率が1割であるので、何か知恵を貸してほしいと相談を受けるが、公共交通は、3割成功すれば十分成功といえる。1割の収益率でも、そこに交通が必要ならば、残していく必要がある。
- 成功している先行地の事例を見るとハードから入るのではなく、ソフトから入っている。つまり、地域の声をよく聞き、地域で解決するには何が必要か？行政側からでなく、地域と一緒に考える必要がある。例えば、「市民が出かけたい！外出したい！という気持ちを抱かせる仕組みづくり」も重要なことを気付いてほしい。
- 例えば、公共交通を考えると、病院・スーパー・役所と行かなければならない施設をつなげようとする。それでは利用率は増えない。普段行かない所へ行くようにする。（それぞれの市町の旧跡や祭りなどをPRする）又は、必ず行かなければいけない駅などを楽しいスペースに変えていくことを考えるべきである。（駅舎に勉強できるスペースやフリーWi-Fiのスペースをつくるなど）
- バスやタクシーの乗務員は、2024問題を抱えている。絶えず乗務員不足の状況下における公共交通の在り方を考えるべきである。
- 福祉などにおける「おでかけ応援サービス」など実施されているが、年間400件といわれる多いように感じるが、週8件・往復で4回乗車。まったく多くない。ボランティアに頼る施策は、だんだん、その地域が疲弊してしまう。
- 今回の事例紹介でもあるが、自家用有償運送が一部地域で行われている。市町村の地域交通会議で認められることが前提であるが、いわゆる白タクである。今後の一つの形になると思っている。このケースも地域から望まれて、この形となっている。（形から入っていない）
- 全国でCーバスが運行されている。これは、武蔵野市のムーバスの成功から各地で続々運行している。しかし、武蔵野市は、圧倒的に人口密度が高いうえ、市街地の道路は狭く密集している。そのような所だから収益率も高いのである。その成功事例を形から真似しても地方では成功しない。

② 事例紹介：地域公共交通計画の策定～飯能市の取組～

埼玉県飯能市 市民生活部 交通政策課 主任 井戸入 大輝

- ⑥ 飯能市は、人口約8万人弱で、鈴鹿市と同じ面積（193km²）である中、区域の75%が森林という市である。
- ⑦ ただし、都心まで50km、池袋まで鉄道で40分と比較的恵まれている地理的状况であった。
- ⑧ しかし、本市の場合は、基幹バスの路線廃止問題から、取り組むこととなった。
- ⑨ 国際興業バスという、市内の基幹バスが、撤退するという話が急にもちあがった。
- ⑩ バス会社と協議して、補助助成の拡充や路線の一部短縮など協議し存続することとなったが、3年ごとの協議は続いている。
- ⑪ 何も対策をしないとバス路線は、なくなる。と各地域で認識してほしい。
- ⑫ 既存バス路線の縮小について、枝線について、市営バスを運行することとした。
- ⑬ バス収入について、事業者の内部努力に頼らずに、行政もしっかりと支える姿勢をみせることが重要である。
- ⑭ 利用者アンケートや利用者と直接ふれあい、要望に迅速に対応することがバスを残す基本であると考えている。
- ⑮ 上記以外に、バス路線のない区域（交通空白地域）には、自家用有償旅客運送を始めた。（奥武蔵らくらく交通）
- ⑯ 行政としては、年間上限補助金50万円として、地域の有志で自家用車を送迎用に使っている。区域内移動及び区域内から区域外への移動を原則としており、1回の利用につき定額の運賃を利用者から支払っていただく。（初乗り500円・距離に従い料金が上がる。タクシーに準じているが、8掛け料金）
- ⑰ 年間利用者は、900人で1,160件利用されている。
- ⑱ いままで、必要だと言われてやってみたが、利用者が少なくなることが多い。

③ 事例紹介：民間視点からの地域交通運営

NPO 法人まちづくり活性化土浦 理事兼事務局長 小林 まゆみ

- ① 民間団体が、コミュニティバスを3路線運行している。
- ② 中心街を中心に運行しているが、自主財源が3割で、赤字分（7割）は、市の助成で運営している。
- ③ 収益率の過去最高は、42%であった。コミュニティバスとしては高い収益率である。（バスの定員は14名）
- ④ 市民におでかけする楽しさを提供できるように、商店街と連携し、買い物金額に従って、乗車券（100キカラ）地域通貨券を提供する仕組みを作っていたが、現在は取りやめている。
- ⑤ できない理由を探すのではなく、できることを積み上げるように心がけている。
- ⑥ このコミュニティバスのファンクラブを育てており、停留所の修繕やバスの掃除など、ボランティアの活動に頼っている。

- 3路線で年間10万人の利用者がある。
- もともとの運行目的は、市街地活性化であり、商工会議所などが主導して実施してきた。いろいろなイベントや仕掛けを企画しているが、市民の協力と行政の支援がなければ、続かない。

④ 事例紹介：新技術等を活用した地域課題の解決～いわき版 Maas の取組～

福島県いわき市 総合政策部 スマート社会推進課 主幹 若林 靖人

- いわき市は、人口32万人、区域面積が1,232km²（鈴鹿市の6倍）である。
- 14市町村が合併した市であることから、分散型の街であり、市民の移動が大きな課題である。
- 本市には、フラガールで有名なスパリゾートハワイアンズが有り、MONET Technology（株）等と連携協定を締結し、観光用タクシー配車アプリを導入している。
- また、高齢者への買い物弱者支援として宅配サービスの実施や、移動市役所として出張行政サービスなど実施している。（証明書の発行等）
- また、タイムズ24（株）と連携し、カーシェアリングなども取り組んでいる。
- グリーンスローモビリティ（Ecom-8）を活用した次世代交通システムを観光地（又は市街地）で実証している。（相乗りオンデマンド、定期バス）

⑤ 地域公共交通の維持と確保に向けて（グループ討議）

合同会社 萬創社 福本 雅之

- 参加者を9班にわかれて、次の3つの課題の中から一つを選び、班内で議論する。
- その議論結果を取りまとめ、班ごとにプレゼンテーションを行う。

テーマ1：「10年後に移動に困っている人がいない町」になれた理由は？

- 「移動に困る人がいない」とはどういうことなのか？
- どうして、それが実現できたのか？
- そのために今やるべきこととは？

テーマ2：「うちの町から公共交通がなくなったら本当に困るんだろうか？」

- 誰が困るのか？困る人は誰で、なぜ困らないのか？
- 「公共交通が必要」という前提は正しいのか？
- 公共交通以外の解決策は、ないのか？

テーマ3：「自家用車から乗り換えてもらえる公共交通を実現するには？」

- どうして自家用車を使うのか？
- 自家用車にデメリットはないのか？
- 自家用車に対抗できる公共サービスは、どのようなものか？

- ⑥ 私が参加した班は、5班であり、テーマ1を選んだ。
- ⑦ 移動に困らない町にするには、教育が必要であり、公共交通を使うことの大切さを教えていくことの重要性を結論とした。
- ⑧ 具体的な施策は、公共交通を中心として、空白地域を新しい交通システムで補完する施策を進めていくこととした。

5 成果・所感

- ① 今回参加した研修生は、約30名であった。ほとんど、市町村の公共交通担当者であり、主な目的として、担当課へ初任者として着任した者や、本年度、公共交通会議で市町村の公共交通計画（今後、国の公共交通補助をうける際に必須となるため）を立てる必要がある市町村の職員が多かった。議員は私を含め3名であった。
- ② 各市町村でオンデマンドタクシーやコミュニティバスが導入されているが、その多くの市町村で収益が低いことに苦勞していることが分かった。
- ③ 人口減少や高齢化が進む時代において、交通空白地域の解消よりも先に、既存公共交通機関（路線バスやタクシー）の撤退や倒産が、全国で発生していることに衝撃を感じた。
- ④ 行政とすべきことは、既存公共機関を行政が支援していますよ。一緒にこの市民の移動を守りたいという姿勢や支援の姿を示す必要があることがわかった。
- ⑤ 良い事例として、大震災が発生した際に、民間交通会社が、まず路線廃止を検討する市町村は、ふだんから付き合いの薄い（補助とかがない）所から検討するそうである。
- ⑥ 以上のことから、市民への路線バスや鉄道利用の啓発を強く進めて行くとともに、交通空白地区を中心とする移動が困難な市民に対し、オンデマンドタクシー（市内のタクシー会社）などを進めていくことも大切と感じた。
- ⑦ ただし、利用するのは、地域の市民であることから、地区主導の計画で進めることが重要である。

受講証明書

団 体 名 : 三重県 鈴鹿市

所属・氏名 : 鈴鹿市議会 議員 藤井 栄治

研 修 名 : 令和5年度地域公共交通の維持と確保に向けて

期 間 : 令和5年11月29日(水) ~ 12月1日(金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和5年12月1日

全国市町村国際文化研修所
学 長 荻 澤 滋



支 払 調 書

31

科 目	研修費
品名又は用件	令和5年度地域公共交通の維持と確保に向けて研修参加費(11/29-12/1) (振込手数料550円含む)
金 額	¥6,750
支 払 先	公益財団法人 全国市町村国際文化研修所

令和5年11月20日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

全国研第 464 号
令和5年10月20日

三重県 鈴鹿市議会議長様

公益財団法人全国市町村
全国市町村国際文化研修所

学長 荻澤 洋

滋賀県大津市唐崎二丁目13番

登録番号 T6040005002305



研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願い致します。

氏名	藤井 栄治
コース名	令和5年度地域公共交通の維持と確保に向けて
研修期間	令和5年11月29日（水）～ 12月1日（金）

1 研修受講に要する経費の納入について 下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：10,200円
＜内訳＞ 研修費(①1,300)(課税10%分) 3,900円✓
食費(課税10%分) 750円
食費(不課税分) 3,250円
研修生活動費(課税10%分) 2,300円✓
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 6,950円(内税 631円)
(不課税分) 3,250円(内税 0円)
- (3) 指定期間： 令和5年11月21日（火）～ 11月28日（火）
- (4) 指定口座： 滋賀銀行 唐崎支店 普通No. [REDACTED]
みずほ銀行 大津支店 普通No. [REDACTED]
名義人：ザイ センコクシヨウリンケンシヨウサ イタン
センコクシヨウリンコクサイブ アンカンシヨウシヨ
(公財) 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

- 2 受講者に対する連絡指導について
同封した以下の書類を受講者に渡していただき、受講者が必要な事前の準備を整えたうえで、所定の日時（令和5年11月29日 11:00～12:00）に研修所に入所するよう指導してください。
・受講にあたっての留意事項（受講者用）
・受講される皆さまへ
・時間割
・JR湖西線時刻表／研修所周辺地図
- 3 受講者を研修に専念させることについて
研修期間中は、研修に専念していただくため、緊急の場合を除き、職務の都合により途中退所や一時帰庁するのはもちろんのこと、職務関連の電話連絡を受けることのないよう、事前準備についてお伝えください。
- 4 研修所への利用交通機関について
研修所は、JR湖西線・唐崎駅より徒歩3分です。唐崎駅には快速・新快速列車は停車しませんので、ご注意ください。
所内の駐車スペースには限りがありますので、来所の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、研修期間中は、休日を除いて車での外出はできません。
- 5 最終日の宿泊について
最終日の宿泊はできませんので、当日帰れない場合は、別途宿泊場所の確保及び手当の支給等の用意をお願いします。
最終日の研修終了時刻は、12:30頃です。最終日の昼食は、研修経費に含まれておりません。
- 6 受講申込みの取消等について
この受講決定通知受領後の受講申込みの取消（受講辞退）は、原則として認めません。疾病その他真に止むを得ない事由により、受講が困難となった場合や受講者を変更しなければならないこととなった場合には、直ちにその旨を当研修所（教務部）に連絡してください。
なお、受講辞退となった場合であっても、ご負担いただく経費（手配済物品の費用等）が発生することがあります。
- 7 途中退所について
研修期間中、受講者に、他の受講者等に著しく迷惑を及ぼす行為、研修所の規律を乱す行為その他公務員としてふさわしくない行為が認められる場合は、貴職に通知したうえで、退所を命ずることがあります。
- 8 感染症等への対応について
当研修所では、マスクの着用については、個人の選択を尊重することとしています。が、集団研修を実施している組織として、教室等の換気やアルコール消毒液の設置、受講者数に応じた配席の工夫など、可能な範囲で新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止策を講じていくこととしております。
また、体調不良等の方については、マスク着用の要請や受講をご遠慮いただくこともありますので、あらかじめご承知下さい。
- 9 問い合わせ先
全国市町村国際文化研修所（JIAM）
【研修に関すること】 教務部 TEL 077-578-5932 担当： XXXXXXXXXX
【経費納入に関すること】 経理課 TEL 077-578-5931

コセ

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	5-11-20	取 扱 店	I 301	機 番	74	取引通番	983
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額 円			
振 込				10,200			
お取扱できないとき				お取引後残高 円			
お取引時刻				ご利用手数料 円			
15:27				550			
滋賀銀行 お振込明細またはご案内 唐崎支店 [REDACTED] サイ)セ シンゴクシチヨウソクケンシユウサ イタ ン 様 スカシギカイ フジ イエイシ 様 お電話 0593827600 照会番号 000-10207 C							

印紙税申告納

付につき様

税務承認済

百五銀行

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	5-11-20	取 扱 店	I 301	機 番	74	取引通番	983
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額 円			
振 込				10,200			
お取扱できないとき				お取引後残高 円			
お取引時刻				ご利用手数料 円			
15:27				550			
滋賀銀行 お振込明細またはご案内 唐崎支店 [REDACTED] サイ)セ シンゴクシチヨウソクケンシユウサ イタ ン 様 スカシギカイ フジ イエイシ 様 お電話 0593827600 照会番号 000-10207 C							

印紙税申告納

付につき様

税務承認済

百五銀行

令和 5 年度地域公共交通の維持と確保に向けて

研修費 3,900 円

研修生活動費 2,300 円

振込手数料 550 円

計 6,750 円

支 払 調 書

32

科 目	広報費
品名又は用件	市民の声ホームページ作成料（振込手数料 550円含む）
金 額	¥50,446
支 払 先	株式会社ビーシャープ

令和5年11月27日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

請求書

2023年11月24日

市民の声 中西大輔

様

ホームページ作成サービス まめわざ
<https://mamewaza.com/>
株式会社ビジネスマップ
登録番号 T7370001015846

下記の通り、ご請求いたします。

金額

49,896 円

日付	品目	金額
11月24日	ホームページ作成 (～10ページ)	24,000 円
11月24日	ビジネスプラン	23,760 円
11月24日	shiminnokoe.jp	3,600 円
11月24日	実績掲載割引	▲ 6,000 円
	小計(消費税10%対象)	45,360 円
	10%消費税	4,536 円
	合計	49,896 円
備考 ご利用期間：1年間		

コピー

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
5-11-27 I	301	67	3253
銀行番号	支店番号	口座番号	通番
0155	0301		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		49,896	
お取扱できないとき		お 取 引 後 継 続 可 円	
お取引時刻		ご利用手数料 円	
13:16		550	
お振込明細またはご案内			
PayPay 銀行			
本店営業部			
普通			
カ)ヒ-シャーフ 様			
ス)カシキ カイ シミンコエ 様			
お電話		0593827600	
照会番号		000-10187	
印紙税申告済			
付につき控			
税務署承認済			
☑ 百五銀行			

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
5-11-27 I	301	67	3253
銀行番号	支店番号	口座番号	通番
0155	0301		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		49,896	
お取扱できないとき		お 取 引 後 継 続 可 円	
お取引時刻		ご利用手数料 円	
13:16		550	
お振込明細またはご案内			
PayPay 銀行			
本店営業部			
普通			
カ)ヒ-シャーフ 様			
ス)カシキ カイ シミンコエ 様			
お電話		0593827600	
照会番号		000-10187	
印紙税申告済			
付につき控			
税務署承認済			
☑ 百五銀行			

第3号様式

支 払 調 書

33

科 目	事務費
品名又は用件	A4コピー用紙500枚
金 額	¥1,675
支 払 先	TRIAL

令和5年12月21日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

TRIAL

お客様相談室 TEL: 0120-033-559
お問合せ受付時間: 9:00~22:00
2023年12月15日(金)12:36 12504

市民の声 木義

¥1,675-

上記正に領収しました
(消費税等 152円を含みます)

00336-5635

費トリアルPOS	
コピー用紙A4ケース OA	¥1,675
小計/ 1点	¥1,675
(10%内税 タイショウ	¥1,675)
(10%内税	¥152)
(税合計	¥152)
合計	¥1,675
お預り	¥5,075
お釣り	¥3,400

712543430000

第3号様式

支 払 調 書

34

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(2/1) 質問作成特別講座議員活動の基本①②(振込手数料550円含む)
金 額	¥30,550
支 払 先	地方議員研究会

令和6年1月10日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収証

2024 年 2 月 1 日

鈴鹿市議会 市民の声

藤井 栄生

★

¥30,000

但 2/1 10時～ 質問の作り方
2/1 13時～ 質問の作り方・ネタ探し
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取扱日	6-1-10	取扱店	301	機番	74	取引通番	6442
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				振込			お取引金額 円
							30,000
お取扱できないとき				お取引後残高 円			
お取引時刻		12:21		ご利用手数料 円		550	
お振込明細またはご案内							
楽天銀行 第四営業支店 普通 シャシーケーセミナー様 ススキカイ シミノコエ フジイエイシ お電話 059-382-7600 照会番号 000-10117							

印紙税申告済

付につき

税務受承認済

百五銀行

支 払 調 書

35

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(2/1) 質問作成特別講座議員活動の基本①②
金 額	¥9,180
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和6年1月19日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和6年2月1日 0泊 1日
至 令和6年2月1日

行 先 大阪府大阪市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
7,680	1,500		9,180	藤井 栄治	
合 計			9,180		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。

※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。

交 通 費 計 算 書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
2月1日(木)	鈴鹿市駅	鶴橋駅	2,310	1,340	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄大阪線、近鉄難波線
	鶴橋駅	大阪駅	190		大阪環状線
	大阪駅	鶴橋駅	190		大阪環状線
	鶴橋駅	鈴鹿市駅	2,310	1,340	近鉄難波線、近鉄大阪線、近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				7,680	

第2号様式

令和6年2月8日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和6年2月1日
- 2 参加者氏名 藤井栄治
- 3 視察先及び事項 地方議員研究会 議員活動の基本①・②研修受講
場所：大阪府大阪市北区梅田1-11-4大阪駅前第4ビル23F
講師：元枚方市議会議長 木村亮太

4 目的

昨年5月に初めて市議会議員となり、いままで3回の一般質問を経験した。
この間、効果的な質問方法や質問のための準備、基礎となる資料等を調べる
ことに多くの時間を要してきた。

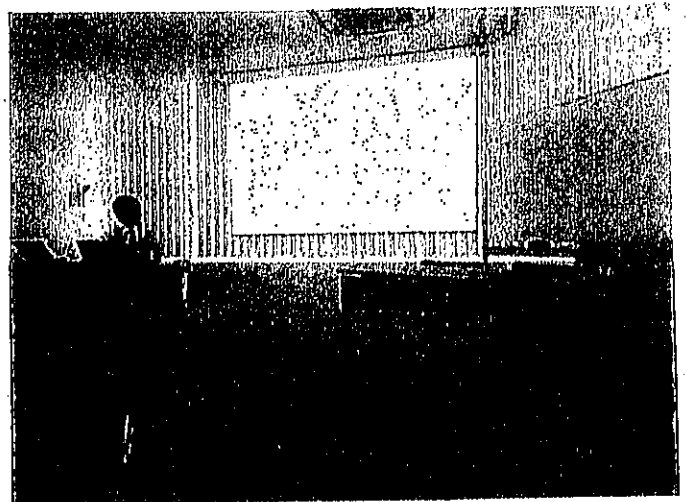
この度、同じ市議会議員として3期務め、
議長まで務めた上、現在は政策アドバイザー
として活躍する木村講師の当該講義を受け
ことにより、今後の議会活動に役立てるこ
とを目的とした。



5 内容

【議会活動の基本①】

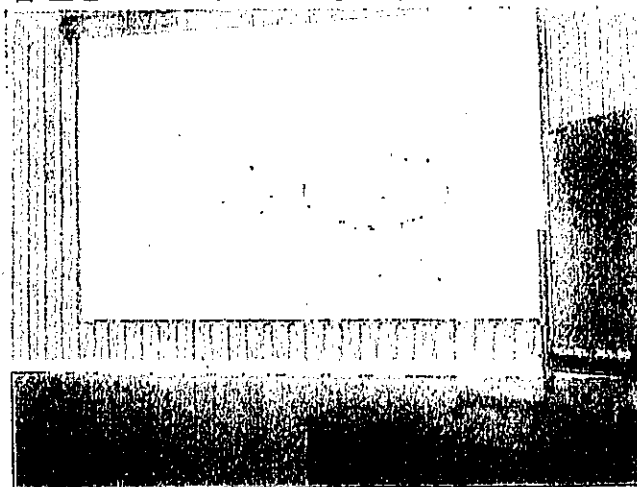
- ① まず、最初に取り組んだことが職員の給料表の重なりである。課長でも年齢等により給料に大きくバラツキがある。場合によっては、係長の方が、給料が高い場合があった。枚方市では、この問題を解消していった。
- ② 重なりの少ない給料表を作成した。5年で5億円の削減効果があった。(役職が上がらなければ給料が頭打ちになるように改善した)
- ③ まず、自分の選挙公約を掘り下げて、できるだけ早い時期に質問すべきである。
- ④ 質問にあたっては、関連行政計画を確認し、他市の事例を調べる。過去の議員の質問を調べること。
- ⑤ 自分が参考にしたいデータがあるDfile を市議会事務局でとっていただけることになった。(ガバナンスやグローバルなども役立つ)
- ⑥ 一般質問をする、しないの講師の視点
 - (1) 未来に責任を持った政治、行革、人事、教育子育て、社会保障政策が政策の優先度が高い。
 - (2) 上記分野で、答弁がよくなければ、後の議会で追いかけて取り上げる。
 - (3) 上記の違う分野(障害福祉など)は、日々のやり取りや、委員会等で取り上げる。
 - (4) 特定の地域のための政治ではなく、市全体の政治のために質問する。
- ⑦ 何のために質問するのか?→あなたは、市に対しどうしてほしいのか?→必ず「政策提言」をするべき。意見だけではダメ!
- ⑧ 新しい質問をするときは、しっかりと時間をかけて準備した方が、良い質問ができる。



- 一般質問する際には、職員と意見交換するが、「できない理由・進んでいない理由」を聞くこと。その理由を解決するために一緒に考えることが重要である。また、事実（データ）を見つけることも重要である。
- 職員がチャレンジしない場合もある。これは、チャレンジが評価されない実施制度になっていないか考えることも重要である。
- ④ まちの魅力は議会、行政、市民、企業、それぞれの掛け合わせだと思う。

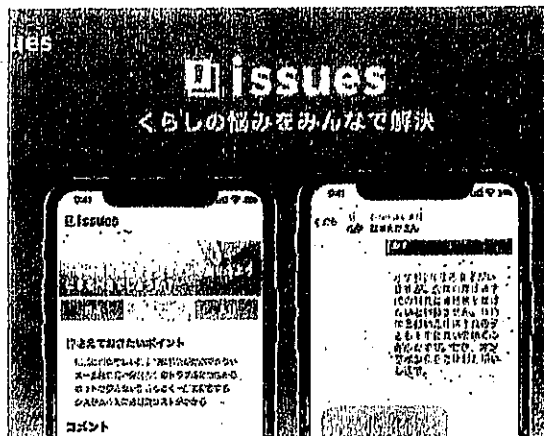
【議会活動の基本②】

- ⑤ ①の講義で職員給与の役職の重なり改善を指摘したが、まず議会で質問したのは、それぞれ職員の人事評価割合を聞き取った。枚方市は、S・A・B・Cの4段階評価であったが、S・A評価が99%という結果であった。これにメスを入れた。
- ⑥ 総合計画は、一番力を入れて取り組むべき計画である。ここの市の取り組むべき方向がすべて書いてある。
- ⑦ 次に事務事業評価であるが、効果があまり上がっていないにも関わらず、継続としている事業は問題である。次に見直しという意見があるにも関わらず、見直す内容が曖昧な事業も問題である。このような事業を確認することも有意義である。
- ⑧ 業界紙では、日経グローバルやガバナンス、D-F I-L-E、ジチタイワークスなどを参考にしてきた。しかし、他市で効果があった事業が本市で直ちに導入できるものではないことを理解すること。
- ⑨ 近年、数値目標（K P I）を立てて進捗管理をしていることが多い。
このK P Iは、Key Performance Indicatorという。
- 鈴鹿市は、「まちひと仕事創生総合戦略と人口ビジョン」の中で、人口減の中で、2023年の目標として、社会移動（単年度の他市からの流入者数300人／年）及び2030年度の出生率を2.1程度としている。これ



がKPIである。

- このKPIで、果たして人口減少が低減できるのか？現在1.4程度ある出生率をどうやって2.1まで上げるのか。具体的な突っ込みどころである。
- 質問を実現させるためには、議会質問で同じ課題を都度取り上げて進捗を確認していく。例えば、まったく同じ質問はできないが、時間が経過しているわけだから、前回の回答で情報収集すると当局が答えたら、情報収集はどうなったか？などである。
- 一般質問は、議員の自己満足で終わるべきでない。職員に問題意識を認識してもらうこと。→議員の本気度を伝えること→職員に都度情報提供すること→議員として情報発信すること→職員に対して「太陽」で接すること
- 講師は、自分のブログを活用してきた。特に一般質問の内容は、すべてブログに載せてきた。当局の回答も載せてきている。自分でも確認できるし、広く市民にも周知できる。
- Issues というアプリがある。議員とつながりのない市民と接点ができる。私も大変利用していた。



住民と議員を“イシュー” で結ぶ！政策作りプラットフォームissues

①住民の方々から月額利用料を頂き、②住民の取り组みイシュー毎のSNS広告で地元住民の声を広め、③住民と議員がDMでやりとりし、④封面やZoomで意見交換会を開催。これにより住民が当事者として直面する生活課題の解決、課題解決を通じた住民等の支持拡大を実現しています。

サービスサイトへ

6 成果・所感

- ① 自身の経験に基づき説明いただいたので、大変参考になった。
- ② 特に、鈴鹿市の指標についても、講師自ら疑問点をあげていただき、十分理解できた。
- ③ 講師のように市全域の発展のために考えられる議員になれるように私も頑張りたい。
- ④ 当講義には、枚方市議会の維新の議員も参加しており、休憩時間などに意見交換ができたことが良かった。

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費（1/31）松阪市小中学校の木造化 と室内の木質化について
金 額	¥3,320
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和6年1月19日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認（会派代表者）

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和6年1月31日 0泊 1日
至 令和6年1月31日

行 先 三重県松阪市

(円)

交通費	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
1,660			1,660	田中 淳一	
1,660			1,660	藤井 栄治	
合 計			3,320		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
1月31日(水)	鈴鹿市駅	近鉄松阪駅	830		近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄山田線
	近鉄松阪駅	鈴鹿市駅	830		近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄山田線
合 計				1,660	

第2号様式

令和6年2月5日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和6年1月31日

2 参加者氏名 田中淳一 藤井栄治

3 視察先及び事項 松阪市立鎌田中学校

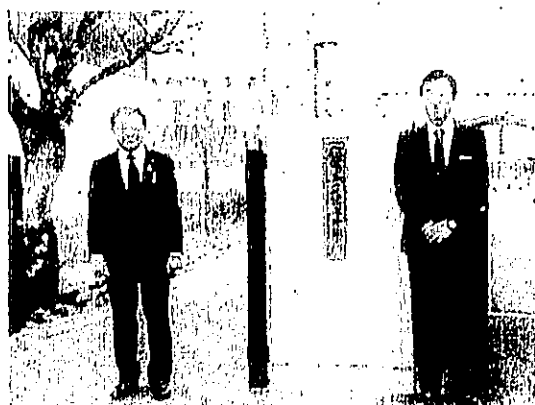
松阪市立鎌田中学校 校長 村田 佳之

松阪市企画振興部 地域づくり連携課 地域づくり担当監 小泉 恵美

松阪市教育委員会事務局 教育総務担当参事 尼子 宗成

〃 教育総務課 学校施設マネジメント係長 鈴木 吉紀

〃 教育総務課 学校施設マネジメント係 北村 大揮



4 目的・内容

建築後50年を超過する公共建築物が増加している中、建て替えや修繕が必要な小中学校が増加している。鈴鹿市では基準を設けて高寿命化改築を行い80年まで使用続けることとしているが、一部構造的に問題がある場合は、建て替え等を行っている。

今回視察した、松阪市立鎌田中学校は、新築建て替えであるが、地域の公民館機能を併せ持つ施設として建て替えたものであり、コンセプト及び供用後の意見などを聞き取ることを目的とした。

5 成果・所感

松阪市は、2005年1月1日に旧松阪市・三雲町・飯南町・飯高町が合併した、県内では津市の次に面積の大きい市である。

地理的には、三重県のほぼ中央に位置し、東は伊勢湾、西は台高山脈と高見山地を境に奈良県に接している。

面積は、東西50km、南北37kmと東西に長く延び、総面積で623.58平方キロメートルを有し、三重県全体の約10.8%を占めている。用途別にみると、耕地76.80平方キロメートル(12.3%)、宅地30.41平方キロメートル(4.9%)、森林427.61平方キロメートル(68.6%)となっており山林の占める割合が高くなっている。

2022年における松阪市の総人口は166,624人で、県全体の9.6%を占めている。

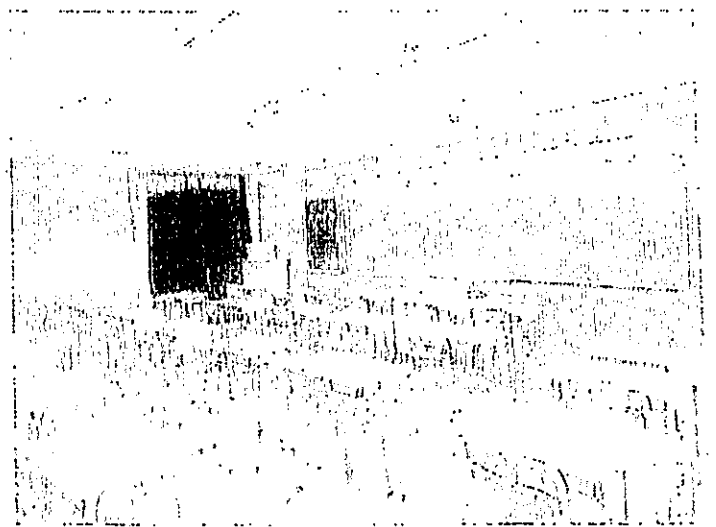
2021年における松阪市の製造業の製造品出荷額等は4,087.2億円であり、三重県で8番目である。最も出荷額等が多い業種は、食料品製造業の849.5億円(製造業全体の20.8%)。次いで多いのは、窯業・土石製品製造業(709.8億円、17.4%)、輸送用機械器具製造業(422.8億円、10.3%)、化学工業(403.2億円、9.9%)、ゴム製品製造業(301.7億円、7.4%)、はん用機械器具製造業(214.0億円、5.2%)、業務用機械器具製造業(129.6億円、3.2%)である。

松阪市の令和5年度一般会計当初予算は684億4千万円。「子育て支援と公民連携、観光」を三本柱としている。



主な説明事項

- 松阪市においても、中学校の校舎更新は、大きな課題である。基本は、80 年まで建物を高寿命化により改修しながら利用することを基本としている。ただし、建築後 60 年を超えている建物については、建替えることとし、市内 11 中学のうち 2 校を建替えることとした。その 1 校が鎌田中学校である。
- 当中学校の校舎総床面積は、7,028m² であり総工費 44 億円であった。総工費には、運動場が狭かったことから、運動場横にあった工場跡地を用地買収しており、その金額も総工費に含んでいる。
- 校舎建築に要した経費は 24 億円である。補助事業で建設しており、公立学校施設整備費負担金（補助率 50%）・学校施設環境改善交付金（補助率 1/3）を活用している。なお本市は、合併特例事業債を当該中学校建設費のために残しており、充当率 95% の合併特例債を使っている。
- 生徒数は約 370 人であり、1 学年 4 クラスの 12 クラスであるが、各学年の 1 クラスは少人数クラスとして運用している。
- 当中学校は、中学校だけでなく、地域交流センター（市民センター・公民館機能）を併設しており、新しく建替える公共施設のモデルとして位置づけている。
- なお、松阪市は、木材産業の市であるが、当中学校は、津波避難時避難ビルに指定しており、その構造的要件で、RC 又は SRC、S 造を基本としている。構造躯体を木造にすることは考えていなかった。
- 木材について床材は合板であるが、一部壁（腰板）は、松阪市産ヒノキを使用している。（特記仕様書で指定している。約 1,400m²）
- 環境面での工夫は、屋根部分に明かり取りとして三角形のガラスを施工しており、光熱費削減にも工夫している。
- 机の天板は、合板であるが、市内一部の中学校では、ヒノキを使用しているものもある。



【質疑応答】

質問1：鎌田中学校の校区と自治会区域は重なっていますか？

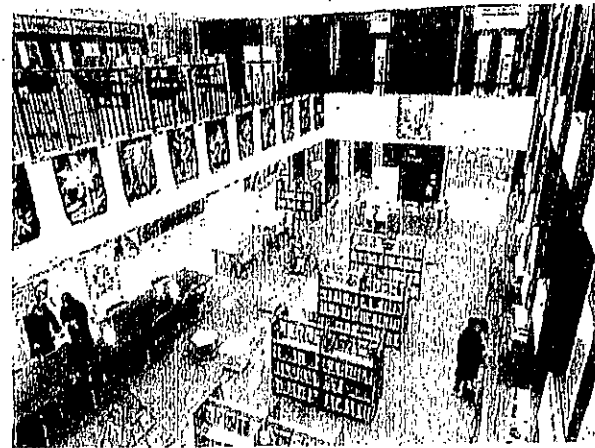
回答： 概ね重なっています。ただし、第一小学校区全域は、鎌田中学校と殿町中学校の両方を進学先として選択できますが、第一小学校の生徒は、全て殿町中学校へ進学しています。

質問2：鎌田中学校に市民センターが併設されています。市の指導ですか？

回答： 鎌田中学校のコミュニティスクールの理事が中心になり市に働きかけ、地域と中学生の連携を図るためにすすめることとなりました。

質問3：「こども応援隊」と「ご飯プロジェクト」を教えてください？

回答： 鎌田中学校では、コミュニティスクールの取組として、取組んでいます。こども応援隊は、色々な行事をする時に、地域住民の登録制ネットワークを構築しています。行事やイベントをする際に、お手伝いいただける住民が即座に把握できます。(LINE等) ご飯プロジェクトは、親子面談の際に、おにぎりセットを作り希望する家族が持ち帰ることができるようにしています。100位つくりますが、毎回40セットが引き取られていきます。(子ども食堂の中学版)

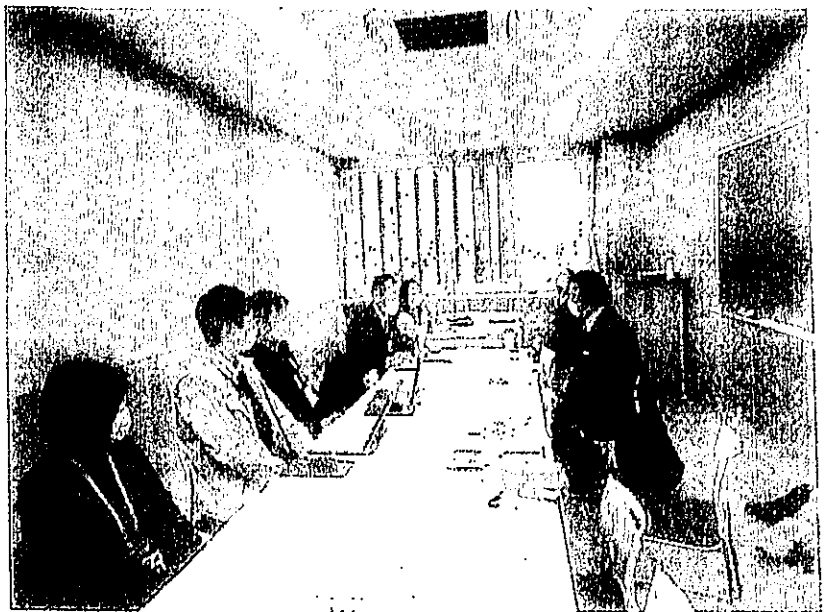


質問4：近年、不登校生徒が増加していますが鎌田中学校はいかがですか？

回答： 鎌田中学校でも不登校生徒は増加しています。しかし、地域交流センターには、福祉まるごと相談室もあり、地域のサロンとして放課後は小学生や中学生、当中学を卒業した高校生などが遊びにきます。このように年代の違う生徒が集い、多様な問題を相談しやすい拠点としても活用しています。また、鈴鹿市でも導入されている「ほっとルーム」のような教室も作っており、地域の小学生(不登校児童)が鎌田中学校の当該教室へ来ることもあります。

【考察】

- ① まず、公民館機能と中学校を併設したことは、今後の学校建築のモデルになると感じた。
- ② 公民館内に、福祉相談窓口もあり、教育と福祉をつなぐことが出来る。
- ③ また、自治会関係者のみならず、放課後は近隣の小学生や中学を卒業した高校生が自習などで集っており、中学在校生も地域の目を感じて学ぶことになる。このことが大変有効と考える。
- ④ 公民館と学校とは、明確に区切られているが、その管理には曖昧さもあるようであり、事故や事件防止について、しっかりした決まりや確認が必要と感じた。
- ⑤ 木材については、腰板として1,400m²使われているが。材積では40m³程度であり、多くない。(材料費としては40万円程度)
- ⑥ 床は、外国産の合板となっており、杉の床を期待していたが違っていた。
- ⑦ 中庭や図書館が開放的な吹き抜け空間に位置しており、解放された空間が生徒の気持ちも幾分和ませているように感じた。
- ⑧ 壁は、腰板より上は全面コルク材であった。ピン等で資料をとめるのに役立つと感心した。



支 払 調 書

37

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費 (2/13) 議会におけるハラスメント～パワハラ・セクハラについて (オンライン・振込手数料550円含む)
金 額	¥15,550
支 払 先	(株) 廣瀬行政研究所

令和6年2月7日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領収証

No. _____

鈴鹿市議会 市民の声 薮田啓介様

令和6年2月13日

金額

¥15,000

内

消費税等

現金

但 2月13日(オンライン)セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530

係

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取扱店	取扱店	機番	取引通番
6-2-7	301	86	2793
銀行番号	支店番号	口座番号	港番
0155	0301		
お取引内容		お取引金額円	
振込		15,000	
お取扱できないとき		お取引後残高円	
お取引時刻	ご利用手数料円		
13:44	550		
お振込明細またはご案内			
みずほ銀行			
麹町支店			
普通			
カ)ヒロセキ ヨウセイケンキユウシヨ 様			
シミノコエ ヤブ タケイスク 様			
お電話			
照会番号 000-10087			

印紙税申告納

付につき捺

税務署承認済

百五銀行

令和6年03月15日

鈴鹿市議会議員

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和6年02月13日

2 参加者氏名 藤田啓介

3 視察先及び事項

2月13日 議会におけるハラスメント～パワハラ・セクハラについて

4 目的・内容

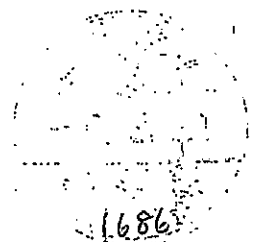
廣瀬行政研究所による議会におけるハラスメント～パワハラ・セクハラについての
リモートセミナー

5 成果・所感

廣瀬行政研究所の廣瀬和彦氏による議会におけるハラスメント～パワハラ・セクハラについてのリモートセミナーに参加をした。

ハラスメントの定義とは自分より弱い立場にあるものに対して、心理的・肉体的攻撃を繰り返し、相手に深刻な苦しみを与える行動であり、相手に対して人格や尊厳を冒す人権問題である。加害者は刑事上、民事上の責任を問われる場合があり、国務院はさらに道徳上の責任を問われることもある。

主なハラスメントの類型はパワーハラスメント（優越的な関係を背景とした言動であり、業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより労働者の就業範囲が害されてもの）とセクシャルハラスメント（労働者の意に反する性的な言動により不利益を受けたり、就業環境が害



されること)に分類されている。

公務員(地方議員を含む)におけるパワハラは自分が若い時代にパワハラ的な厳しい指導を受けた事によりパワハラをしているという自覚がない場合がある。これは重大なことであり自分がされたから他人にもするというのではなく、自分にされた嫌なことは他人にしないという発想が大切である。

また、セクハラについては男女雇用均等法(平成9年改正)により職場において行われる性的な言動に対するその雇用する労働者の対応により当該労働者がその労働条件につき不利益を受け、または当該性的な言動により当該労働者の就業環境が害されることのないよう当該労働者からの相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備その他の雇用管理上必要な措置を講じなければならないと定められている。

R3.6.16 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律改正概要では政党その他の政治団体の取り組みの促進として*候補者の選定方法の改善 *候補者となるにふさわしい人材の育成 *セクハラ・マタハラ等への対策などが明記されている。

パワハラについては「しない」「されない」だけではなく「させない」ことも重要でパワハラは職場全員の責任であると認識すべきである。

セクハラについても*スリーサイズを聴くなど身体的特徴を話題にする事、*聞くに堪えない卑猥な冗談、*性的なからかいの対象とするなど性的な関心、欲求に基づくものと*男のくせに根性がない、*男の子・女の子、ぼく、坊や、お嬢さんなど人格を認めない発言、*性的指向や性自認を本人の承諾なしに第三者にもらしたりするなど性別により差別しようとする意識等に基づくものがある。

いずれの場合でも今一度自分自身の行動を振り返り、パワハラ・セクハラについて考え、セミナーを受けるべきであると感じる有益なセミナーであった。

受講修了書

鈴鹿市議会議員
市民の声
荻田 啓介 様

貴方は当研究所が北炭健保会館で主催した、令和6年2月
13日(火) 廣瀬和彦講師による14～17時開催の「議会におけ
るハラスメント～パワハラ・セクハラについて～」をオンライン
にて受講されたことを証します。

令和6年2月14日

株式会社 廣瀬行政研究所

代表取締役 廣瀬 和彦

支 払 調 書

科 目 調査研究費

品名又は用件 松阪市鎌田中学視察（1/31）手土産

金 額 ¥2,600

支 払 先 (有)久住屋菓舗

令和6年2月26日

経理責任者

薮田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

久住屋業舗

鈴鹿市江島本町 7-13
電話：059-386-0142
クスミヤ カホ

2024年 1月31日(水)No0

大はこ木	¥2,600
小 計	¥2,600
主見 言十	¥2,600
(うっせ税等)	¥192

2615 9時50分

0000-2615

市民の声
領 収 証

2024年 1月31日水曜日

(消費税等 ¥192)

¥2,600-

T3190002006239

但し、(有)久住屋業舗 鈴鹿市江島本町 7-13
*保管上のお願い、電話：059-386-0142 担当者
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。 領収証No 1670

第3号様式

支 払 調 書

39

科 目	会議費
品名又は用件	意見交換会（11/12）ジェフリー会議室使用料（10円は利息を充当）
金 額	¥410
支 払 先	鈴鹿市男女共同参画センター

令和6年2月26日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

香 港 支

2019.11.27

873.5

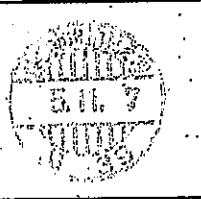
11.27.2019

2019年11月27日 (月) 午後5時15分
(2) 市役所 (1) 市役所

市役所 (1) 市役所

0111

11.27.2019

領 収 書	
令和 5 年度	第 842 号
納入者名	市民の意見交換会 様
納付金額	420 円
納入理由	☒ 男女共同参画センター使用料
	☒ 印刷・コピー代
	☐
上記のとおり領収しました	
令和 5 年 11 月 7 日	
鈴鹿市神戸二丁目15番18号 鈴鹿市男女共同参画課	
領収日付印	

2019.11.27

鈴鹿市役所

香 港 支

(1) 市役所 (1) 市役所

鈴鹿市役所 (1) 市役所

支 払 調 書

40

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費伊賀市役所・県農林研究所視察 (7/19)
金 額	¥3,770
支 払 先	別添旅費計算書のとおり

令和6年3月12日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

旅 費 計 算 書

出張日 自 令和5年7月19日
至 令和5年7月19日

泊1日

行 先 三重県伊賀市

(円)

車賃	旅行雑費	宿泊料	計	氏 名	受領印
3,770			3,770	中西 大輔	
				田中 淳一	
				藤井 栄治	
合 計			3,770		

- ※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。
 ※2 交通費の計算は、視察先の市役所の最寄駅までとする。
 ※3 視察先の市役所の最寄駅から視察先までの運賃は、旅行雑費を充てる。
 ※4 宿泊料については、原則として定額(14,800円)とする。
 (ただし、実費精算の場合は14,800円を上限とし、領収書を添付する。)

交通費計算書

(1人当たり)

月日 (曜日)	乗車駅	降車駅	運賃等 (円)	使用路線 (特別料金) 等
7月19日 (水)	鈴鹿市役所	伊賀市役所	3,770	私有車1台あたり
	伊賀市役所	鈴鹿市役所		
合 計			3,770	

※私有車で同乗して移動するほうが、公共交通機関で移動する費用よりも安価であるため私有車を使用する。

※運賃は、鈴鹿市旅費支給マニュアルに準じる。

第2号様式

令和5年8月3日

鈴鹿市議会議長

山中 智博 様

会派名 市民の声

代表者名 中西 大輔

視察研修等報告書

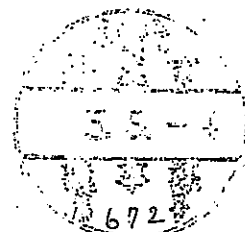
下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年7月19日から 7月19日
- 2 参加者氏名 中西大輔 田中淳一 藤井栄治
- 3 視察先及び事項
三重県農業研究所 伊賀農業研究室 ブドウ生産について
伊賀農業研究室 室長 岩本 さつき
同上 主任研究員 安川 大二郎
伊賀市役所建設部住宅課空き家対策室 古民家再生活用事業
産業振興部長 堀 久仁寿
空き家対策室長 森口 浩司
NIPPONIA HOTEL 伊賀上野 城下町 支配人 栗田 真由子

4 目的・内容

- ① 伊賀地域は県内において、ぶどう生産の先進地であり、県伊賀農業研究室は、ブドウ生産の研究を行っていることから、鈴鹿市におけるブドウ生産の可能性（品種も含め）やワイン製造の可能性を調査する。
- ② 伊賀市では、古民家を再生し、ホテル事業を展開している。ホテルは、「NIPPONIA HOTEL」として運営されており、開業後3年経過したホテルの現状などの調査を行い、鈴鹿市への導入可能性を検討する。



5 成果・所感

① 三重県農業研究所 伊賀農業研究室について

三重県伊賀農業研究室は、松阪市にある農業研究所の支所であり、中山間地であり盆地でもある伊賀地域の気候・風土に適した、水稻新品種や耐病性品種の開発を目的として設置されている。

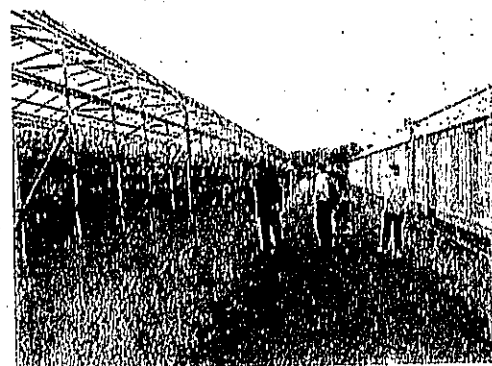
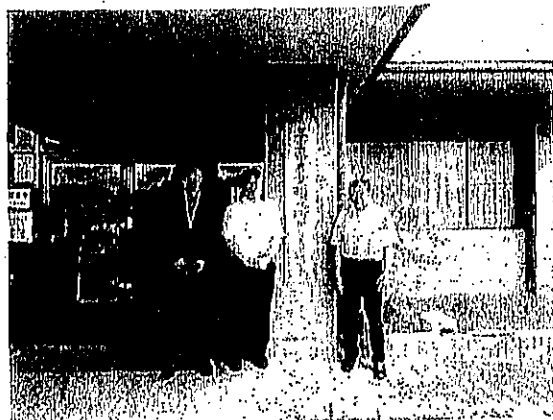
他方、伊賀地域は、ブドウの生産地としても有名であり、農林水産省の直轄事業として農業用ダムである青蓮寺ダムの施工とともに、青蓮寺農用地開拓事業を行っており、県は開拓農地における生産品目としてブドウを奨励してきた。

県内では唯一のブドウ研究拠点としての役割をもっており、2haの果樹園（ブドウ園）を備え、国で開発された品種について三重県に適したブドウの特定や、耐病性品種の開発をおこなっている。

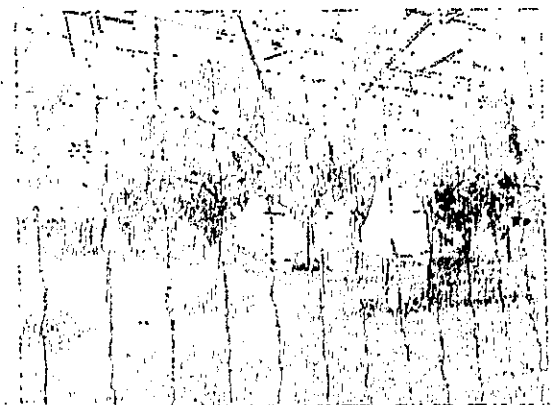
伊賀農業研究室は、職員4名・技術専門員等4名、会計年度任用職員4名の12名で運営している。

主な説明事項

- ブドウは、雨の少ない地域における生育に適している。それを考慮すると、日本は適しているとはいえない。比較的降雨量の少ない山梨が生産地の主流となっている。しかし、施設栽培（ハウス等による栽培）により国内全域で生産可能である。
- ブドウは、病気に弱い果実であることから、農薬を大量に散布する果実であることを理解いただきたい。
- ④ 雨に当てないようにしても病気になる。
- ④ 大阪府や愛知県など、都心部周辺で生産量が多いのは、施設栽培による近郊農業によるところが大きい。



- ⑤ ブドウの単価が一番高いのは、お盆前である。お盆前に出荷したい場合は、少加温を行い、生産する。(暖房)
- ⑥ しかし、ブドウは、せん定・花穂形成・摘粒・収穫出荷において作業が集中する。(一緒にスタートすると時期をずらすこともできない) そのため、高価格を求め、すべて少加温で生産すると作業時間が一時期に集中してしまうため作業できなくなるため、作業時期を調整する生産が行われている。(少加温栽培→雨よけ栽培→露地栽培の方法をほぼ同じ面積で行う)
- ⑦ 近年は、春先猛暑のケースもあり、雨除け栽培と露地栽培が重なり、5月頃に作業が集中するケースが続出している。(作業員を余分に雇用すると収益が落ちる。大事な作業のため素人ではできない。)
- ⑧ 収支の事例として、露地栽培1反あたり、年間投下時間は、約300時間である。1.2tの収穫が想定できることから、販売単価を1,200円/kgとすると、資材費や償却費等を差し引き、収益は75万円程度である。1ヘクタール経営すると、750万円程度の収益となる。
- ⑨ 伊賀管内では、ブドウ生産農家は70戸、平均生産面積は、0.5ヘクタールである。
- ⑩ それぞれの農家が、固定客を掴んでおり、庭先や農協販売店などで売っている。
- ⑪ 果樹の中では、ブドウは比較的儲けやすい果実といえる。(県担当者)
- ⑫ 鈴鹿市でも、3年前から茶農家や園芸農家が、4戸ほどブドウ生産を始めている。(県中央普及所の指導)
- ⑬ ブドウは、1年を通して5月から9月までの作業が多いため、イチゴ栽培の裏作として取り組む農家もいる。
- ⑭ ただし、ブドウとイチゴでは、互いに使えない農薬がある。(同じハウスでは無理か)
- ⑮ ブドウの販売単価は、kg当たり800円から2,000円である。
- ⑯ 一方、ワイン用のブドウは、kg当たり300円である。まず、ワイン用では、採算が合わない。ワイン用ブドウ生産は、輸入のブドウか、国



内においては雨の少ない地方における露地栽培でしか考えられない。

- また、ワイン用なので、どのような品質のブドウで良いというわけではない。おいしいワインをつくる素材として、しっかり管理されたブドウが選択される。
- 農業では、機械化が進んでいるが、ブドウの場合、摘粒や新梢管理など、人が目で見て作業する工程が大きく時間を要する。これら作業の機械化は不可能。(したとしても高価な機械になってしまう)
- ブドウ苗は、接ぎ木で行う。国で作られた新品種は、導入できるが、他都道府県試験場で開発された新品種は、種木が持ち出されないため、生産できない。

【考察】

1. まず、鈴鹿市で4戸の農家が栽培している。これは、お茶農家がお茶生産の縮小で余ったハウスの有効利用として取り組んでいる。本年くらいにブドウ出荷される予定と聞かされたので、JAなどに聞き取りしたい。
1. 鈴鹿のブドウ栽培は、根圏制御栽培で行い、シャインマスカットを生産しているとのことだった。(農協系統)
1. ブドウは、果実栽培としては、有効な栽培果実であることが分かった。大量の農薬を散布することであるが、出荷2カ月前から袋掛けを行うため、農薬はブドウにかからない。(葉にかける)
1. ブドウ生産からの鈴鹿ワインの生産の可能性を聞き取りたかったが、採算面では不可能であることがわかった。伊賀市の一部企業がワイン製造目的でブドウ生産しているが、採算度外視の生産であることが理解できた。
1. 三重県で栽培する品種は、「安芸クイーン」「シャインマスカット」「クイーンニーナ」が産地戦略として県は導入をすすめているようだ。消費者からは、大粒のブドウが求められており、大粒になるには、植えてから3～5年ほど時間がかかることがわかった。

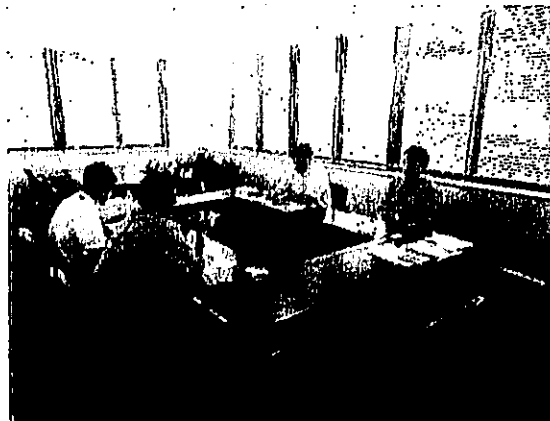


② NIPPONIA HOTEL 伊賀上野について

市内に空き家が2,100戸あり、中心市街地では300戸の空き家がある。その84%が、直近15年以内に空き家になったものである。

伊賀市でも少子高齢化が進行しており、今後空き家が増加することが想定される上、空き家の増加は住環境の悪化だけでなく、市全域へ悪影響を及ぼしている。

空き家対策については、別途進めているが、それとともに、2018年の日経新聞において、NIPPONIA HOTELを展開している企業が、旧家などをリノベーションしてホテルとして活用することにより脚光をあびている記事が掲載されていた。



早々、丹波篠山（当該企業の本社）を視察し、伊賀市における展開を同社と一緒に協賛してきた。

歴史的な建築物を有効利用したいという伊賀市長の考えとも合致し、生涯学習施設として、業務委託を行い運営していた市所有の文化財（歴史的建物）をホテルとして再生することとなった。

現在市所有の建物1棟・民間の建物2棟の3棟のホテルを運営している。

市所有の施設は、生涯学習施設として年間600万円の維持運営費を管理委託（支出）していたが、現在では、年間210万円の賃料が市へ納付（収入）されている。

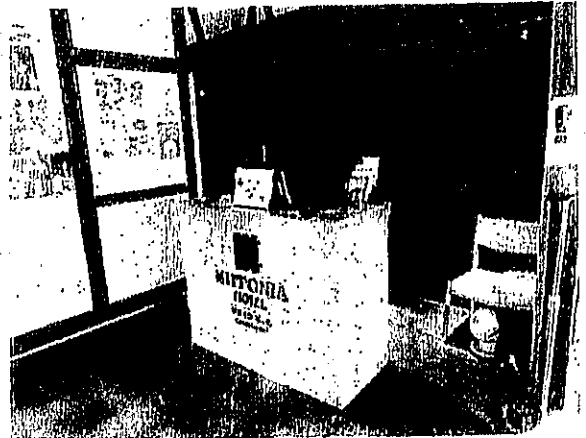
これは、ホテルの改修費用として、8,400万円の事業費をかけて伊賀市がリノベーション整備をしており、国補事業の採択を受けて整備したため市負担は半額の4,200万円であった。その市負担額を20年かけてホテルから賃料として返却いただいている。他の2つのホテル（民間所有）も、年間賃料を



ホテルが所有者へ支払っている。

このような仕組みをつくっているの
で、議会においても、予算に対する反対意
見は無かった。

当該ホテルの宿泊料は、1室2名7万
円(食事込み)のパッケージである。採算
ラインを稼働率30%としており、現在
コロナ状況中であった時でも、土日は7
~8割、平日2~3割と採算ラインを大
きく上回っている。



今後の展開は、ホテルを4棟ほど増やす予定であり、その他、組紐体験や
忍者体験棟、コアワーキング棟などを計画的に作っていく予定である。

現在、市街地を中心に取り組んでいるが、市郊外の郡部でも当該ホテルを
との声もいただくが、市街地以外の農村地域で何を体験いただくか？という
課題に答えを出せないでいる。

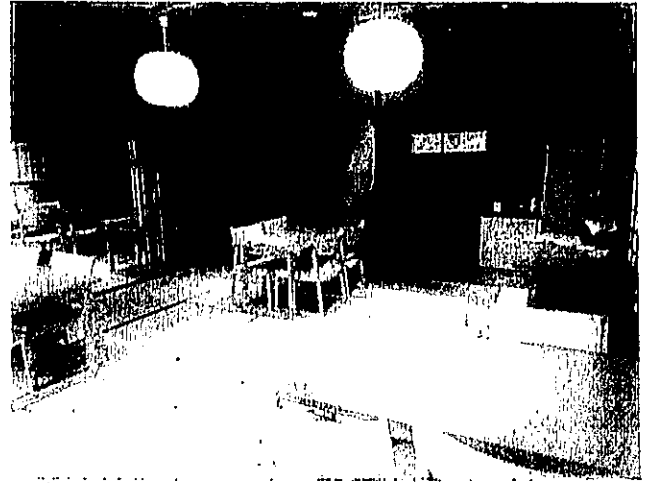
例えば、酒造り体験を行うなどの手法もあるが。

【考察】

- ① 市担当者の熱意も伝わったが、最終は、市TOPの判断であることが良くわか
った。
- ② 当該事業責任担当者は、7年関わっているとのことであり、重要なプロジェ
クトは、2~3年で異動させてはいけないと思った。
- ③ 今まで、生涯学習施設として利用されて
いた施設であるため、利用は昼間だけだ
ったものが、現在は、夜に明かりを灯し、
地域が明るくなったという好反応であ
る。
- ④ また、客単価が高い宿泊客のため、市内
滞在中でもお酒や組紐など、高価なお土
産を購入する傾向である。



- ④ 蔵を宿泊棟にしており、土蔵の蔵に泊まれる体験を提供している。
- ⑤ 豊富な伊賀のお酒を提供しており、給仕担当は酒のソムリエの資格を取っていないが、給仕する担当の酒への思い・感想を聞いていただき、喜んでお飲みいただいている模様。
- ⑥ 鈴鹿で行う場合は、駅前のホテルと連携し、ホテルで泊まる客と、スーパーな高級古民家への宿泊の選択肢を提供できればと思う。
- ⑦ 国内外のお金持ち客に対し、伊勢型紙体験や鈴鹿墨作成体験、白子海苔製造体験など提供できれば、長期滞在型の高級宿泊施設を提供できると感じた。
- ⑧ 海岸沿いの高級旅館から、名古屋・大阪・京都へ日帰りで出かけるなどの展開も考えられる。



第3号様式

支 払 調 書

41

科 目	事務費
品名又は用件	タブレット端末通信費
金 額	¥21,175
支 払 先	鈴鹿市

令和6年3月12日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

タブレット端末通信費の政務活動費充当について

1台(一人)当たり月額通信費 770円/月

1台(一人)当たり政務活動費 月額充当額

$$770円 \times 1/2 = \underline{385円/月}$$

【市民の声】

令和5年5月～令和6年3月の充当額 5人分

$$1台(一人)当たり 385円 \times 11か月 \times 5人 = \underline{21,175円}$$

納入通知書兼領収証書
通信料政務活動費負担分

市民の声

様

105586

年度 5 期別 00 納入期限 令和6年3月18日

発行課
議事課

納付金額 21,175円

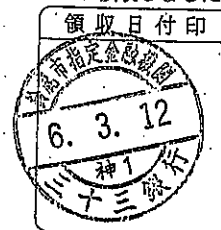
納入場所 鈴鹿市指定金融機関
鈴鹿市収納代理金融機関
鈴鹿市出納員

上記のとおり納めてください。
令和6年3月1日 発行

鈴鹿市長
末松 則子



上記のとおり領収しました。



24-207(三重県鈴鹿市)

第3号様式

支払調書

42

科 目	広報費
品名又は用件	会派報 印刷・新聞折込費用（振込手数料 220円含む）
金 額	¥358,358
支 払 先	有限会社三鈴印刷

令和6年3月26日

経理責任者

藪田 啓介

支払確認(会派代表者)

中西 大輔

裏面に領収書添付

領 収 証		No 024978										
市民の声 様		6 年 3 月 26 日										
金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">万</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	円	千	百	十	万	8	3	1	5	3	
円	千	百	十	万								
8	3	1	5	3								
但し 上記合計金額正に領収いたしました												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td></td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>手形</td><td></td></tr> <tr><td>振込</td><td style="text-align: center;">✓</td></tr> <tr><td>相殺</td><td></td></tr> </table>	現金		小切手		手形		振込	✓	相殺		高級オフセット印刷・ポスター カレンダー・その他各種印刷 (有) 三 鈴 印 刷 三重県鈴鹿市住吉町6786-17 電話(059)378-9304・FAX(059)378-1843	
現金												
小切手												
手形												
振込	✓											
相殺												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">担当者</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>		担当者									
担当者												

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	6- 3-26 I	取扱店	301	機 番	82	取引通番	1462
銀行番号	支店番号	口座番号		通 号			
0155	0301						
お取引内容				お取引金額 円			
振 込				382,998			
お取扱できないとき				お 取 引 繰 越 金 円			
お取引時刻				ご利用手数料 円			
13:29				220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 平田町駅前支店 当座 ユ. ミス インサツ 様 ス. カシギ カイ シンノコエ 様 お電話 照会番号							
				0523827600 000-10123			

印紙税申告納

付につき添

税務記承認済

☑ 百五銀行

請 求 書

お客様コードNo. SI70

No.

(発行日 6 年 3 月 28 日)

有限会社 三鈴印刷

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6786-17

TEL 059-378-9304 FAX 059-378-1843

市民の声 御中

振込先/三十三銀行 平田町駅前支店 当座

百五銀行 平田町駅前支店 当座

三十三銀行 平田町支店 当座

*恐れ入りますが、振込手数料をご負担していただきますようお願いいたします。

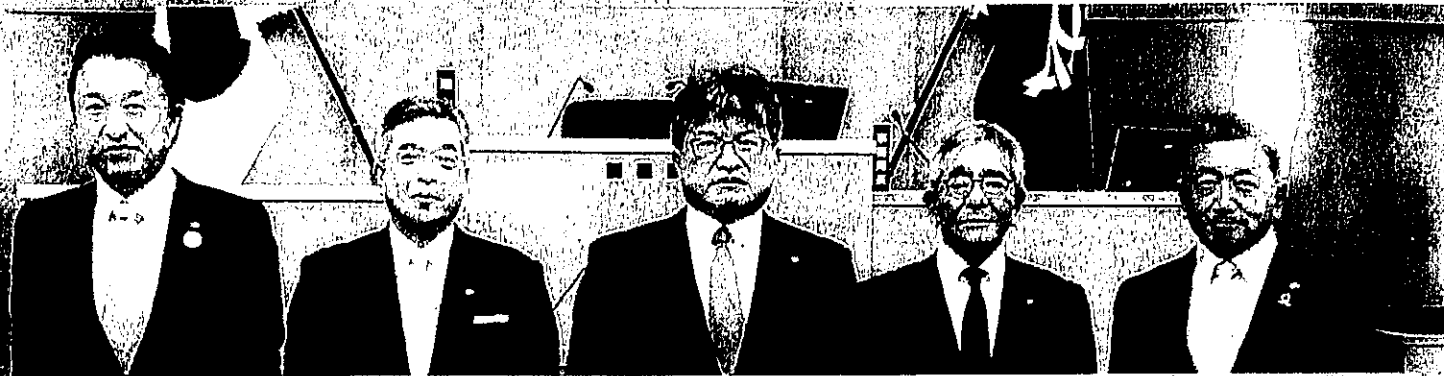
登録番号 : T7190002007142

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。(6 年 3 月 31日 締切分)

PAGE 1

前 回 請 求 額	入 金 額	割 取 額	差 引 繰 越 金 額	売 上 額	消 費 税 額 等	今 回 請 求 額
0	0	0	0	325,580	32,558	358,138

年 月 日	伝 票 No.	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
6 325	327	チリ B4 コート73k 4×4c	45,700	枚		194,500
6 325	327	折込:45200部 納品:100枚×5名様				
6 325	327	折込代(3月折込)	45,200	枚	2.90	131,080
		【伝票計】				325,580
		【計】				325,580
		外税額 (外税対象額:	325,580)			32,558
		【御買上額合計】				358,138
		内消費税額等 (課税対象額:	325,580)			32,558
		【御入金額合計】				0



市民の声が、2021年12月に立ち上がって3年となります。この間、会派ホームページにも掲載していますが、会派の方針に沿って、市民の皆さんの声をもとに、政策主体の集団として活動、市政に働きかけてきました。今後も、皆さんの声を大切に、二元代表制を担う議会の役割から、市長以下執行部を是々非々でチェック、積極的に政策提案を行っていきますので、よろしくお願い致します。

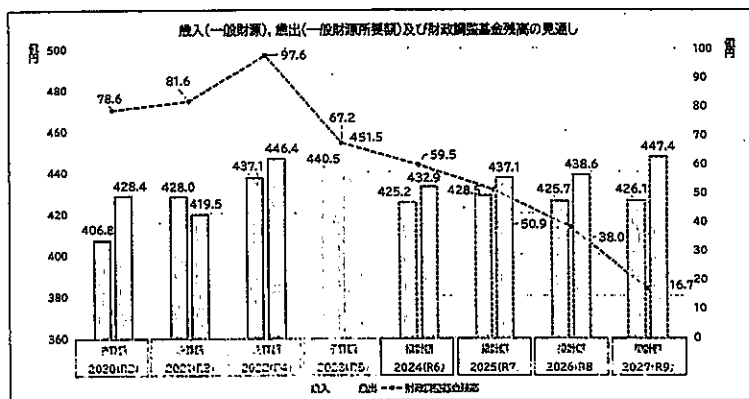
会派長 中西大輔

■ 皆さんの声を実現するために ■

「予算がないため」「財政が厳しいため」として、地域の要望実現をはじめとして、市民の皆さんの声が、市行政に届かない事例をよくお聞きします。実現のための財源確保を考へることも、議会・議員の大切な仕事と私たちは考へ行動しています。

昨年の給与条例改定では、財政調整基金(市の貯金)を約1.7億円取り崩すという市の考へに納得できなかったため、市民の声は議案に反対しました。企業誘致などに依る税収増に取り組むことはもちろん、地に足の着いた財政運営も大切です。私たちはその点からも厳しく市政をチェックしています。

画像は総合計画2031策定時に出された財政見通しです。考へ方を変えなければ、財政調整基金が2027年には16.7億円まで減ると予想されています。



・2024年度以降は、全ての年度で支出の一般財源所要額が収入の一般財源所要額を上回ることが見込まれ、収支の不足額を財政調整基金から取り入れた場合、基金残高は2027年度末時点で16.7億円になる見込みです。
・2023年度は予算編成上生じた財政不足額に対して財政調整基金収入30億4,500万円を計上しています。【出所:鈴鹿市総合計画策定にあつた財政見直し】

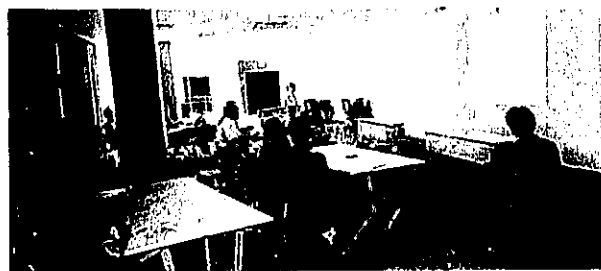
■ 意見交換会を実施 ■

私たち市民の声のメンバーでは昨年3回、市民の皆様との意見交換会を実施しました。

改選後すぐの意見交換会は会派室を用いて小さく開催しましたが、その後、8月に市民会館展示室で総合計画2031基本構想案について、11月にジェフリーすずかで前期基本計画案について意見交換をさせて頂きました。報告会の形式ではなく、各議員が担当にわかれ、意見交換と懇談を行う形でした。

頂いたご意見は、議会発言に活かしたり、整理しそれぞれの計画へのパブリックコメントとして提出させて頂きました。

このようにご意見をお聴きし、意見を伝えること、政策に活かしていくことを市民の声は大切にしています。このような視点を、市議会内の議論にもつなげています。



■ 会派としての学び ■

市民の声ではメンバー全員という形だけではなく、テーマに応じて機動的に調査をしています。

小規模校を統合した義務教育学校、複式学級を採用している学校、木質化を進めた学校施設、自治体が公有地を現物出資し、民間事業者が資金を出資してつくった事業体が公共施設と民間の収益施設を複合的に整備しマネジメントする手法のL・A・B・V、公共交通、街並みを生かす観光施策、空き家対策など、会派として鈴鹿の課題解決のために先進地を視察、視察先では積極的に意見交換もさせて頂きました。それらの学びは、質問はもちろん議案審査などに活かしています。

市民の声 — 所属議員紹介 —

中西 大輔



1970年1月生まれ
1983年 鈴鹿市立聖宿小学校
1993年 関西大学社会学部
1993年～オーヴァーレーシング東京標準騎師・ローカル
三重記者
2007年～鈴鹿市議会議員5期目

一委員会 会派、R5地域福祉委員

[H P] <http://www.daisuke-nakanishi.net/>
[e-mail] daisuke.nakanishi@gmail.com

昨年から今年にかけて、会派代表として各派代表者会議と広報公聴会議に出席、地域福祉委員会、都市計画審議会委員に所属し、下半期は議会報告会作業班、議会改革特別委員会に所属して活動していました。いわゆる「役」に就くことはありませんでしたが、会議では積極的に意見を述べてきています。

本会議においても一般質問だけでなく、議案質疑で課題を問い、討論を通じて意見を残すことをこれまでと変わらず取り組みました。

この点は自分の独自性と考えています。

また総合計画2031以下、市政全般に関する計画が策定された年でもあり、それらに対するパブリックコメントをほとんど行い、市の考え方の課題をチェックし、これまでの議論などからの意見を残しています。

初心を忘れない活動で市政に取り組んできた1年であると同時に、この取り組みを一層活かすことに、次年度も一所懸命にがんばります。

薮田 啓介



1957年2月生まれ
1969年 鈴鹿市立神戸小学校
1999年 国際観光専門学校
1979年～西日本鉄道(株)航空事業部・スズカモデルクラブ(模型組立業)開業
2007年～鈴鹿市議会議員5期目

一委員会 平成30年副議長、R5総務委員

[e-mail] yabuta-k@beige.plala.or.jp

薮田啓介は今期次の三つの課題について重点的に取り組んでまいります。

①医療施策として夜間に市内では対応されていない小児救急医療とひっ迫する入院を必要とされる二次救急医療への対策

②福祉施策として障がい者の生きづらさを解消できる地域社会の構築および

介護認定の迅速化など高齢者福祉施策の充実

③選ばれる鈴鹿市になるために子育て支援の推進と若い世代の担い手としての多文化共生社会の構築

このような重点課題に五期の実績をいかして取り組んでまいりますので皆様のお声を「市民の声」へお聞かせください。

田中 淳一



1964年8月生まれ
1977年 鈴鹿市立栄小学校
1985年 高山短期大学自動車工学科
1988年～(株)量栄モータース 代表取締役社長、2013～鈴鹿花火実行委員会 実行委員長
2019年～鈴鹿市議会議員2期目

一委員会 R5産業振興委員会 委員長

[e-mail] jtanaka130@gmail.com

こんにちは、田中淳一です。

鈴鹿市内に工業高校はなく、工業大学もありません。まさに「ものづくりのまち」である本市こそ、工業系の学校誘致に適したまちです。少子化への対応は、今日何らかの手段を講じて、明日に明確な答えが出るものではありません。多様な社会となった今、一人一人の人間の個性を尊重し、さまざまな価値観を共有する土壌をしっかりと固める必要があります。その

一環として、私は現在、スポーツの普及や観光産業の推進などを進行中です。今後は、文化事業にも関与したいと考えています。

鈴鹿市では、総合計画を継続しています。総合計画を推進することは、まちづくりにとって重要ですが、私は、まちづくりは人の手により進められるものであり、「市民の声」が最も重視されるべきものだと考えています。

市川 昇



1964年4月生まれ
1977年 鈴鹿市立長太ノ浦小学校
1989年 中央大学法学部
1995年～市川 昇事務所代表
2019年～鈴鹿市議会議員2期目

一委員会 令和4年監査委員、R5文教環境委員

[e-mail] consul-ichikawa@xj.commuft.jp

市民の声 市川 昇で御座います。

市民の皆様におかれましては日頃より格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。現在私は地域での様々な諸問題を市民の皆様と取組み実現するよう努めております。

さて市民の皆様がより充実した市民サービスを受けられるには「財政が豊か」であることが不可欠です。その実現の為

には産業振興は大きな施策です。しかし自動車産業中心の市の産業構造は現在産業の大きさを示す製造業出荷額にて県内3位に低迷し岐路に立っております。私は製鉄業など基幹産業に携わっていた経歴から「将来を見据えた産業振興施策の早期実現」をこれからも市に訴えて行きたい所存です。これからも宜しくお願い申し上げます。

藤井 栄治



1961年12月生まれ
1974年 鈴鹿市立旭が丘小学校
1985年 三重大学農学部
1985年～三重県庁
2023年～鈴鹿市議会議員1期目

一委員会 R5総務委員

[H P] <https://go2senkyo.com/seljika/186535>
[e-mail] fujii11e@gmail.com

昨年四月の統一地方選挙で初めて議員に当選した藤井栄治です。県庁で四十年の行政経験があることから、鈴鹿市の改革に貢献できるように一生懸命頑張ります。

私の父母は、ホンダ技研工業(株)の関連会社に勤めていた会社員でした。しっかりした働く場所があることが、各々の家族の幸せと本市の成長につながると

思っています。企業誘致の推進を強く進めていきたいと思っています。

この一年の議員経験で一番大きな出来事は、市職員の給与増額条例案に十二月議会で反対したことです。鈴鹿市職員の給与は三重県の公務員の中で二番目に高い給与です。私は、まず中小企業の給与が上がってから次に公務員だと思っています。



鈴鹿市議会 会派「市民の声」

ホームページ <https://shiminnokoe.jp> メールアドレス citizens.voice.suzuka@gmail.com

皆さんの声をメールなどで是非お寄せください

